



大学生の 地域間移動に関する レポート 2021

大学キャンパス所在地から見る
就職予定先所在地までのパターン

内 容

調査概要	・・・ P3
「学校基本調査」（文部科学省）より見る、各地域における学生の分布	・・・ P4
サマリー	・・・ P6

地域毎のまとめ

※各地域ページは、以下の【1】～【9】から構成されています。

- 【1】各地域の傾向・就職活動で掛かった費用・出身高校所在地状況
- 【2】各地域の就職先分布
- 【3】各地域の地元就職意向
- 【4】各地域の地元就職に対する不安度
- 【5】地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向
- 【6】地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度
- 【7】各地域の地元に対する愛着度
- 【8】大学キャンパス所在地に対する愛着度
- 【9】地元および大学キャンパス所在地に対する愛着度と就職意向の関係

1) レポートの見方	・・・ P14
2) 北海道	・・・ P17
3) 東北（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）	・・・ P27
4) 北関東（茨城県、栃木県、群馬県）	・・・ P37
5) 首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）	・・・ P47
6) 北陸・甲信越（新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県）	・・・ P57
7) 東海（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）	・・・ P67
8) 京阪神（京都府、大阪府、兵庫県）	・・・ P77
9) 近畿（滋賀県、奈良県、和歌山県）	・・・ P87
10) 中国（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）	・・・ P97
11) 四国（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）	・・・ P107
12) 九州（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）	・・・ P117

地域の雇用と経済状況 <一覧表>

1) 地域の雇用と経済状況【学生数と初任給】	・・・ P128
2) 地域の雇用と経済状況【人口と雇用】	・・・ P129
3) 地域の雇用と経済状況【産業】	・・・ P130

【本件に関するお問い合わせ先】

就職みらい研究所サイト内 お問い合わせフォーム
<https://rec.fofa.jp/rcasmk/a.p/115>
 ※ご使用に際しては必ずご一報ください。

調査概要

調査名 : 大学生・大学院生の就職活動状況調査

調査目的 : 大学キャンパス所在地毎に、大学生の出身地・就職先分布、地元就職意向、地元就職に対する不安度、愛着度、地域以外出身者における大学キャンパス所在地での就職意向などの傾向を把握することで、各地域の特徴を明らかにする。

調査方法 : インターネット調査

調査時期 : 2020年12月11日～2021年1月14日

調査対象 : マクロミル社のモニターより、2021年3月卒業予定の大学生

回収数 : 1,734人

＜本レポートの集計方法＞

2020年12月～2021年1月時点で就職先が確定している大学生に対象を絞り、集計を実施した。

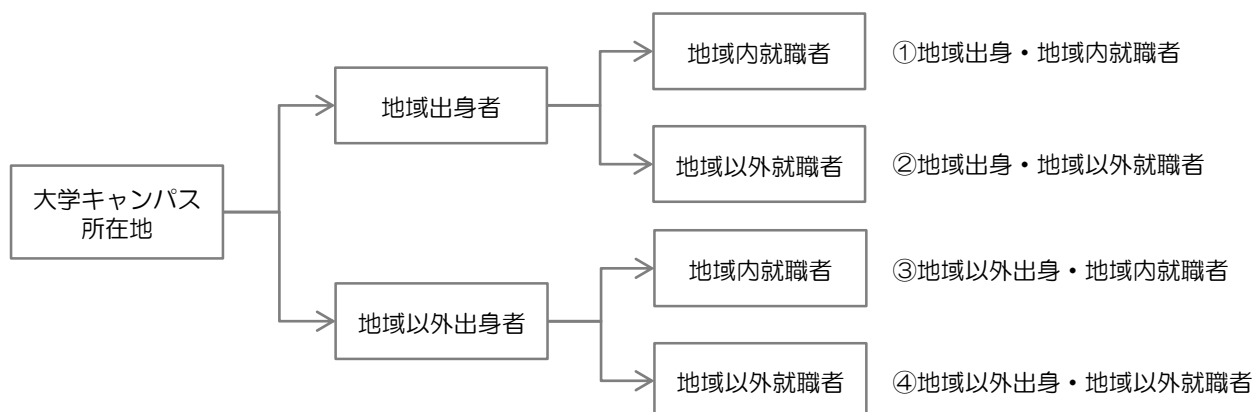
各地域の集計対象サンプル数は以下のとおり。

全体	1,251
北海道	41
東北（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）	60
北関東（茨城県、栃木県、群馬県）	29
首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）	522
北陸・甲信越（新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県）	47
東海（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）	118
京阪神（京都府、大阪府、兵庫県）	238
近畿（滋賀県、奈良県、和歌山県）	35
中国（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）	50
四国（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）	21
九州（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）	90

調査実施・分析協力機関 : 株式会社マクロミル

出身地・就職先分布の定義

大学キャンパス所在地を基点に、対象者の「出身地」「就職先の所在地」をもとに調査対象者を分類した。なお、地域別は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、地域全体と地域内の都道府県合計の構成比は一致しない。



用語の定義

- 就職先確定者 = 2020年12月～2021年1月時点での、就職先確定者。
- 地元 = 質問上では、特に「地元」の定義はしていない。回答者の「地元」の捉え方は、多様であり、「実家の居住地のある市町村」や「出身県」「出身地に隣接している都道府県」など、幅が見られる。
- 就職活動開始前・後 = 「就職活動開始前・後」の時点については、回答者に委ねているため、特に指定していない。

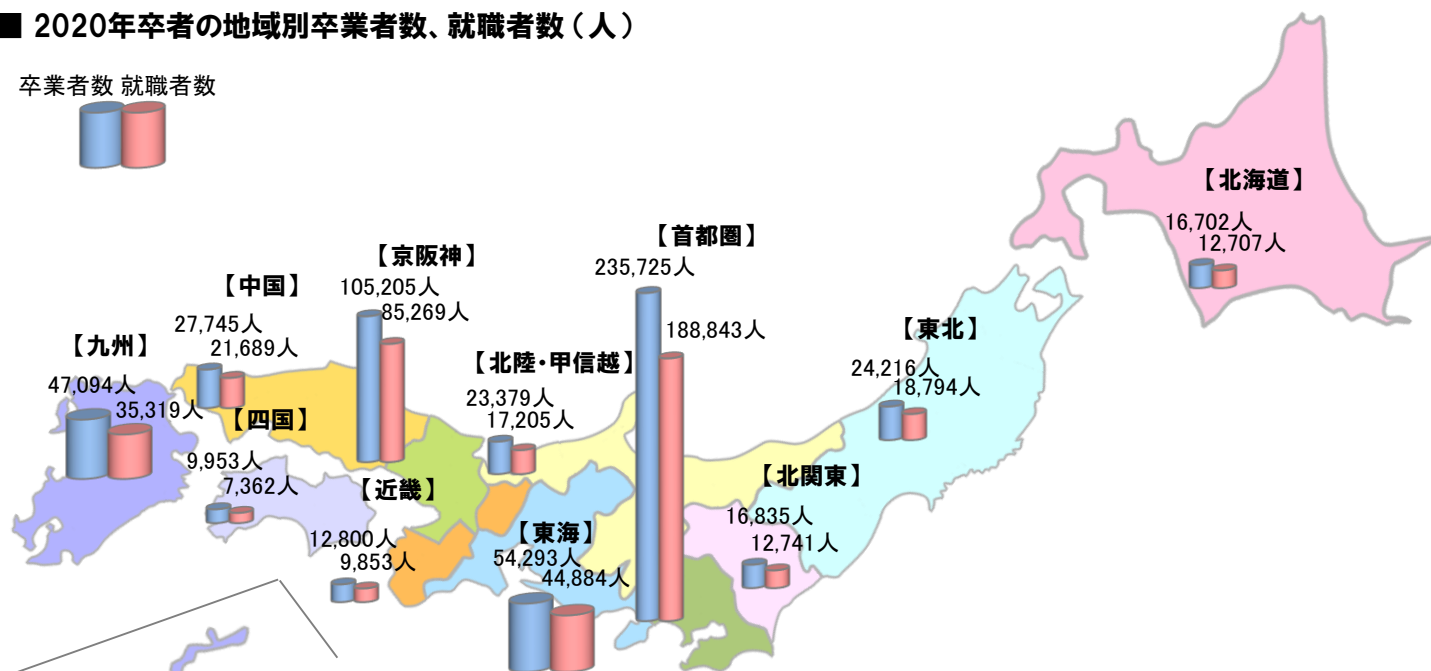
「学校基本調査」(文部科学省)より見る、各地域における学生の分布

全国の大学生の卒業生数は約57.4万人、就職者数は約45.5万人(就職率:79.2%)となっている。卒業した学部の所在地別に就職者数を見ると、「首都圏」(約18.9万人)、「京阪神」(約8.5万人)が多く、この2地域で全体の約6割を占める。それ以外では、「東海」(約4.5万人)、「九州」(約3.5万人)が多い。

地域別の就職率は、「東海」(82.7%)、「京阪神」(81.1%)、「首都圏」(80.1%)が高い。一方、就職率が低いのは「北陸・甲信越」(73.6%)、「四国」(74.0%)となっている。

■ 2020年卒者の地域別卒業生数、就職者数(人)

卒業生数 就職者数



就 学 県	卒業生数 (2020年度)	就職者数 (2020年度)	就職率(%)
全 国	573,947	454,666	79.2
北 海 道	16,702	12,707	76.1
北海道・計	16,702	12,707	76.1
青 森	3,429	2,849	83.1
岩 手	2,341	1,664	71.1
宮 城	10,819	8,478	78.4
秋 田	2,006	1,485	74.0
山 形	2,691	1,937	72.0
福 島	2,930	2,381	81.3
東北・計	24,216	18,794	77.6
茨 城	6,578	4,464	67.9
栃 木	4,160	3,260	78.4
群 馬	6,097	5,017	82.3
北関東・計	16,835	12,741	75.7
埼 玉	22,080	18,681	84.6
千 葉	21,691	17,150	79.1
東 京	156,932	125,140	79.7
神 奈 川	35,022	27,872	79.6
首都圏・計	235,725	188,843	80.1
新 潟	6,040	4,402	72.9
富 山	2,298	1,648	71.7
石 川	5,739	4,205	73.3
福 井	2,181	1,661	76.2
山 梨	3,853	3,098	80.4
長 野	3,268	2,191	67.0
北陸・甲信越・計	23,379	17,205	73.6
岐 阜	4,030	3,102	77.0
静 岡	7,335	5,900	80.4
愛 知	39,858	33,457	83.9
三 重	3,070	2,425	79.0
東海・計	54,293	44,884	82.7

就 学 県	卒業生数 (2020年度)	就職者数 (2020年度)	就職率(%)
京 都	31,174	24,586	78.9
大 阪	48,307	39,393	81.5
兵 庫	25,724	21,290	82.8
京阪神・計	105,205	85,269	81.1
滋 賀	6,783	5,110	75.3
奈 良	4,445	3,586	80.7
和 歌 山	1,572	1,157	73.6
近畿・計	12,800	9,853	77.0
鳥 取	1,436	964	67.1
島 根	1,450	1,086	74.9
岡 山	8,613	6,633	77.0
広 島	12,247	10,030	81.9
山 口	3,999	2,976	74.4
中国・計	27,745	21,689	78.2
徳 島	2,559	1,706	66.7
香 川	1,983	1,552	78.3
愛 媛	3,487	2,704	77.5
高 知	1,924	1,400	72.8
四国・計	9,953	7,362	74.0
福 岡	23,772	18,288	76.9
佐 賀	1,721	1,197	69.6
長 崎	3,704	2,769	74.8
熊 本	5,437	4,115	75.7
大 分	3,177	2,288	72.0
宮 崎	2,222	1,646	74.1
鹿 児 島	3,265	2,306	70.6
沖 縄	3,796	2,710	71.4
九州・計	47,094	35,319	75.0

※資料出典:「令和2年度学校基本調査」文部科学省

このページは白紙です

サマリー

内 容

サマリー ①	大学キャンパス所在地別の出身地・就職先分布	・・・	P7
サマリー ②	大学キャンパス所在地別の出身地・就職先分布	・・・	P8
	大学キャンパス所在地から見た地域別の就職先分布		
	└ 参考) 2020年・2019年卒	・・・	P9
サマリー ③	地域出身者における地元に対する愛着度	・・・	P10
	└ 参考) 2020年卒		
	大学キャンパス所在地に対する愛着度	・・・	P11
	└ 参考) 2020年卒	・・・	P12

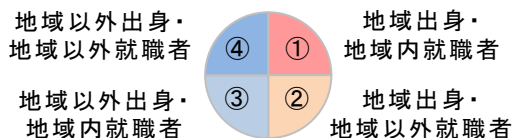
サマリー ①

■ 大学キャンパス所在地別の出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者／単一回答）

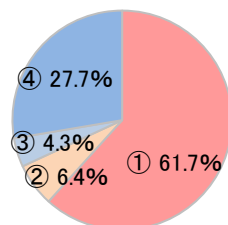
n数は8頁の「1」、地域別の就職先分布は8頁の「2」をご参照ください。

地元就職意向やその理由については、13頁以降の「地域毎のまとめ」をご参照ください。

※グラフ内の①～④は下記の通り

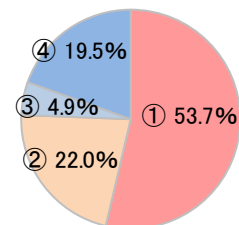


【北陸・甲信越】



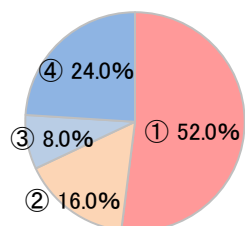
「①」が6割強。地元就職意向は6割後半で、地元への貢献に関する理由が見られる。

【北海道】



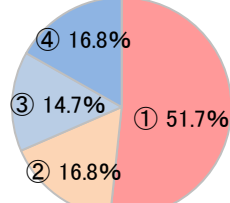
「①」が5割前半。地元就職意向は、就職活動後に低下し4割後半。地元への愛着や安心感などの理由が見られる。

【中国】



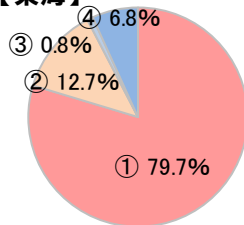
「①」が5割前半。就職活動後に地元就職意向は上昇し5割半ば。地元への愛着に関する理由が見られる。

【京阪神】



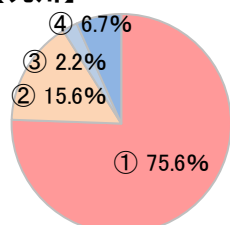
「①」が5割強。地域以外就職の（②+④）が3割前半。地元就職意向は、就職活動後に上昇し7割前半で、地元への愛着などに関する理由が見られる。

【東海】



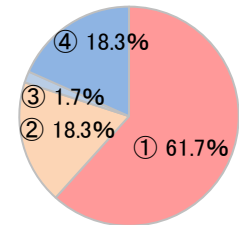
「①」が約8割。地元就職意向は、就職活動後に上昇し7割前半。地元への愛着や貢献に関する理由が見られる。

【九州】



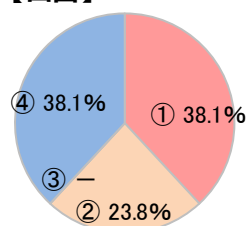
「①」が7割半ば。地元就職意向は、就職活動後にやや上昇して5割後半で、地元への愛着や貢献の利便性に関する理由が見られる。

【東北】



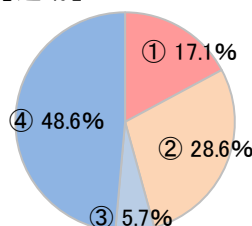
「①」が6割強。地元就職意向は6割台で、地元への貢献に関する理由が見られる。

【四国】



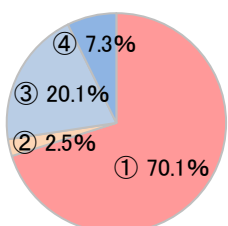
「①」が3割後半。地域以外就職の（②+④）が6割強。地元就職意向は就職活動後に上昇し約7割で、地元への愛着の理由が見られる。

【近畿】



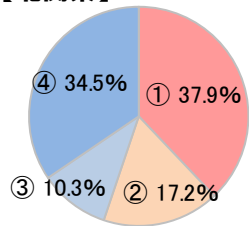
「④」が4割後半。地域内就職者（①+③）は2割前半と低い。地元就職意向は就職活動開始前・後で5割半ばから5割へ低下している。

【首都圏】



「①」が約7割。地域内就職者（①+③）が約9割と多く、利便性に関する理由が見られる。

【北関東】



「①」が3割後半。地域以外就職者（②+④）が5割強。地元への就職意向理由は、地元への愛着に関する理由が見られる。

サマリー ②

大学キャンパス所在地の地域別における出身地・就職先分布を見ると、「①地域出身・地域内就職者」の割合が半数を超えているのは、北海道、東北、首都圏、北陸・甲信越、東海、京阪神、中国、九州で、地域内で就職する傾向が見られる。一方、近畿は、「④地域以外出身・地域以外就職者」の割合が最も高く、地域内に留まらない傾向が見られる。
※2020年・2019年卒は次頁をご参照ください。

1) 大学キャンパス所在地別の出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

			(%)					
		n	①地域出身・ 地域内就職者	②地域出身・ 地域以外就職者	③地域以外出身・ 地域内就職者	④地域以外出身・ 地域以外就職者	地域内・ 計	地域以外・ 計
2021 年卒	北海道	*(41)	53.7		22.0	4.9 19.5	58.5	41.5
	東北	(60)	61.7		18.3	1.7 18.3	63.3	36.7
	北関東	*(29)	37.9	17.2	10.3	34.5	48.3	51.7
	首都圏	(522)	70.1		2.5	20.1 7.3	90.2	9.8
	北陸・甲信越	*(47)	61.7		6.4 4.3	27.7	66.0	34.0
	東海	(118)	79.7		12.7	0.8 6.8	80.5	19.5
	京阪神	(238)	51.7		16.8	14.7 16.8	66.4	33.6
	近畿	*(35)	17.1	28.6	5.7	48.6	22.9	77.1
	中国	(50)	52.0		16.0 8.0	24.0	60.0	40.0
	四国	*(21)	38.1	23.8	38.1		38.1	61.9
	九州	(90)	75.6		15.6	2.2 6.7	77.8	22.2

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※地域内・計:「①地域出身・地域内就職者」+「③地域以外出身・地域内就職者」

※地域以外・計:「②地域出身・地域以外就職者」+「④地域以外出身・地域以外就職者」

2) 大学キャンパス所在地から見た地域別の就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

		(%)													
		n	就職地												
			北海道	東北	北関東	首都圏	北陸・甲信越	東海	京阪神	近畿	中国	四国	九州	海外	
2021 年卒	大学 キャン パス 所在地	北海道	*(41)	58.5	12.2	—	22.0	4.9	—	—	—	2.4	—	—	—
		東北	(60)	5.0	63.3	—	18.3	3.3	6.7	3.3	—	—	—	—	—
		北関東	*(29)	—	6.9	48.3	34.5	6.9	3.4	—	—	—	—	—	—
		首都圏	(522)	0.2	0.8	3.4	90.2	1.1	1.7	1.1	—	0.4	0.4	0.2	0.4
		北陸・甲信越	*(47)	—	—	6.4	17.0	66.0	6.4	4.3	—	—	—	—	—
		東海	(118)	—	0.8	—	8.5	2.5	80.5	3.4	0.8	0.8	—	2.5	—
		京阪神	(238)	—	0.4	0.4	19.7	0.4	4.2	66.4	4.6	1.7	1.3	0.8	—
		近畿	*(35)	—	—	—	11.4	5.7	14.3	40.0	22.9	—	5.7	—	—
		中国	(50)	—	—	2.0	10.0	2.0	10.0	6.0	—	60.0	6.0	4.0	—
		四国	*(21)	—	—	—	19.0	—	9.5	9.5	—	23.8	38.1	—	—
	九州	(90)	—	—	—	11.1	1.1	1.1	5.6	—	1.1	2.2	77.8	—	

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

参考) サマリー ② 2020年・2019年卒

1) 大学キャンパス所在地別の出身地・就職先分布 (大学生・就職先確定者/単一回答)

			(%)					
		n	①地域出身・ 地域内就職者	②地域出身・ 地域以外就職者	③地域以外出身・ 地域内就職者	④地域以外出身・ 地域以外就職者	地域内・ 計	地域以外・ 計
2020 年 卒	北海道	(80)	61.320.06.312.5				67.5	32.5
	東北	(138)	59.421.71.417.4				60.9	39.1
	北関東	(68)	42.6	10.3	10.3	36.8	52.9	47.1
	首都圏	(868)	69.04.619.07.4				88.0	12.0
	北陸・甲信越	(126)	57.113.54.025.4				61.1	38.9
	東海	(296)	75.719.91.03.4				76.7	23.3
	京阪神	(500)	48.4	20.2	12.6	18.8	61.0	39.0
	近畿	(68)	10.3	19.1	4.4	66.2	14.7	85.3
	中国	(136)	49.3	15.4	6.6	28.7	55.9	44.1
	四国	(57)	54.4	14.0	5.3	26.3	59.6	40.4
	九州	(199)	63.320.64.012.1				67.3	32.7
2019 年 卒	北海道	(103)	59.216.59.714.6				68.9	31.1
	東北	(156)	59.623.71.315.4				60.9	39.1
	北関東	(73)	35.6	16.4	1.4	46.6	37.0	63.0
	首都圏	(1,031)	66.65.520.37.6				86.9	13.1
	北陸・甲信越	(155)	52.9	19.4	6.5	21.3	59.4	40.6
	東海	(327)	70.018.72.48.9				72.5	27.5
	京阪神	(599)	48.6	20.7	11.7	19.0	60.3	39.7
	近畿	(91)	14.3	15.4	2.2	68.1	16.5	83.5
	中国	(139)	36.0	19.4	3.6	41.0	39.6	60.4
	四国	(83)	54.219.37.219.3				61.4	38.6
	九州	(210)	66.221.91.910.0				68.1	31.9

※地域内・計:「①地域出身・地域内就職者」+「③地域以外出身・地域内就職者」

※地域以外・計:「②地域出身・地域以外就職者」+「④地域以外出身・地域以外就職者」

2) 大学キャンパス所在地から見た地域別の就職先分布 (大学生・就職先確定者/単一回答)

(%)															
2020 年卒			n	就職地											
				北海道	東北	北関東	首都圏	北陸・甲信越	東海	京阪神	近畿	中国	四国	九州	海外
	大学 キャンパス 所在地	北海道	(80)	67.5	－	－	26.3	－	1.3	2.5	1.3	－	1.3	－	－
	東北	(138)	2.9	60.9	4.3	26.8	－	2.2	2.2	－	－	0.7	－	－	
	北関東	(68)	－	5.9	52.9	25.0	8.8	2.9	1.5	－	－	－	2.9	－	
	首都圏	(868)	0.3	1.8	2.3	88.0	1.5	2.3	2.6	－	0.5	0.1	0.3	0.1	
	北陸・甲信越	(126)	0.8	3.2	2.4	16.7	61.1	11.1	3.2	0.8	－	－	0.8	－	
	東海	(296)	0.3	－	－	16.6	1.0	76.7	4.4	0.7	－	0.3	－	－	
	京阪神	(500)	0.4	－	0.4	27.4	1.0	3.8	61.0	2.0	1.8	1.4	0.8	－	
	近畿	(68)	－	－	1.5	16.2	1.5	19.1	41.2	14.7	4.4	1.5	－	－	
	中国	(136)	－	－	0.7	15.4	－	3.7	12.5	0.7	55.9	8.1	2.9	－	
	四国	(57)	－	－	－	10.5	1.8	1.8	8.8	－	12.3	59.6	5.3	－	
	九州	(199)	－	1.5	－	20.6	0.5	4.0	3.5	－	1.5	0.5	67.3	0.5	
2019 年卒	大学 キャンパス 所在地	北海道	(103)	68.9	－	1.9	21.4	1.0	2.9	1.0	－	1.0	－	1.9	－
		東北	(156)	1.9	60.9	1.3	27.6	1.9	3.2	1.9	－	0.6	0.6	－	－
		北関東	(73)	1.4	12.3	37.0	41.1	4.1	2.7	1.4	－	－	－	－	－
		首都圏	(1,031)	0.7	0.7	2.7	86.9	2.3	2.8	2.4	－	0.3	0.2	1.0	－
		北陸・甲信越	(155)	0.6	3.9	0.6	19.4	59.4	9.0	5.2	1.3	0.6	－	－	－
		東海	(327)	－	0.3	0.3	16.2	3.7	72.5	4.6	0.9	0.6	0.6	0.3	－
		京阪神	(599)	0.3	0.3	0.3	25.2	1.5	3.2	60.3	4.5	1.5	2.2	0.7	－
		近畿	(91)	1.1	－	－	17.6	3.3	6.6	45.1	16.5	5.5	1.1	3.3	－
		中国	(139)	1.4	－	－	21.6	2.9	5.0	11.5	1.4	39.6	5.8	10.8	－
		四国	(83)	－	1.2	2.4	12.0	－	2.4	10.8	－	4.8	61.4	4.8	－
		九州	(210)	－	－	－	22.4	0.5	1.4	3.3	－	3.8	0.5	68.1	－

サマリー ③

地域出身者における地元に対する愛着度を見ると、「愛着あり・計」が8割以上の地域は、北海道、東北、北関東、北陸・甲信越、東海、四国、九州。首都圏は7割近くではあるが、最も低い。

大学キャンパス所在地に対する愛着度を見ると（次ページ）、首都圏、京阪神を除く地域は、各地域において地域以外出身者よりも地域出身者の方が「愛着あり・計」の割合が高い。地域以外出身者で「愛着あり・計」が半数を下回っている地域は、サンプル数が少なく参考値であるが、北関東、北陸・甲信越、東海、近畿、中国。

1) 地域出身者における地元に対する愛着度（大学生・就職先確定者/単一回答）※各地域出身者ベース

		(%)						愛着あり・計	愛着なし・計	
		n	ある	どちらかといえ ばある	どちらともい えない	どちらかとい うとない	ない			
出身地	北海道	*(31)	71.0			25.8		3.2	96.8	3.2
	東北	*(48)	56.3			27.1		6.3 4.2 6.3	83.3	10.4
	北関東	*(16)	50.0			43.8		6.3	93.8	－
	首都圏	(379)	40.4		27.7		16.9	5.5 9.5	68.1	15.0
	北陸・甲信越	*(32)	56.3			28.1		15.6	84.4	－
	東海	(109)	54.1		28.4		10.1	2.8 4.6	82.6	7.3
	京阪神	(163)	55.8		23.9		12.3	3.1 4.9	79.8	8.0
	近畿	*(16)	50.0		25.0		6.3	12.5 6.3	75.0	18.8
	中国	*(34)	47.1		26.5		5.9	8.8 11.8	73.5	20.6
	四国	*(13)	46.2		38.5		15.4		84.6	－
九州	(82)	58.5			23.2		8.5	4.9 4.9	81.7	9.8

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※愛着あり・計: 「ある」+「どちらかといえばある」

※愛着なし・計: 「どちらかというくない」+「ない」

参考) 2020年卒

		(%)							愛着あり・計	愛着なし・計	
		n	ある	どちらかといえばある	どちらともいえない	どちらかというくない	ない				
出身地	北海道	(65)	61.5			21.5	7.7	4.6	4.6	83.1	9.2
	東北	(112)	53.6			25.0	7.1	3.6	10.7	78.6	14.3
	北関東	*(36)	50.0			30.6	11.1		8.3	80.6	8.3
	首都圏	(639)	38.8	31.6		14.6	5.2	9.9	70.4	15.0	
	北陸・甲信越	(89)	57.3			21.3	7.9	3.4	10.1	78.7	13.5
	東海	(283)	47.0			30.0	11.0	5.7	6.4	77.0	12.0
	京阪神	(343)	48.1			27.4	11.1	4.4	9.0	75.5	13.4
	近畿	*(20)	40.0			45.0		10.0	5.0	85.0	5.0
	中国	(88)	54.5			23.9	15.9	3.4	2.3	78.4	5.7
	四国	*(39)	66.7			17.9	10.3	2.6	2.6	84.6	5.1
	九州	(167)	62.9			17.4	9.0	3.6	7.2	80.2	10.8

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※愛着あり・計: 「ある」+「どちらかといえばある」

※愛着なし・計: 「どちらかというくない」+「ない」

サマリー ③

2) 大学キャンパス所在地に対する愛着度(大学生・就職先確定者/単一回答)

		(%)					愛着あり・計	愛着なし・計
	n	ある	どちらかといえはあ	どちらともいえない	どちらかというもない	ない		
大学 キャン パス 所 在 地	北海道	*(41)	61.0	22.0	9.8	4.9	82.9	7.3
	北海道出身者	*(31)	67.7	19.4	9.7	3.2	87.1	3.2
	北海道以外出身者	*(10)	40.0	30.0	10.0	20.0	70.0	20.0
	東北	(60)	45.0	30.0	8.3	10.0	75.0	16.7
	東北出身者	*(48)	52.1	27.1	6.3	10.4	79.2	14.6
	東北以外出身者	*(12)	16.7	41.7	16.7	8.3	58.3	25.0
	北関東	*(29)	20.7	31.0	24.1	13.8	51.7	24.1
	北関東出身者	*(16)	37.5	43.8	12.5	6.3	81.3	6.3
	北関東以外出身者	*(13)	15.4	38.5	23.1	23.1	15.4	46.2
	首都圏	(522)	26.2	28.2	23.0	9.8	54.4	22.6
	首都圏出身者	(379)	28.8	25.1	24.0	9.5	53.8	22.2
	首都圏以外出身者	(143)	19.6	36.4	20.3	10.5	55.9	23.8
	北陸・甲信越	*(47)	25.5	25.5	21.3	8.5	51.1	27.7
	北陸・甲信越出身者	*(32)	31.3	34.4	21.9	12.5	65.6	12.5
	北陸・甲信越以外出身者	*(15)	13.3	6.7	20.0	26.7	20.0	60.0
	東海	(118)	35.6	30.5	17.8	8.5	66.1	16.1
	東海出身者	(109)	36.7	31.2	17.4	8.3	67.9	14.7
	東海以外出身者	*(9)	22.2	22.2	22.2	11.1	44.4	33.3
	京阪神	(238)	32.8	27.7	19.7	9.2	60.5	19.7
	京阪神出身者	(163)	36.8	23.3	22.7	7.4	60.1	17.2
	京阪神以外出身者	(75)	24.0	37.3	13.3	13.3	61.3	25.3
	近畿	*(35)	31.4	22.9	14.3	2.9	54.3	31.4
	近畿出身者	*(16)	37.5	25.0	12.5	6.3	62.5	25.0
	近畿以外出身者	*(19)	26.3	21.1	15.8	36.8	47.4	36.8
	中国	(50)	34.0	18.0	28.0	4.0	52.0	20.0
	中国出身者	*(34)	41.2	17.6	29.4	11.8	58.8	11.8
	中国以外出身者	*(16)	18.8	18.8	25.0	12.5	37.5	37.5
	四国	*(21)	33.3	42.9	9.5	14.3	76.2	14.3
	四国出身者	*(13)	23.1	53.8	15.4	7.7	76.9	7.7
	四国以外出身者	*(8)	50.0	25.0	25.0		75.0	25.0
	九州	(90)	43.3	25.6	11.1	8.9	68.9	20.0
	九州出身者	(82)	43.9	26.8	12.2	7.3	70.7	17.1
	九州以外出身者	*(8)	37.5	12.5	25.0	25.0	50.0	50.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※愛着あり・計: 「ある」+「どちらかといえはあ

※愛着なし・計: 「どちらかというもない」+「ない」

参考) サマリー ③ 2020年卒

2) 大学キャンパス所在地に対する愛着度(大学生・就職先確定者/単一回答)

		(%)						愛着あり・計	愛着なし・計
	n	ある	どちらかといえはあ	どちらともいえない	どちらかというとな	ない			
大学キャンパス所在地	北海道	(80)	55.0	21.3	11.3	6.3	6.3	76.3	12.5
	北海道出身者	(65)	61.5	18.5	10.8	6.2	3.1	80.0	9.2
	北海道以外出身者	*(15)	26.7	33.3	13.3	6.7	20.0	60.0	26.7
	東北	(138)	33.3	32.6	13.0	9.4	11.6	65.9	21.0
	東北出身者	(112)	37.5	32.1	11.6	8.9	9.8	69.6	18.8
	東北以外出身者	*(26)	15.4	34.6	19.2	11.5	19.2	50.0	30.8
	北関東	(68)	32.4	33.8	16.2	8.8	8.8	66.2	17.6
	北関東出身者	*(36)	47.2	33.3	11.1	5.6	2.8	80.6	8.3
	北関東以外出身者	*(32)	15.6	34.4	21.9	12.5	15.6	50.0	28.1
	首都圏	(868)	28.5	25.8	21.3	10.9	13.5	54.3	24.4
	首都圏出身者	(639)	29.0	25.0	22.1	11.0	13.0	54.0	23.9
	首都圏以外出身者	(229)	27.1	27.9	19.2	10.9	14.8	55.0	25.8
	北陸・甲信越	(126)	38.9	30.2	11.1	6.3	13.5	69.0	19.8
	北陸・甲信越出身者	(89)	47.2	29.2	9.0	3.4	11.2	76.4	14.6
	北陸・甲信越以外出身者	*(37)	18.9	32.4	16.2	13.5	18.9	51.4	32.4
	東海	(296)	38.5	28.7	17.6	7.1	8.1	67.2	15.2
	東海出身者	(283)	39.2	28.6	17.3	6.7	8.1	67.8	14.8
	東海以外出身者	*(13)	23.1	30.8	23.1	15.4	7.7	53.8	23.1
	京阪神	(500)	36.8	29.0	16.0	6.4	11.8	65.8	18.2
	京阪神出身者	(343)	37.9	27.1	16.3	7.0	11.7	65.0	18.7
	京阪神以外出身者	(157)	34.4	33.1	15.3	5.1	12.1	67.5	17.2
	近畿	(68)	23.5	32.4	11.8	11.8	20.6	55.9	32.4
	近畿出身者	*(20)	35.0	45.0	5.0	10.0	5.0	80.0	15.0
	近畿以外出身者	*(48)	18.8	27.1	14.6	12.5	27.1	45.8	39.6
	中国	(136)	31.6	19.9	18.4	12.5	17.6	51.5	30.1
	中国出身者	(88)	43.2	21.6	15.9	6.8	12.5	64.8	19.3
	中国以外出身者	*(48)	10.4	16.7	22.9	22.9	27.1	27.1	50.0
	四国	(57)	43.9	26.3	12.3	10.5	7.0	70.2	17.5
	四国出身者	*(39)	56.4	20.5	10.3	7.7	5.1	76.9	12.8
	四国以外出身者	*(18)	16.7	38.9	16.7	16.7	11.1	55.6	27.8
	九州	(199)	43.7	20.6	17.6	5.0	13.1	64.3	18.1
	九州出身者	(167)	46.7	21.0	17.4	5.4	9.6	67.7	15.0
	九州以外出身者	*(32)	28.1	18.8	18.8	3.1	31.3	46.9	34.4

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※愛着あり・計: 「ある」+「どちらかといえはあ

※愛着なし・計: 「どちらかというとな

地域毎のまとめ

■ 各地域のページ構成

各地域ページは、以下の【1】～【9】から構成されています。

【1】 各地域の傾向・就職活動で掛かった費用・出身高校所在地

【2】 各地域の就職先分布

【3】 各地域の地元就職意向 ※該当地域出身者ベース

【4】 各地域の地元就職に対する不安度 ※該当地域出身者ベース

【5】 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向 ※該当地域以外出身者ベース

【6】 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度 ※該当地域以外出身者ベース

【7】 各地域の地元に対する愛着度

【8】 大学キャンパス所在地に対する愛着度

【9】 地元および大学キャンパス所在地に対する愛着度と就職意向の関係

1-1 レポートの見方

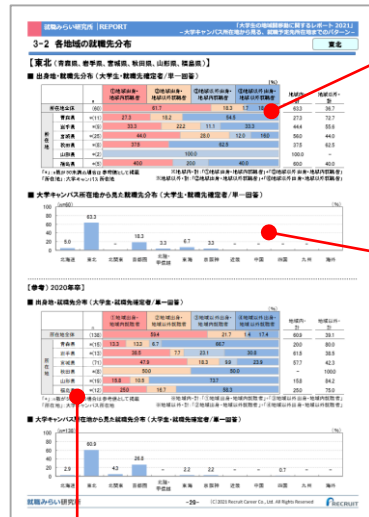
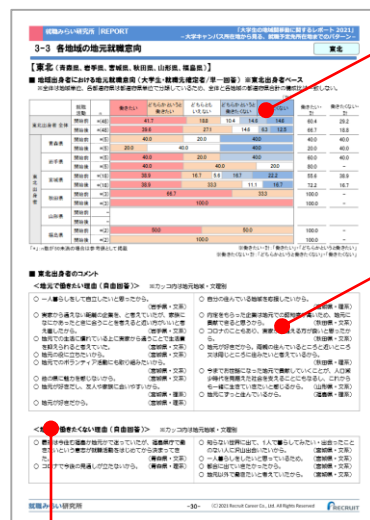
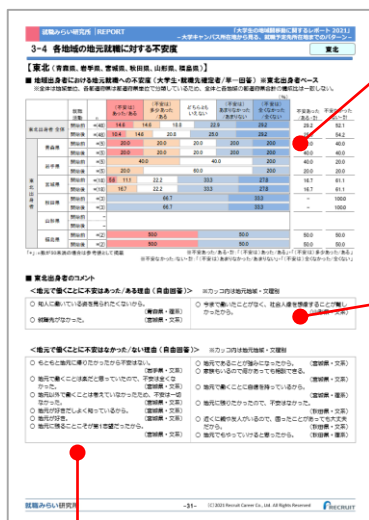
■ 各地域のページの内容

各地域ページは、以下の【1】～【9】から構成されています。

【1】各地域の傾向・就職活動で掛かった費用・出身高校所在地状況



【2】各地域の就職先分布

【3】各地域の地元就職意向
※該当地域出身者ベース【4】各地域の地元就職に対する不安度
※該当地域出身者ベース

※【3】各地域の地元就職意向／【4】各地域の地元就職に対する不安度は、

全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と地域内の都道府県合計の構成比は一致しない。

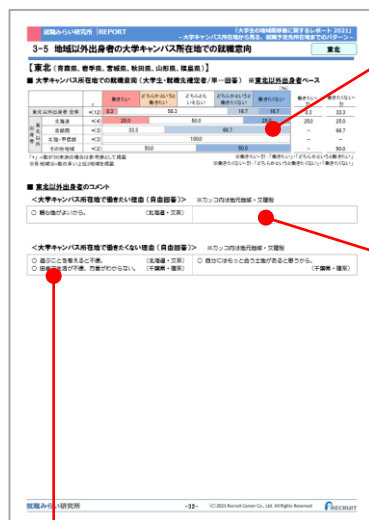
＜例＞「東北」地域の場合
○「東北出身者 全体」のベース・・・通学している大学キャンパス、出身地ともに「東北」。
○「宮城県」のベース・・・通学している大学キャンパス、出身地ともに「宮城県」。

1-2 レポートの見方

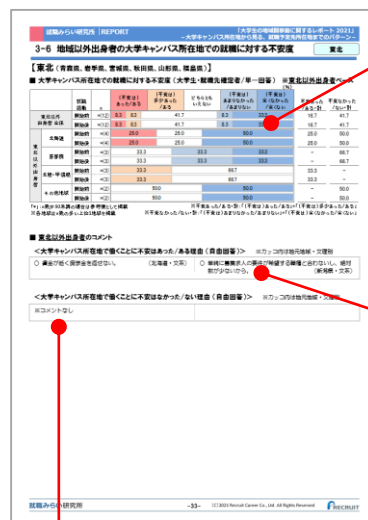
■ 各地域のページの内容(前頁の続き)

【5】 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での
就職意向

※該当地域以外出身者ベース

【6】 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での
就職に対する不安度

※該当地域以外出身者ベース



※地域以外出身者の大学キャンパス所在地での、【5】就職意向、【6】就職に対する不安度の掲載地域について

n数の多い上位の地域（●）を分析軸として掲載、それ以外の地域を「その他地域」として統合しています。

	出身地										
	北海道	東北	北関東	首都圏	北陸・甲信越	東海	京阪神	近畿	中国	四国	九州
大学キャンパス所在地	北海道	●		●	●						
東北	●			●	●						
北関東		●		●	●						
首都圏			●	●	●						
北陸・甲信越			●	●	●						
東海					●						
京阪神					●	●	●	●	●	●	●
近畿					●	●	●	●	●	●	●
中国						●	●	●	●	●	●
四国							●	●	●	●	●
九州							●	●	●	●	●



1-3 レポートの見方

■ 各地域のページの内容(前頁の続き)

【7】各地域の地元に対する愛着度

[illegible]

該当地域出身者の地元に対する愛着度

該当地域出身者の地元に対する愛着度がわかります。

地元への愛着に対する、
該当地域出身者のコメント
(自由回答)

該当地域出身者の地元に対する愛着度（「愛着がある」「愛着がない」「どちらともいえない」）の理由をピックアップしています。

【8】大学キャンパス所在地に対する
愛着度

福岡県立高校 10月20日考

【各教科の試験時間】国語：90分、英語：90分、数学：90分、理科：90分、社会：90分、総合：90分、保健体育：90分、音楽：90分、美術：90分、家庭科：90分、体育：90分

3-9 大学キャンパスに現在地を指定する問題

英語

【英検：英検2級、英検3級、英検4級、英検5級、山形県立、福島県立】

■ 大学キャンパスに現在地を指定する問題 (大学：札幌医科大学、第一番)

地区	東	北	西	南	東	北	西	南	東	北	西	南
東	東	北	西	南	東	北	西	南	東	北	西	南
北	東	北	西	南	東	北	西	南	東	北	西	南
西	東	北	西	南	東	北	西	南	東	北	西	南
南	東	北	西	南	東	北	西	南	東	北	西	南

大学：札幌医科大学のキャンパスに現在地を指定

大学番号：「東」が「東」の大学番号
大学番号：「北」が「北」の大学番号
大学番号：「西」が「西」の大学番号
大学番号：「南」が「南」の大学番号

■ 大学キャンパスに現在地を指定する問題 (大学：札幌医科大学、第一番) ※ カッコ内は問題文・正誤

□ 英語の基礎

＜英語の基礎＞

- 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ① 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ① 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ② 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ③ 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ④ 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ② 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ① 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ② 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ③ 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ④ 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)

□ 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)

- 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ① 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ① 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ② 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ③ 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ④ 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ② 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ① 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ② 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ③ 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ④ 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)

□ 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)

- 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ① 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ① 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ② 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ③ 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ④ 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ② 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ① 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ② 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ③ 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ④ 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)

□ 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)

- 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ① 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ① 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ② 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ③ 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ④ 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ② 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ① 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ② 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ③ 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)
 - ④ 英語の基礎 (大学：札幌医科大学、第一番)

福岡県立高校 10月20日考

-18- (C) 2023 Hoshizawa Co., Ltd. All Rights Reserved.

福岡県立高校 10月20日考

大学キャンパス所在地に 対する愛着度

通学先大学キャンパス所在地を基点として、大学キャンパス所在地に対する愛着度がわかります。

大学キャンパス所在地への愛着に対するコメント
(自由回答)

大学キャンパス所在地に対する愛着度（「愛着がある」「愛着がない」「どちらともいえない」）の理由を、該当地域出身者、該当地域以外出身者よりピックアップしています。

【9】 地元および大学キャンパス所在地に対する
愛着度と就職意向の関係

試験科目・倍率
国公立大
19年度入学者の倍率(倍率) 倍率(倍率)
19年度入学者の倍率(倍率) 倍率(倍率)

5-9 地場および大学キャンパス所在地に対する希望度と就職意向の関係
東京

【東北(青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島)】

■ 地場に対する希望度と就職意向の関係 (大学生・就職先希望地：第一希望)

☐ 希望地希望率＝76%

希望地	希望率	就職意向	就職意向率	希望率と就職意向率の差
東京圏	40%	47%	104	104
近畿圏	40%	38%	95	55
中部圏	40%	47%	120	80
北陸圏	40%	43%	108	68
北海道	40%	20%	50	10
東北圏	40%	20%	50	10
その他	40%	20%	50	10

(注) 1. 希望率と就職意向率の差は、希望率と就職意向率の差の絶対値を示す。

■ 大学キャンパス所在地に対する希望度と就職意向の関係 (大学生・就職先希望地：第一希望)

☐ 希望地希望率＝76%

希望地	希望率	就職意向	就職意向率	希望率と就職意向率の差
東京圏	40%	47%	104	104
近畿圏	40%	38%	95	55
中部圏	40%	47%	120	80
北陸圏	40%	43%	108	68
北海道	40%	20%	50	10
東北圏	40%	20%	50	10
その他	40%	20%	50	10

(注) 1. 希望率と就職意向率の差は、希望率と就職意向率の差の絶対値を示す。

地元に対する愛着度と就職意向の関係

該当地域出身者における地
元に対する愛着度と地元就
職意向の関係がわかりま
す。

大学キャンパス所在地に対する愛着度と就職意向の関係

該当地域以外出身者における大学キャンパス所在地に対する愛着度と大学キャンパス所在地での就職意向の関係がわかります。

北海道

地域の雇用と経済状況 ※地域一覧は、127頁以降に掲載

都道府県	国勢調査人口 (2015年)	産業別就業人口(2015年)				求人状況(2020年)		完全失業率 (2019年)
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	有効求人数	有効求人倍率	
全 国	127,094,745	58,919,036	2,221,699	13,920,834	39,614,567	2,161,164	1.18	2.4
北 海 道	5,381,733	2,435,098	170,336	411,569	1,718,253	89,256	1.03	2.6
北海道・計	5,381,733	2,435,098	170,336	411,569	1,718,253	89,256	1.03	2.6

※事業所数・企業等数の地域計は地域平均を100、各都道府県は全国平均を100として指数化

都道府県	事業所数		企業等数		大学数 ※短大を除く (2020年)	大学生 [学部学生数] (2020年)	初任給(2019年)	
	総数 (2016年)	指数	総数 (2016年)	指数			実額(円) ※地域別は 単純平均	指数 (東京を100)
全 国	5,578,975	—	3,856,457	—	795	2,623,572	210,200	95.3
北 海 道	233,168	196.4	156,475	190.7	37	79,409	199,000	90.2
北海道・計	233,168	46.0	156,475	44.6	37	79,409	199,000	90.2

2-1 各地域の傾向・就職活動で掛かった費用・出身高校所在地状況

北海道

【北海道】



大学キャンパス所在地が【北海道】である学生の、出身地・就職先分布を見ると、「①地域出身・地域内就職者」が5割前半を占める。就職先地域は、北海道出身者（①+②）のうち、約7割が「北海道」となっている。北海道以外の就職先は「首都圏」が最も多く2割強となっている。

北海道出身者における地元の就職意向は、就職活動開始前・後で、「働きたい・計」が5割前半から4割後半へやや低下している。地元で働きたい理由は、「地元から離れたくないし、地元が好きだから」「安心して働くことができるから」「地元が過ごしやすいし、何かあっても周りに家族がいると安心できるから」といった地元への愛着や安心感に関しての理由が見られる。一方、働きたくない理由は、「自分のやりたい職種が地元にはない」「地元には行きたい業界の企業が少ないから」などが見られる。

地元で就職することへの不安度は、就職活動開始前・後ともに「不安なかった/ない・計」が6割強となっており、その理由として、「地元は、家族や友達がいるから不安はあまり無い」「地元は安定した企業が多いから」などが見られる。

北海道以外出身者に、【北海道】での就職意向を聞いたところ、「働きたくない・計」が5割。働きたくない理由としては、「実家から離れており、親戚等身内がいない地域で不安なため」「地元までの距離が遠いため」などが見られる。

北海道出身者における地元への愛着は、「愛着あり・計」が9割半ばを占める。地元へ愛着がある理由は、「ずっとそこで生まれ育ってきたので大切に思いますし、落ち着く場所です」「20年弱暮らしてきたし、家族や友人など大切な人がたくさんいるから」といった理由が見られる。

地元に対しての愛着度と就職意向を見ると、愛着がある人は、就職活動開始前・後ともに「働きたい・計」が5割台となっている。

■ 就職活動で掛かった費用（「0円」を除いた平均金額）

	計	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
全 国	53,042円	48,765円	67,708円	50,782円	63,628円
「0円」の比率	5.7%	6.1%	7.0%	3.3%	5.5%
北海道	111,600円	89,050円	258,333円	65,000円	63,571円
「0円」の比率	10.3%	9.1%	14.3%	—	12.5%

◇参考)就職先地域から見た出身地・出身高校所在地状況

就職地域	北海道				北海道以外			
出身地域	北海道		北海道以外		北海道		北海道以外	
高校所在地域	北海道	北海道以外	北海道	北海道以外	北海道	北海道以外	北海道	北海道以外
構成比(%)	51.2	2.4	—	4.9	22.0	—	—	19.5
n	(21)	(1)	—	(2)	(9)	—	—	(8)

2-2 各地域の就職先分布

北海道

【北海道】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

	n	①地域出身・ 地域内就職者	②地域出身・ 地域以外就職者	③地域以外出身・ 地域内就職者	④地域以外出身・ 地域以外就職者	地域内・ 計	地域以外・ 計
所在地全体	*(41)	53.7	22.0	4.9	19.5	58.5	41.5

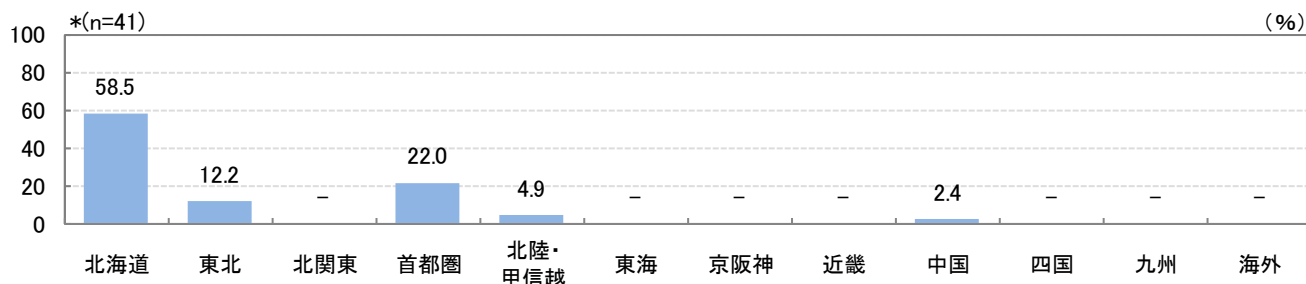
「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※地域内・計: 「①地域出身・地域内就職者」+「③地域以外出身・地域内就職者」

「所在地」: 大学キャンパス所在地

※地域以外・計: 「②地域出身・地域以外就職者」+「④地域以外出身・地域以外就職者」

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

【参考】2020年卒】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

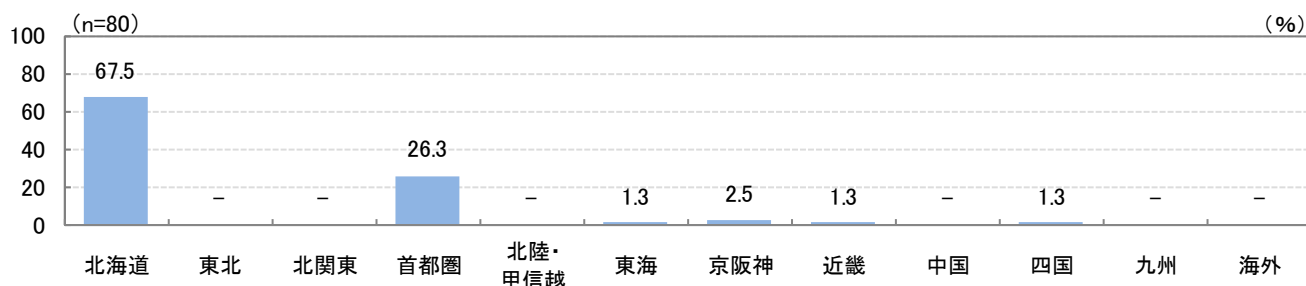
	n	①地域出身・ 地域内就職者	②地域出身・ 地域以外就職者	③地域以外出身・ 地域内就職者	④地域以外出身・ 地域以外就職者	地域内・ 計	地域以外・ 計
所在地全体	(80)	61.3	20.0	6.3	12.5	67.5	32.5

「所在地」: 大学キャンパス所在地

※地域内・計: 「①地域出身・地域内就職者」+「③地域以外出身・地域内就職者」

※地域以外・計: 「②地域出身・地域以外就職者」+「④地域以外出身・地域以外就職者」

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



2-3 各地域の地元就職意向

北海道

【北海道】

■ 地域出身者における地元就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答）※北海道出身者ベース

	就職活動	n	働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	働きたい・ 計	働きたくない・ 計
北海道 出身者 全体	開始前	*(31)	38.7	12.9	9.7	19.4	19.4	51.6	38.7
	開始後	*(31)	45.2	3.2	9.7	29.0	12.9	48.4	41.9

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計: 「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計: 「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 北海道出身者のコメント

<地元で働きたい理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|---------------------------------|--|
| ○ 地元の方が家族や友達がいるため。(北海道・文系) | ○ 北海道が好きだから。(北海道・文系) |
| ○ 周りに友人家族など頼れるひとがいるから。(北海道・文系) | ○ 親が近くにいるので。(北海道・理系) |
| ○ 地元で貢献したいと考えていたから。(北海道・文系) | ○ 地元が好きだから。(北海道・理系) |
| ○ 地元から離れたくないし、地元が好きだから。(北海道・文系) | ○ 地元が過ごしやすいし、何かあっても周りに家族がいると安心できるから。(北海道・理系) |
| ○ 安心感があるから。(北海道・文系) | ○ 今住んでいる地域が好きだから。(北海道・理系) |
| ○ 安心して働くことができるから。(北海道・文系) | ○ 時期も時期なので地元から出たくなかった。(北海道・理系) |

<地元で働きたくない理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|---|--------------------------------|
| ○ 都会に残りたい気持ちが強くなってきた。(北海道・文系) | ○ 自分のやりたい職種が地元にはない。(北海道・文系) |
| ○ 実際に就職してみると自分がそこまで地元で執着がないとわかったから。(北海道・文系) | ○ 田舎だから。(北海道・文系) |
| | ○ 地元から離れて生活してみたい。(北海道・理系) |
| | ○ 地元には行きたい業界の企業が少ないから。(北海道・理系) |

2-4 各地域の地元就職に対する不安度

北海道

【北海道】

■ 地域出身者における地元就職への不安度（大学生・就職先確定者/単一回答）※北海道出身者ベース

(%)

	就職活動	n	(不安は)あった/ある	(不安は)多少あった/ある	どちらともいえない	(不安は)あまりなかった/あまりない	(不安は)全くなかった/全くない	不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
北海道出身者 全体	開始前	*(31)	12.9	9.7	16.1	16.1	45.2	22.6	61.3
	開始後	*(31)	12.9	9.7	16.1	16.1	45.2	22.6	61.3

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計:「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計:「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 北海道出身者のコメント

<地元で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | | |
|----------------------------------|----------------------|---------------------------------------|
| ○ 地元の企業の数が少ないから。
○ 地元は仕事が少ない。 | (北海道・文系)
(北海道・文系) | ○ 自分のやりたいことができないと思っていたから。
(北海道・理系) |
|----------------------------------|----------------------|---------------------------------------|

<地元で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | | | |
|---|----------------------|--|----------------------|
| ○ 地元で誇りを持っているから、不安はなかった。
○ 地元は安定した企業が多いから。 | (北海道・文系)
(北海道・文系) | ○ 地元は、家族や友達がいるから不安はあまり無い。
○ 親が近くにいるからいつでも頼れる。 | (北海道・文系)
(北海道・理系) |
|---|----------------------|--|----------------------|

2-5 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向

北海道

【北海道】

■ 大学キャンパス所在地での就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答） ※北海道以外出身者ベース

		n	(%)				働きたい・計	働きたくない・計
			働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	
北海道以外出身者 全体		*(10)	10.0	40.0		40.0	10.0	10.0 50.0
北海道 出身者 以外	東北	*(3)		66.7		33.3		－ 100.0
	北陸・甲信越	*(3)		66.7		33.3		－ 33.3
	首都圏	*(2)		100.0				－ －
	その他地域	*(2)	50.0			50.0		50.0 50.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※働きたい・計: 「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計: 「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 北海道以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働きたい理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 暮らしやすい。 (大阪府・文系)

<大学キャンパス所在地で働きたくない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 愛着がないから。不便さがあるし、両親にすぐに会える距離じゃないから。 (岩手県・文系)

○ 実家から離れており、親戚等身内がいない地域で不安なため。 (岩手県・文系)

○ 地元までの距離が遠いため。 (秋田県・文系)

2-6 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度

北海道

【北海道】

■ 大学キャンパス所在地での就職に対する不安度（大学生・就職先確定者／単一回答） ※北海道以外出身者ベース

									(%)			
		就職活動	n	(不安は)あった/ある		(不安は)多少あった/ある	どちらともいえない	(不安は)あまりなかった/あまりない	(不安は)全くなかった/全くない	不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計	
北海道以外出身者 全体		開始前	* (10)	10.0	30.0		20.0	10.0	30.0	40.0	40.0	
		開始後	* (10)	10.0	10.0	30.0		20.0	30.0	20.0	50.0	
北海道以外出身者	東北	開始前	* (3)	33.3		33.3		33.3		33.3	66.7	
		開始後	* (3)	33.3		33.3		33.3		33.3	66.7	
	北陸・甲信越	開始前	* (3)	66.7					33.3	66.7	33.3	
		開始後	* (3)	33.3		33.3		33.3		－	66.7	
	首都圏	開始前	* (2)	100.0							－	－
		開始後	* (2)	100.0							－	－
	その他地域	開始前	* (2)	50.0				50.0			50.0	50.0
		開始後	* (2)	50.0				50.0			50.0	50.0

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計:「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※不安なかった/ない・計:「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 北海道以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はあった/ある理由(自由回答)>

※カッコ内は地元地域・文理別

○ 経済があまり活発ではないから。(広島県・文系)

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はなかった/ない理由(自由回答)>

※カッコ内は地元地域・文理別

○ 4年間住んでいた場所なので、それなりに慣れがあるため。(秋田県・文系)

2-7 各地域の地元に対する愛着度

北海道

【北海道】

■ 北海道出身者における地元に対する愛着度（大学生・就職先確定者/単一回答）

	n	ある	どちらかといえ ばある	どちらとも いえない	どちらかとい うとない	ない	愛着あり・ 計	愛着なし・ 計
北海道出身者 全体	*(31)	71.0			25.8		96.8	3.2

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※愛着あり・計:「ある」+「どちらかといえ
ばある」※愛着なし・計:「どちらかとい
うとない」+「ない」

■ 地元への愛着に対する、北海道出身者のコメント(自由回答) ※カッコ内は地元地域・文理別

<地元へ愛着がある理由>

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ ずっとそこで生まれ育ってきたので大切に思いますし、落ち着く場所です。(北海道・文系) ○ 多くの人が大学で地元を離れる中で地元の大学に進学したため、人脈が広いから。(北海道・文系) ○ 長く住んできたから。(北海道・文系) ○ 20年弱暮らしてきたし、家族や友人など大切な人がたくさんいるから。(北海道・文系) ○ 家族や友達がいるから。(北海道・文系) ○ 大好きな家族や友人がいる場所だから。(北海道・文系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 生まれ育った場所なので。(北海道・文系) ○ 住んでいて不便なことがないから。(北海道・理系) ○ 今までずっと住んでいたから過ごしやすい。(北海道・理系) ○ ある程度の場所なら行き慣れているので、未開拓の地よりは愛着はある。(北海道・理系) ○ 自然豊かでとても住みやすいし、食べ物が美味しいから。(北海道・理系) ○ 今まで育ってきて悪い所がないから。(北海道・理系) |
|---|--|

<地元へ愛着がない理由>

※コメントなし

<どちらともいえない理由>

※コメントなし

2-8 大学キャンパス所在地に対する愛着度

北海道

【北海道】

■ 大学キャンパス所在地に対する愛着度（大学生・就職先確定者/単一回答）

								(%)		愛着あり・ 計	愛着なし・ 計
		n	ある	どちらかとい えばある	どちらとも いえない	どちらかとい うとない	ない				
北海道 全体		*(41)	61.0			22.0	9.8	4.92.4	82.9	7.3	
出身	北海道出身者	*(31)	67.7			19.4	9.7	3.2	87.1	3.2	
	北海道以外出身者	*(10)	40.0		30.0	10.0	20.0		70.0	20.0	

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※愛着あり・計:「ある」+「どちらかといえはあ

※愛着なし・計:「どちらかというとい」+「ない」

■ 大学キャンパス所在地への愛着に対するコメント(自由回答) ※カッコ内は地元地域・文理別

□ 北海道出身者

<愛着がある理由>

- | | | | |
|---------------------|----------|----------------------|----------|
| ○ 地元なので愛着がある。 | (北海道・文系) | ○ 自分が生まれ育った場所でもあるから。 | (北海道・理系) |
| ○ 自分の地元でもあるので愛着はある。 | (北海道・理系) | ○ 今まで育ってきて悪い所がない。 | (北海道・理系) |
| ○ 住んでいて不便なことがないから。 | (北海道・理系) | | |

<愛着がない理由>

※コメントなし

<どちらともいえない理由>

- | | |
|-----------|----------|
| ○ 思い出がない。 | (北海道・文系) |
|-----------|----------|

□ 北海道以外出身者

<愛着がある理由>

- | | | | |
|------------------------------|----------|----------------------|----------|
| ○ 4年間暮らして、良い所が沢山ある場所だと思ったから。 | (秋田県・文系) | ○ そこで築いてきた人間関係もあるから。 | (石川県・文系) |
| ○ とても住みやすく、いい土地だった。 | (新潟県・理系) | ○ いい場所だから。 | (石川県・文系) |
| | | ○ 大学生生活を満喫できたから。 | (広島県・文系) |

<愛着がない理由>

- | | |
|-----------------|----------|
| ○ 暮らしにくい町だったから。 | (岩手県・文系) |
|-----------------|----------|

<どちらともいえない理由>

※コメントなし

2-9 地元および大学キャンパス所在地に対する愛着度と就職意向の関係

北海道

【北海道】

■ 地元に対する愛着度と就職意向の関係（大学生・就職先確定者/単一回答）

□ 北海道出身者ベース

		就職活動	n	(%)				働きたい・計	働きたくない・計
				働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	
北海道出身者 全体	開始前	開始前	*(31)	38.7	12.9	9.7	19.4	19.4	51.6
	開始後	開始後	*(31)	45.2	3.2	9.7	29.0	12.9	48.4
愛着度	愛着あり	開始前	*(30)	40.0	13.3	10.0	20.0	16.7	53.3
		開始後	*(30)	46.7	3.3	10.0	30.0	10.0	50.0
	愛着なし	開始前	*(1)						—
		開始後	*(1)						100.0
	どちらとも いえない	開始前	—						—
		開始後	—						100.0

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 大学キャンパス所在地に対する愛着度と就職意向の関係（大学生・就職先確定者/単一回答）

□ 北海道以外出身者ベース

		n	(%)				働きたい・計	働きたくない・計
			働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	
北海道以外出身者 全体		*(10)	10.0	40.0		40.0	10.0	10.0
愛着度	愛着あり	*(7)	14.3	42.9		42.9		14.3
	愛着なし	*(2)		50.0		50.0		—
	どちらともいえない	*(1)						—

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

東北

地域の雇用と経済状況 ※地域一覧は、127頁以降に掲載

都道府県	国勢調査人口 (2015年)	産業別就業人口(2015年)				求人状況(2020年)		完全失業率 (2019年)
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	有効求人数	有効求人倍率	
全 国	127,094,745	58,919,036	2,221,699	13,920,834	39,614,567	2,161,164	1.18	2.4
青 森	1,308,265	625,970	75,300	124,032	407,585	23,401	0.99	2.7
岩 手	1,279,594	636,329	67,731	159,640	400,306	23,136	1.09	2.1
宮 城	2,333,899	1,077,927	47,017	246,510	760,125	43,295	1.26	2.5
秋 田	1,023,119	482,867	46,456	115,978	312,620	21,131	1.29	2.8
山 形	1,123,891	562,087	51,681	159,873	338,284	20,710	1.15	1.7
福 島	1,914,039	922,133	59,780	271,326	555,204	34,883	1.25	2.1
東北・計	8,982,807	4,307,313	347,965	1,077,359	2,774,124	166,556	1.17	2.3

※事業所数・企業等数の地域計は地域平均を100、各都道府県は全国平均を100として指数化

都道府県	事業所数		企業等数		大学数 ※短大を除く (2020年)	大学生 [学部学生数] (2020年)	初任給(2019年)	
	総数 (2016年)	指数	総数 (2016年)	指数			実額(円) ※地域別は 単純平均	指数 (東京を100)
全 国	5,578,975	—	3,856,457	—	795	2,623,572	210,200	95.3
青 森	59,069	49.8	42,645	52.0	10	15,400	190,200	86.3
岩 手	59,451	50.1	40,583	49.5	6	11,489	193,200	87.6
宮 城	102,026	86.0	63,706	77.6	14	49,410	207,000	93.9
秋 田	49,432	41.6	36,036	43.9	7	8,884	190,100	86.2
山 形	56,551	47.6	42,293	51.5	6	11,723	192,600	87.3
福 島	88,128	74.2	62,982	76.8	8	14,288	200,700	91.0
東北・計	414,657	81.8	288,245	82.2	51	111,194	195,633	88.7

3-1 各地域の傾向・就職活動で掛かった費用・出身高校所在地状況

東北

【東北（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）】



大学キャンパス所在地が【東北】である学生の、出身地・就職先分布を見ると、「①地域出身・地域内就職者」が6割強となっている。就職先地域は、東北出身者（①+②）のうち、7割後半が「東北」となっている。東北以外の就職先は「首都圏」が最も多く1割後半となっている。

東北出身者における地元の就職意向は、就職活動開始前・後で、「働きたい・計」が6割から6割半ばへ上昇している。地元で働きたい理由は、「地元の役に立ちたいから」「地元でのボランティア活動にも取り組みたいから」「自分の住んでいる地域を応援したいから」といった地元への貢献をあげる理由が見られる。一方、地元で働きたくない理由は、「一人暮らしをしたい」と思っているため」「都会に出ていきたくかったから」などが見られる。

地元で就職することへの不安度は、就職活動開始前・後ともに「不安なかった/ない・計」が5割前半となっており、その理由として、「地元であることが強みになったから」「地元で働くことに自信を持っているから」「地元でもやっていけると思ったから」などが見られる。

東北以外出身者に、【東北】での就職意向を聞いたところ、「働きたくない・計」が3割前半となっている。働きたくない理由としては、「田舎で生活が不便、方言がわからない」「自分にはもっと合う土地があると思うから」などが見られる。

東北出身者における地元への愛着は、「愛着あり・計」が8割前半を占める。地元へ愛着がある理由は、「長く育ってきた場所であり、住みやすいから」「育ってきた場所で、自分の知ってる場所だから」などが見られる。

地元に対しての愛着度と就職意向を見ると、愛着がある人は、就職活動開始前は「働きたい・計」が6割後半であるが、開始後は7割前半に上昇している。

■ 就職活動で掛かった費用（「0円」を除いた平均金額）

	計	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
全 国	53,042円	48,765円	67,708円	50,782円	63,628円
「0円」の比率	5.7%	6.1%	7.0%	3.3%	5.5%
東 北	48,811円	51,258円	39,207円	10,000円	55,889円
「0円」の比率	8.5%	10.8%	-	-	10.0%

◇参考)就職先地域から見た出身地・出身高校所在地状況

就職地域	東北				東北以外			
出身地域	東北		東北以外		東北		東北以外	
高校所在地	東北	東北以外	東北	東北以外	東北	東北以外	東北	東北以外
構成比(%)	61.7	-	1.7	-	18.3	-	-	18.3
n	(37)	-	(1)	-	(11)	-	-	(11)

3-2 各地域の就職先分布

東北

【東北（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

		n	(%)				地域内・計	地域以外・計
所在地全体		(60)	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者		
			61.7	18.3	1.7	18.3	63.3	36.7
所在地	青森県	*(11)	27.3	18.2	54.5		27.3	72.7
	岩手県	*(9)	33.3	22.2	11.1	33.3	44.4	55.6
	宮城県	*(25)	44.0	28.0	12.0	16.0	56.0	44.0
	秋田県	*(8)	37.5	62.5			37.5	62.5
	山形県	*(2)	100.0				100.0	-
	福島県	*(5)	40.0	20.0	40.0		60.0	40.0

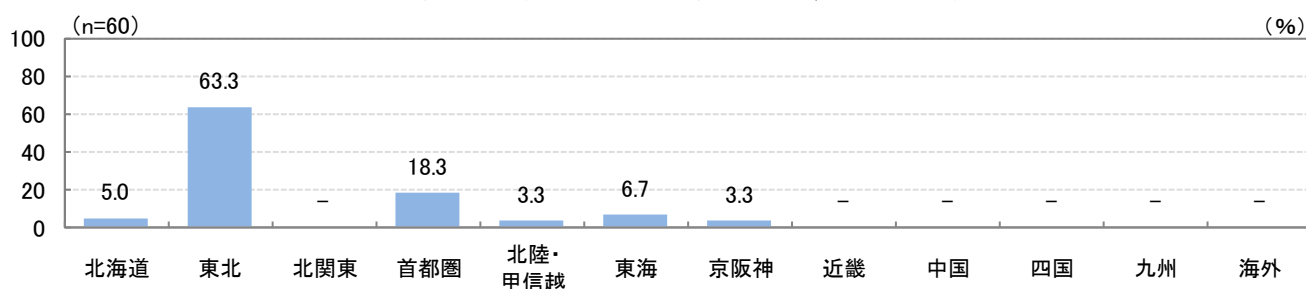
「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※地域内・計: 「①地域出身・地域内就職者」+「③地域以外出身・地域内就職者」

「所在地」: 大学キャンパス所在地

※地域以外・計: 「②地域出身・地域以外就職者」+「④地域以外出身・地域以外就職者」

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



【参考】2020年卒】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

		n	(%)				地域内・計	地域以外・計
所在地全体		(138)	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者		
			59.4	21.7	1.4	17.4	60.9	39.1
所在地	青森県	*(15)	13.3	13.3	6.7	66.7	20.0	80.0
	岩手県	*(13)	38.5	7.7	23.1	30.8	61.5	38.5
	宮城県	(71)	47.9	18.3	9.9	23.9	57.7	42.3
	秋田県	*(8)	50.0	50.0			-	100.0
	山形県	*(19)	15.8	10.5	73.7		15.8	84.2
	福島県	*(12)	25.0	16.7	58.3		25.0	75.0

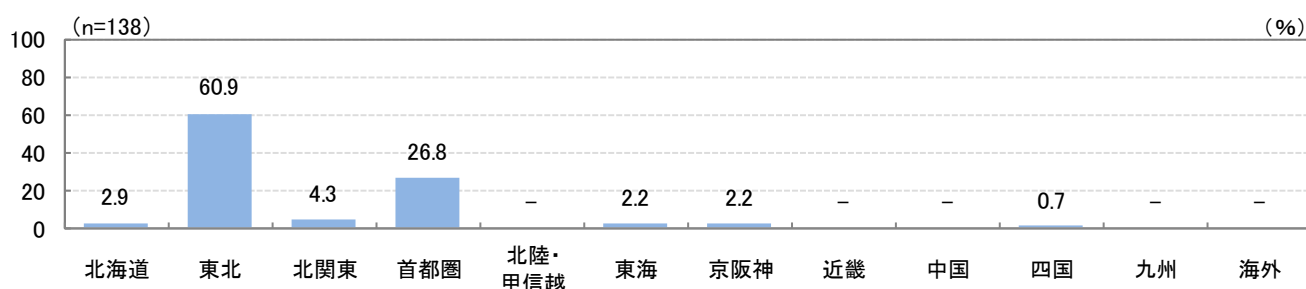
「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※地域内・計: 「①地域出身・地域内就職者」+「③地域以外出身・地域内就職者」

「所在地」: 大学キャンパス所在地

※地域以外・計: 「②地域出身・地域以外就職者」+「④地域以外出身・地域以外就職者」

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



3-3 各地域の地元就職意向

東北

【東北（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）】

■ 地域出身者における地元就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答）※東北出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。

		就職活動	n	働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	働きたい・ 計	働きたくない・ 計
東北出身者 全体		開始前	*(48)	41.7	18.8	10.4	14.6	14.6	60.4	29.2
		開始後	*(48)	39.6	27.1	14.6	6.3	12.5	66.7	18.8
東北 出身者	青森県	開始前	*(5)	40.0	20.0		40.0		40.0	40.0
		開始後	*(5)	20.0	40.0		40.0		20.0	40.0
	岩手県	開始前	*(5)	40.0	20.0		40.0		60.0	40.0
		開始後	*(5)	40.0	40.0		20.0		80.0	—
	宮城県	開始前	*(18)	38.9	16.7	5.6	16.7	22.2	55.6	38.9
		開始後	*(18)	38.9	33.3	11.1	16.7		72.2	16.7
	秋田県	開始前	*(3)	66.7			33.3		100.0	—
		開始後	*(3)	100.0					100.0	—
	山形県	開始前	—							
		開始後	—							
	福島県	開始前	*(2)	50.0			50.0		100.0	—
		開始後	*(2)	100.0					100.0	—

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 東北出身者のコメント

<地元で働きたい理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- 実家から通えない距離の企業を、とを考えていたが、家族に何かあったときに会うことを考えると近い方がいいと考え直したから。（岩手県・文系）
- 地元での生活に慣れている上に実家から通うことで生活費を抑えられると考えていた。（宮城県・文系）
- 地元の役に立ちたいから。（宮城県・文系）
- 地元でのボランティア活動にも取り組みたいから。（宮城県・文系）
- 他の県に魅力を感じないから。（宮城県・文系）
- 地元が好きだし、友人や家族に会いやすいから。（宮城県・理系）
- 地元が好きだから。（宮城県・理系）

- 自分の住んでいる地域を応援したいから。（宮城県・理系）
- 内定をもらった企業は地元での認知度が高いため、地元で貢献できると思うから。（秋田県・文系）
- コロナのこともあり、実家から通える方が良かったから。（秋田県・文系）
- 地元が好きだから。両親の住んでいるところと近いところ又は同じところに住みたいと考えているから。（秋田県・理系）
- 今までお世話になった地元で貢献していくことが、人口減少時代を見据えた社会を支えることにもなるし、これからも一緒に生きて行きたいと感じるから。（山形県・文系）
- 地元ずっと住んでいるから。（福島県・理系）

<地元で働きたくない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- 最初は今住む県が地元かで迷っていたが、今住む県の県庁で働きたいという意志が、就職活動をはじめてから決まってきた。（青森県・文系）
- コロナで今後の見通しが立たないから。（青森県・理系）

- 知らない世界に出て、1人で暮らしてみたい・出会ったことのない人に沢山出会いたいから。（宮城県・文系）
- 一人暮らしをしたいと思っているため。（宮城県・文系）
- 都会に出ていきたくかったから。（宮城県・文系）
- 地元以外で働きたいと考えていたから。（宮城県・文系）

3-4 各地域の地元就職に対する不安度

東北

【東北（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）】

■ 地域出身者における地元就職への不安度（大学生・就職先確定者/単一回答）※東北出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。

		就職活動	n	(不安は) あった/ある	(不安は) 多少あった/ある	どちらとも いえない	(不安は) あまりなかった/あまりない	(不安は) 全くなかった/全くない	不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
東北出身者 全体	開始前	開始前	*(48)	14.6	14.6	18.8	22.9	29.2	29.2	52.1
	開始後	開始後	*(48)	10.4	14.6	20.8	25.0	29.2	25.0	54.2
東北出身者	青森県	開始前	*(5)	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	40.0	40.0
		開始後	*(5)	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	40.0	40.0
	岩手県	開始前	*(5)	40.0		40.0		20.0	40.0	20.0
		開始後	*(5)	20.0		60.0		20.0	20.0	20.0
	宮城県	開始前	*(18)	5.6	11.1	22.2	33.3	27.8	16.7	61.1
		開始後	*(18)	16.7		22.2	33.3	27.8	16.7	61.1
	秋田県	開始前	*(3)	66.7				33.3	-	100.0
		開始後	*(3)	66.7				33.3	-	100.0
	山形県	開始前	-							
		開始後	-							
	福島県	開始前	*(2)	50.0			50.0		50.0	50.0
		開始後	*(2)	50.0			50.0		50.0	50.0

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計:「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計:「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 東北出身者のコメント

<地元で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|------------------------------------|-------------------------|
| ○ 知人に働いている姿を見られたくないから。
(青森県・理系) | ○ 就職先がなかった。
(宮城県・文系) |
|------------------------------------|-------------------------|

<地元で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|---|--|
| ○ もともと地元に戻りたかったから不安はない。
(岩手県・文系) | ○ 地元であることが強みになったから。
(宮城県・文系) |
| ○ 地元で働くことは楽だと思っていたので、不安は全くなかった。
(宮城県・文系) | ○ 家族もいるので何かあっても相談できる。
(宮城県・文系) |
| ○ 地元以外で働くことは考えていなかったため、不安は一切なかった。
(宮城県・文系) | ○ 地元で働くことに自信を持っているから。
(宮城県・理系) |
| ○ 地元が好きだしよく知っているから。
(宮城県・文系) | ○ 地元に残りたかったため、不安はなかった。
(秋田県・文系) |
| ○ 地元が好き。
(宮城県・文系) | ○ 近くに親や友人がいるので、困ったことがあっても大丈夫だから。
(秋田県・文系) |
| ○ 地元に残ることこそが第1志望だったから。
(宮城県・文系) | ○ 地元でもやっていけると思ったから。
(秋田県・理系) |

3-5 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向

東北

【東北（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答） ※東北以外出身者ベース

			(%)							
		n	働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	働きたい・ 計	働きたくない・ 計	
東北以外出身者 全体		*(12)	8.3	58.3			16.7	16.7	8.3	33.3
出身者 東北以外	北海道	*(4)	25.0	50.0			25.0	25.0	25.0	
	首都圏	*(3)	33.3	66.7				－	66.7	
	北陸・甲信越	*(3)	100.0				－	－		
	その他地域	*(2)	50.0	50.0			－	50.0		

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※働きたい・計: 「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計: 「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 東北以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働きたい理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 居心地がよいから。 (北海道・文系)

<大学キャンパス所在地で働きたくない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 遊ぶことを考えると不便。 (北海道・文系)

○ 田舎で生活が不便、方言がわからない。 (千葉県・理系)

○ 自分にはもっと合う土地があると思うから。

(千葉県・理系)

3-6 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度

東北

【東北（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職に対する不安度（大学生・就職先確定者/単一回答） ※東北以外出身者ベース（%）

	就職活動	n	(不安は) あった/ある	(不安は) 多少あった/ある	どちらとも いえない	(不安は) あまりなかった/あまりない	(不安は) 全くなかった/全くない	不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
東北以外出身者 全体	開始前	*(12)	8.3	8.3	41.7	8.3	33.3	16.7	41.7
	開始後	*(12)	8.3	8.3	41.7	8.3	33.3	16.7	41.7
東北以外出身者	北海道	開始前	25.0	25.0	50.0			25.0	50.0
		開始後	25.0	25.0	50.0			25.0	50.0
	首都圏	開始前	33.3	33.3	33.3			-	66.7
		開始後	33.3	33.3	33.3			-	66.7
	北陸・甲信越	開始前	33.3	66.7				33.3	-
		開始後	33.3	66.7				33.3	-
	その他地域	開始前	50.0	50.0				-	50.0
		開始後	50.0	50.0				-	50.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は) あった/ある」+「(不安は) 多少あった/ある」

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※不安なかった/ない・計: 「(不安は) あまりなかった/あまりない」+「(不安は) 全くなかった/全くない」

■ 東北以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- 賃金が低く奨学金を返せない。 (北海道・文系)
- 単純に募集求人の要件が希望する職種と合わないし、絶対数が少ないから。 (新潟県・文系)

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

※コメントなし

3-7 各地域の地元に対する愛着度

東北

【東北（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）】

■ 東北出身者における地元に対する愛着度（大学生・就職先確定者／単一回答）

		(%)					愛着あり・計	愛着なし・計
	n	ある	どちらかといえばある	どちらともいえない	どちらかというもない	ない		
東北出身者 全体		56.3		27.1		6.3 4.2 6.3	83.3	10.4
出身者	青森県	80.0				20.0	80.0	20.0
	岩手県	40.0	40.0		20.0		80.0	-
	宮城県	72.2		16.7		5.6 5.6	88.9	5.6
	秋田県	100.0					100.0	-
	山形県							
	福島県	50.0		50.0			50.0	50.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※愛着あり・計: 「ある」+「どちらかといえばある」

※愛着なし・計: 「どちらかというもない」+「ない」

■ 地元への愛着に対する、東北出身者のコメント(自由回答) ※カッコ内は地元地域・文理別

< 地元へ愛着がある理由 >

- ずっと住んでたから。(青森県・文系)
- 長く育ってきた場所であり、住みやすいから。(青森県・理系)
- 会いたい人、好きな場所があるから。(岩手県・文系)
- 生まれ育った街だから。(岩手県・文系)
- 震災以降地元にいようという気持ちが大きくなった。(宮城県・文系)
- 友達や家族がいる。(宮城県・文系)
- 生まれてからずっと動いたことがないから。(宮城県・文系)
- ずっと私が生きてきた町に愛着がないわけがない。(宮城県・理系)

- 人が優しい。ごはんがおいしい。住みやすい気候である。(宮城県・理系)
- 育ってきた場所で、自分の知ってる場所だから。(秋田県・文系)
- 地元の交流が多いのが好き。人が好き。(秋田県・理系)
- 地元には魅力がたくさんあって好きだから、生活しやすいから。(秋田県・理系)
- 生まれ育った街はいろいろな場所に思い出があるから。(山形県・文系)
- ずっと住んできた場所でもあるし、家族はもちろんお世話になった人たちが暮らしている場所だから大切にしたいです。(福島県・文系)

< 地元へ愛着がない理由 >

- ずっと住んでいるけど、何も店がないから。(福島県・理系)

< どちらともいえない理由 >

- いい点も悪い点もわかっているから。(岩手県・文系)
- 都会に比べるとやはり劣る。(宮城県・文系)

3-8 大学キャンパス所在地に対する愛着度

東北

【東北（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）】

■ 大学キャンパス所在地に対する愛着度（大学生・就職先確定者/単一回答）

		n	ある	どちらかといえ ばある	どちらとも いえない	どちらかとい うとない	ない	愛着あり・ 計	愛着なし・ 計
東北 全体		(60)	45.0	30.0	8.3	10.0	6.7	75.0	16.7
出身	東北出身者	*(48)	52.1	27.1	6.3	10.4	4.2	79.2	14.6
	東北以外出身者	*(12)	16.7	41.7	16.7	8.3	16.7	58.3	25.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※愛着あり・計: 「ある」+「どちらかといえ
ばある」※愛着なし・計: 「どちらかとい
うとない」+「ない」

■ 大学キャンパス所在地への愛着に対するコメント(自由回答) ※カッコ内は地元地域・文理別

□ 東北出身者

<愛着がある理由>

- | | |
|--|-----------------------------------|
| ○ 来て初めて知った魅力がたくさんあったから。
(青森県・文系) | ○ そもそも生まれも育ちも同じ地元だから。
(宮城県・文系) |
| ○ 知らない町や遠い町もあるため。
(岩手県・理系) | ○ こここそが地元だから。
(宮城県・文系) |
| ○ 大学のことに意識していないが家族がいる地元になるの。
(宮城県・文系) | ○ 地元の大学に通っている。
(宮城県・理系) |
| ○ 地元で通いなれたから。
(宮城県・文系) | ○ 4年間そこに住んでいたから。
(宮城県・理系) |
| ○ 思い出があるし、友達も多いから。
(宮城県・文系) | ○ 4年間住んだから。
(秋田県・理系) |

<愛着がない理由>

- | | |
|---------------------------------------|-------------------------|
| ○ 大学時代に過ごした場所、という認識でしかない。
(岩手県・文系) | ○ 店が何も無いから。
(福島県・理系) |
|---------------------------------------|-------------------------|

<どちらともいえない理由>

- | |
|----------------------------|
| ○ 愛着はないが安心はする。
(岩手県・理系) |
|----------------------------|

□ 東北以外出身者

<愛着がある理由>

- | | |
|--------------------------------|---------------------------|
| ○ 環境がよく住みやすいから。
(北海道・文系) | ○ 住みやすかったから。
(新潟県・文系) |
| ○ 5年間住んだから。
(北海道・理系) | ○ 4年いたから。
(新潟県・理系) |
| ○ 4年間友達と楽しく過ごしたから。
(千葉県・理系) | ○ 住み慣れた場所だから。
(福岡県・文系) |

<愛着がない理由>

- | | |
|--|---------------------------|
| ○ 大学があるから来ただけ、という感覚。田舎すぎて不便な
思いしかしていない。
(北海道・文系) | ○ 地元がいいから。
(埼玉県・文系) |
| | ○ 初めて来た土地だから。
(愛知県・理系) |

<どちらともいえない理由>

- | |
|-------------------------------------|
| ○ いいところもあれば、悪いところもあるから。
(千葉県・理系) |
|-------------------------------------|

北関東

地域の雇用と経済状況 ※地域一覧は、127頁以降に掲載

都道府県	国勢調査人口 (2015年)	産業別就業人口(2015年)				求人状況(2020年)		完全失業率 (2019年)
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	有効求人数	有効求人倍率	
全 国	127,094,745	58,919,036	2,221,699	13,920,834	39,614,567	2,161,164	1.18	2.4
茨 城	2,916,976	1,400,684	78,996	399,707	864,715	47,759	1.33	2.3
栃 木	1,974,255	963,969	53,177	296,120	578,864	33,667	1.06	2.2
群 馬	1,973,115	966,060	47,943	297,919	591,710	32,590	1.26	2.3
北関東・計	6,864,346	3,330,713	180,116	993,746	2,035,289	114,016	1.22	2.3

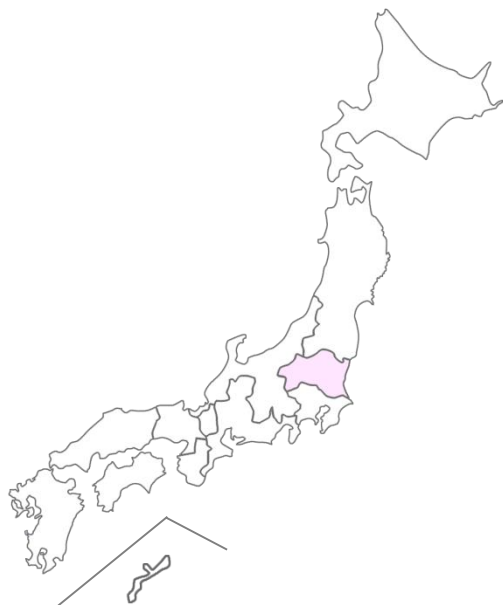
※事業所数・企業等数の地域計は地域平均を100、各都道府県は全国平均を100として指数化

都道府県	事業所数		企業等数		大学数 ※短大を除く (2020年)	大学生 [学部学生数] (2020年)	初任給(2019年)	
	総数 (2016年)	指数	総数 (2016年)	指数			実額(円) ※地域別は 単純平均	指数 (東京を100)
全 国	5,578,975	—	3,856,457	—	795	2,623,572	210,200	95.3
茨 城	118,031	99.4	84,370	102.8	10	30,258	202,700	91.9
栃 木	88,332	74.4	63,959	77.9	9	20,388	206,500	93.7
群 馬	92,006	77.5	69,301	84.5	14	28,312	204,800	92.9
北関東・計	298,369	58.8	217,630	62.1	33	78,958	204,667	92.8

4-1 各地域の傾向・就職活動で掛かった費用・出身高校所在地状況

北関東

【北関東（茨城県、栃木県、群馬県）】



大学キャンパス所在地が【北関東】である学生の、出身地・就職先分布を見ると、「①地域出身・地域内就職者」が3割後半で最も多いが、「④地域以外出身・地域以外就職者」も3割半ばであり、北関東以外への就職も多い。北関東以外の就職先は「首都圏」が3割半ばで最も多く、次いで「東北」「北陸・甲信越」となっている。

北関東出身者における地元の就職意向は、就職活動開始前・後で、「働きたい・計」が5割半ばから6割後半に上昇している。地元で働きたい理由としては、「いつでも頼れる人がそばにいてくれると安心して仕事ができるから」といった地元への愛着に加えて、「収入を得て、自立したいと思ったから」「生活費削減のため」といった経済面の理由も見られる。

地元で就職することへの不安度は、就職活動開始前は「不安なかった/ない・計」が4割前半であるが、開始後は5割半ばへと上昇している。不安がなかった理由としては、「地元は田舎だし、安定している企業も多いと思うから」「土地勘があるという利点があるので地元で働くことに特に不安はない」といった理由が見られる。

北関東以外出身者に、【北関東】での就職意向を聞いたところ、「働きたくない・計」が7割半ばで、働きたくない理由としては、「交通の便が不便なのと好きなお店がないから」「土地勘がないから」といったものが見られる。

北関東出身者における地元への愛着は、「愛着あり・計」が9割前半を占める。地元へ愛着がある理由は、「生まれ育った地で、その地域の風習などが染み付いているから」「生まれ育った、よく知った土地柄だから」などが見られる。

地元に対しての愛着度と就職意向を見ると、愛着がある人は、「働きたい・計」が、就職活動開始前は6割で、開始後は6割半ばと、上昇している。

■ 就職活動で掛かった費用（「0円」を除いた平均金額）

	計	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
全 国	53,042円	48,765円	67,708円	50,782円	63,628円
「0円」の比率	5.7%	6.1%	7.0%	3.3%	5.5%
北関東	37,696円	19,450円	53,000円	3,667円	58,500円
「0円」の比率	3.4%	9.1%	—	—	—

◇参考)就職先地域から見た出身地・出身高校所在地状況

就職地域	北関東				北関東以外			
出身地域	北関東		北関東以外		北関東		北関東以外	
高校所在地域	北関東	北関東以外	北関東	北関東以外	北関東	北関東以外	北関東	北関東以外
構成比(%)	37.9	—	—	10.3	17.2	—	—	34.5
n	(11)	—	—	(3)	(5)	—	—	(10)

4-2 各地域の就職先分布

北関東

【北関東（茨城県、栃木県、群馬県）】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

		n	(%)				地域内・計	地域以外・計
			①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者		
所在地全体		*(29)	37.9	17.2	10.3	34.5	48.3	51.7
所在地	茨城県	*(10)	40.0	10.0		50.0	40.0	60.0
	栃木県	*(9)	22.2	11.1		66.7	33.3	66.7
	群馬県	*(10)	20.0	40.0	20.0	20.0	40.0	60.0

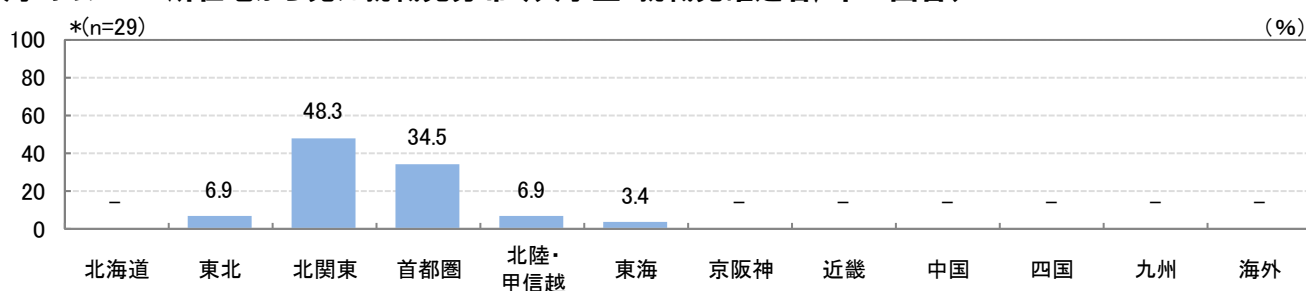
「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※地域内・計: 「①地域出身・地域内就職者」+「③地域以外出身・地域内就職者」

「所在地」: 大学キャンパス所在地

※地域以外・計: 「②地域出身・地域以外就職者」+「④地域以外出身・地域以外就職者」

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

【参考】2020年卒

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

		n	(%)				地域内・計	地域以外・計
			①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者		
所在地全体		(68)	42.6	10.3	10.3	36.8	52.9	47.1
所在地	茨城県	*(30)	23.3	16.7	10.0	50.0	33.3	66.7
	栃木県	*(9)	44.4	11.1	11.1	33.3	55.6	44.4
	群馬県	*(29)	55.2		13.8	31.0	69.0	31.0

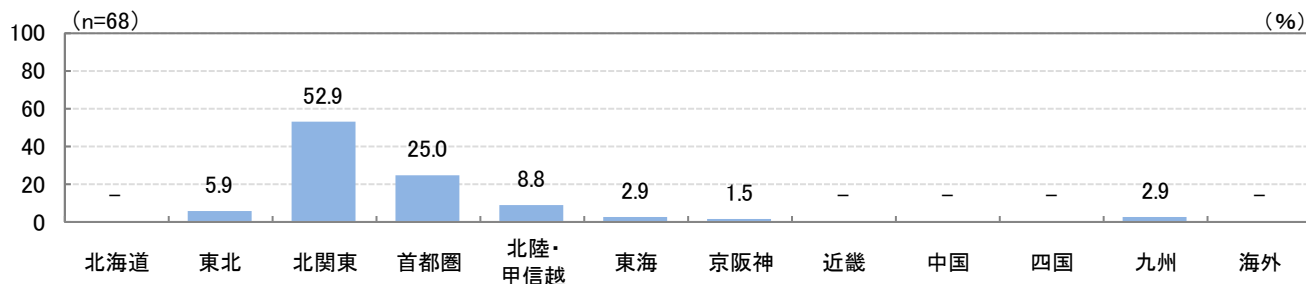
「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※地域内・計: 「①地域出身・地域内就職者」+「③地域以外出身・地域内就職者」

「所在地」: 大学キャンパス所在地

※地域以外・計: 「②地域出身・地域以外就職者」+「④地域以外出身・地域以外就職者」

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



4-3 各地域の地元就職意向

北関東

【北関東（茨城県、栃木県、群馬県）】

■ 地域出身者における地元就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答）※北関東出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。

		就職活動	n	(%)				働きたい・計	働きたくない・計
				働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	
北関東 出身者 全体	開始前	開始前	*(16)	37.5	18.8	18.8	25.0	56.3	25.0
	開始後	開始後	*(16)	43.8	25.0	25.0	6.3	68.8	6.3
北 関 東 出 身 者	茨城県	開始前	*(5)	60.0	20.0	20.0		80.0	20.0
		開始後	*(5)	60.0	20.0	20.0		80.0	20.0
	栃木県	開始前	*(2)	50.0	50.0			100.0	－
		開始後	*(2)	100.0				100.0	－
	群馬県	開始前	*(6)	16.7	16.7	33.3	33.3	33.3	33.3
		開始後	*(6)	16.7	50.0	33.3		66.7	－

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 北関東出身者のコメント

<地元で働きたい理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 地元が好きだから。（茨城県・文系） ○ 収入を得て、自立したいと思ったから。（茨城県・文系） ○ いつでも頼れる人がそばにいてくれると安心して仕事ができるから。（茨城県・文系） ○ 地元から出たくない。（茨城県・理系） ○ 一人暮らしは寂しいから。実家の猫と会いたいから。（茨城県・理系） ○ 地元にも良い会社がたくさんあるということを、就活をしながら感じたから。（栃木県・文系） | <ul style="list-style-type: none"> ○ これからも地元に住みたいという気持ちは変わっていない。（栃木県・理系） ○ 実家を出る出ないにかかわらず、実家が近い方が安心できるから。新卒で慣れない仕事が重なって大変なとき、実家が近くにある方がよいから。（群馬県・文系） ○ 生活費削減のため。（群馬県・文系） ○ 地元が生活するのに楽。（群馬県・理系） ○ 慣れない土地で一人でやっていく自信がないから。（群馬県・理系） |
|---|---|

<地元で働きたくない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 他所に行きたい。（茨城県・文系） |
|--|

4-4 各地域の地元就職に対する不安度

北関東

【北関東（茨城県、栃木県、群馬県）】

■ 地域出身者における地元就職への不安度（大学生・就職先確定者/単一回答）※北関東出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。

		就職活動	n	(不安は)あった/ある	(不安は)多少あった/ある	どちらともいえない	(不安は)あまりなかった/あまりない	(不安は)全くなかった/全くない	不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
北関東出身者 全体	開始前		*(16)	18.8	18.8	18.8	31.3	12.5	37.5	43.8
	開始後		*(16)	6.3	12.5	25.0	43.8	12.5	18.8	56.3
北関東出身者	茨城県	開始前	*(5)	20.0	40.0		20.0	20.0	20.0	40.0
		開始後	*(5)		40.0		40.0	20.0	-	60.0
	栃木県	開始前	*(2)	50.0			50.0		50.0	50.0
		開始後	*(2)		50.0		50.0		-	50.0
	群馬県	開始前	*(6)		50.0	16.7		33.3	50.0	33.3
		開始後	*(6)		33.3	16.7		50.0	33.3	50.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計: 「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 北関東出身者のコメント

<地元で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

※コメントなし

<地元で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- 地元は田舎だし、安定している企業も多いと思うから。
(茨城県・文系)
- 地元志望が強かったから。
(茨城県・文系)

- 土地勘があるという利点があるので地元で働くことに特に不安はない。
(群馬県・文系)

4-5 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向

北関東

【北関東（茨城県、栃木県、群馬県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答） ※北関東以外出身者ベース

		n	働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	働きたい・ 計	働きたくない・ 計
北関東以外出身者 全体		*(13)	15.4	7.7	53.8		23.1	15.4	76.9
北 出 関 身 東 者 以 外	東北	*(5)	80.0				20.0	－	100.0
	北陸・甲信越	*(3)	33.3		33.3		33.3	33.3	66.7
	東海	*(3)	33.3		33.3		33.3	33.3	33.3
	その他地域	*(2)	50.0				50.0	－	100.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※働きたい・計: 「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計: 「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 北関東以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働きたい理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

※コメントなし

<大学キャンパス所在地で働きたくない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|---|------------------------------|
| ○ 交通の便が不便なのと好きなお店がないから。
(北海道・理系) | ○ 地元に戻る気でいたから。
(福島県・理系) |
| ○ どちらかと言えば新しい土地で気持ちを新たに頑張りたいから。
(秋田県・文系) | ○ やりたい仕事がないから。
(福島県・理系) |
| ○ 土地勘がないから。
(福島県・文系) | ○ 地元に戻って就職したいから。
(石川県・理系) |
| | ○ 地元に戻りたいから。
(愛知県・理系) |

4-6 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度

北関東

【北関東（茨城県、栃木県、群馬県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職に対する不安度（大学生・就職先確定者/単一回答） ※北関東以外出身者ベース（%）

		就職活動	n	(不安は)あった/ある	(不安は)多少あった/ある	どちらともいえない	(不安は)あまりなかった/あまりない	(不安は)全くなかった/全くない	不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
北関東以外出身者 全体		開始前	*(13)	7.7	30.8	15.4	23.1	23.1	38.5	46.2
		開始後	*(13)	7.7	30.8	15.4	30.8	15.4	38.5	46.2
北関東以外出身者	東北	開始前	*(5)	40.0		20.0	40.0		40.0	40.0
		開始後	*(5)	40.0		20.0	20.0	20.0	40.0	40.0
	北陸・甲信越	開始前	*(3)	33.3		33.3	33.3		33.3	33.3
		開始後	*(3)	33.3		33.3	33.3		33.3	33.3
	東海	開始前	*(3)	33.3		66.7			33.3	66.7
		開始後	*(3)	33.3		66.7			33.3	66.7
	その他地域	開始前	*(2)	50.0			50.0		50.0	50.0
		開始後	*(2)	50.0			50.0		50.0	50.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※不安なかった/ない・計: 「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 北関東以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はあった/ある理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

- 地元に戻りたいと思ってたから。(福島県・理系)
- そもそも大学近くで働くとは微塵も思っていないが、もし働くなら不安しかない。(神奈川県・理系)

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はなかった/ない理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

- 新しい土地で頑張りたいという意識があるから。(秋田県・文系)

4-7 各地域の地元に対する愛着度

北関東

【北関東（茨城県、栃木県、群馬県）】

■ 北関東出身者における地元に対する愛着度（大学生・就職先確定者/単一回答）

		n					(%)	愛着あり・計	愛着なし・計
			ある	どちらかといえばある	どちらともいえない	どちらかというもない	ない		
北関東出身者 全体		*(16)	50.0		43.8		6.3	93.8	-
出身者	茨城県	*(5)	60.0		40.0			100.0	-
	栃木県	*(2)	100.0					100.0	-
	群馬県	*(6)	33.3		50.0		16.7	83.3	-

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※愛着あり・計: 「ある」+「どちらかといえばある」

※愛着なし・計: 「どちらかというもない」+「ない」

■ 地元への愛着に対する、北関東出身者のコメント(自由回答) ※カッコ内は地元地域・文理別

<地元へ愛着がある理由>

- | | |
|---|-----------------------------------|
| ○ 生まれ育った地で、その地域の風習などが染み付いているから。
(茨城県・文系) | ○ 土地勘があるから。
(茨城県・文系) |
| ○ 自分が生まれ育ったから。
(茨城県・文系) | ○ 家族が近くにいる、住み慣れている。
(栃木県・理系) |
| | ○ 生まれ育った、よく知った土地柄だから。
(群馬県・文系) |

<地元へ愛着がない理由>

※コメントなし

<どちらともいえない理由>

※コメントなし

4-8 大学キャンパス所在地に対する愛着度

北関東

【北関東（茨城県、栃木県、群馬県）】

■ 大学キャンパス所在地に対する愛着度（大学生・就職先確定者/単一回答）

		n	(%)					愛着あり・計	愛着なし・計
			ある	どちらかといえばある	どちらともいえない	どちらかというもない	ない		
北関東 全体		*(29)	20.7	31.0	24.1	13.8	10.3	51.7	24.1
出身	北関東出身者	*(16)	37.5	43.8	12.5	6.3		81.3	6.3
	北関東以外出身者	*(13)	15.4	38.5	23.1	23.1		15.4	46.2

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※愛着あり・計:「ある」+「どちらかといえばある」

※愛着なし・計:「どちらかというもない」+「ない」

■ 大学キャンパス所在地への愛着に対するコメント(自由回答) ※カッコ内は地元地域・文理別

□ 北関東出身者

<愛着がある理由>

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 地元の県だから。(茨城県・文系) ○ どこで働いても関係ないと思うが、ずっと暮らしてきて愛着はある。(茨城県・理系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 通学している大学キャンパスの都道府県=地元だから愛着がある。(群馬県・文系) |
|---|--|

<愛着がない理由>

- 大学の所在する土地以外のことについてはあまり知らないから。(群馬県・文系)

<どちらともいえない理由>

※コメントなし

□ 北関東以外出身者

<愛着がある理由>

- 4年住んだから。(新潟県・理系)

<愛着がない理由>

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 大学生活が大変だったから。(秋田県・理系) ○ 思い入れるほど何かあった訳でもない。(福島県・理系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 大学キャンパスの都道府県のことを全然知らないから。(福島県・理系) ○ 思い出はあるが、大した愛着はないから。(神奈川県・理系) |
|---|---|

<どちらともいえない理由>

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 地元と比べると地元の方が良いと思うことがあるから。(北海道・理系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 交通の便が悪い。(石川県・理系) ○ 楽だと思うが特に愛着はない。(岐阜県・理系) |
|---|--|

首都圏

地域の雇用と経済状況 ※地域一覧は、127頁以降に掲載

都道府県	国勢調査人口 (2015年)	産業別就業人口(2015年)				求人状況(2020年)		完全失業率 (2019年)
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	有効求人数	有効求人倍率	
全 国	127,094,745	58,919,036	2,221,699	13,920,834	39,614,567	2,161,164	1.18	2.4
埼 玉	7,266,534	3,484,648	55,488	803,861	2,367,338	84,860	1.00	2.3
千 葉	6,222,666	2,879,944	80,221	559,952	2,082,474	68,962	0.98	2.1
東 京	13,515,271	5,858,959	22,690	898,380	4,226,110	266,790	1.45	2.3
神奈川	9,126,214	4,121,817	34,368	867,104	2,970,267	86,732	0.87	2.1
首都圏・計	36,130,685	16,345,368	192,767	3,129,297	11,646,189	507,344	1.08	2.2

※事業所数・企業等数の地域計は地域平均を100、各都道府県は全国平均を100として指数化

都道府県	事業所数		企業等数		大学数 ※短大を除く (2020年)	大学生 [学部学生数] (2020年)	初任給(2019年)	
	総数 (2016年)	指数	総数 (2016年)	指数			実額(円) ※地域別は 単純平均	指数 (東京を100)
全 国	5,578,975	—	3,856,457	—	795	2,623,572	210,200	95.3
埼 玉	250,834	211.3	170,223	207.5	28	111,852	210,400	95.4
千 葉	196,579	165.6	128,794	157.0	27	104,866	211,700	96.0
東 京	685,615	577.6	441,538	538.1	143	673,683	220,500	100.0
神奈川	307,269	258.9	199,200	242.8	31	174,710	210,800	95.6
首都圏・計	1,440,297	284.0	939,755	268.1	229	1,065,111	213,350	96.8

5-1 各地域の傾向・就職活動で掛かった費用・出身高校所在地状況

首都圏

【首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）】

大学キャンパス所在地が【首都圏】である学生の、出身地・就職先分布を見ると、「①地域出身・地域内就職者」が約7割で最も多く、次いで「③地域以外出身・地域内就職者」が約2割と、首都圏就職者（①+③）が全体の9割を占める。

首都圏出身者における地元の就職意向は、就職活動開始前・後ともに「働きたい・計」が5割半ばを占めており、その理由としては、「地元が東京であり、便利な街なのでここで働きたいと思った」「地元で働く方が様々な面で利便性が高いから」などの利便性についての理由が見られる。一方、働きたくない理由は、「地元は安らぎの場所なので働く場所にするのには抵抗がある」「親元を離れたくないから」といった理由が見られる。

地元で就職することへの不安度は、就職活動開始前・後ともに「不安なかった/ない・計」が5割前半を占め、その理由は、「関東圏内であるため企業数も多く、家族もいるため」「地元でも都心でもあまり変わらないと思っているから」などが見られる。

首都圏以外出身者に、【首都圏】での就職意向を聞いたところ、「働きたい・計」が6割後半で、その理由としては、「東京は企業の絶対数が多く、理想に合う企業が見つかりやすいはずだから」「東京都の企業で働くのが給与面で一番良いと思うから」「同じような分野に興味のある大学の友人と交流しやすいから」といったものが見られる。

首都圏出身者における地元への愛着は、「愛着あり・計」が6割後半を占める。地元へ愛着がある理由は、「人の多すぎる都会ではなく、また何もないほど田舎でもなく丁度良いと感じるから」「都会的だし、自然もあって、とても暮らしやすい」などが見られる。

地元に対しての愛着度と就職意向を見ると、愛着がある人は、就職活動開始前・後で、「働きたい・計」が6割前半から6割後半へやや上昇している。



■ 就職活動で掛かった費用（「0円」を除いた平均金額）

	計	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
全 国	53,042円	48,765円	67,708円	50,782円	63,628円
「0円」の比率	5.7%	6.1%	7.0%	3.3%	5.5%
首都圏	52,550円	54,304円	36,923円	49,429円	49,909円
「0円」の比率	3.8%	3.4%	-	3.9%	8.3%

◇参考)就職先地域から見た出身地・出身高校所在地状況

就職地域	首都圏				首都圏以外			
出身地域	首都圏		首都圏以外		首都圏		首都圏以外	
高校所在地域	首都圏	首都圏以外	首都圏	首都圏以外	首都圏	首都圏以外	首都圏	首都圏以外
構成比(%)	68.8	1.3	2.5	17.6	2.5	-	0.2	7.1
n	(359)	(7)	(13)	(92)	(13)	-	(1)	(37)

5-2 各地域の就職先分布

首都圏

【首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

		(%)				地域内・計	地域以外・計
所在地	n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者		
所在地全体	(522)	70.1 2.5 20.1 7.3				90.2	9.8
埼玉県	*(41)	17.1	26.8	4.9	51.2	22.0	78.0
千葉県	*(31)	9.7	29.0	12.9	48.4	22.6	77.4
東京都	(391)	27.6	3.1	44.0	25.3	71.6	28.4
神奈川県	(59)	30.5	18.6	10.2	40.7	40.7	59.3

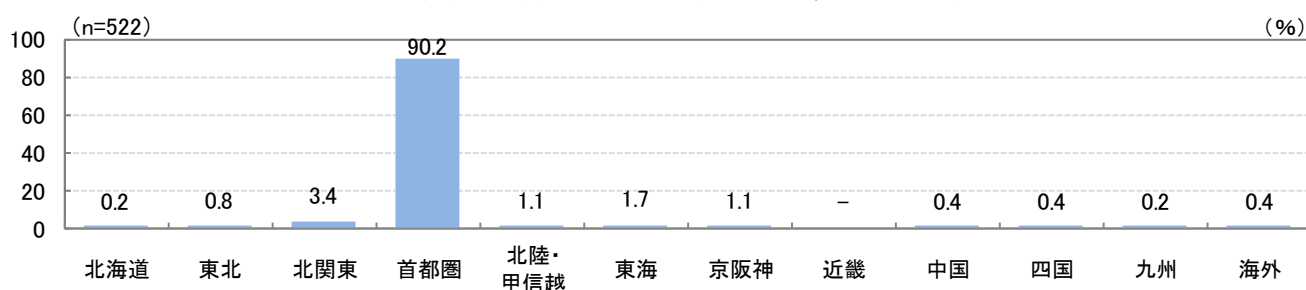
「所在地」: 大学キャンパス所在地

※地域内・計: 「①地域出身・地域内就職者」+「③地域以外出身・地域内就職者」

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※地域以外・計: 「②地域出身・地域以外就職者」+「④地域以外出身・地域以外就職者」

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



【参考】2020年卒】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

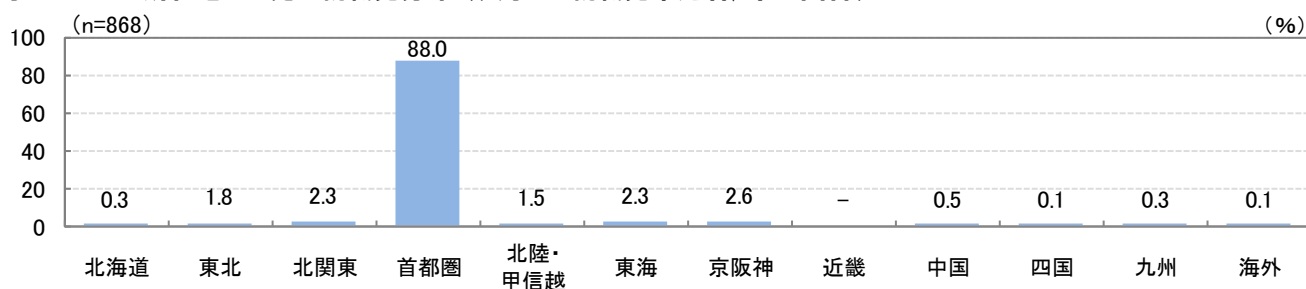
		(%)				地域内・計	地域以外・計
所在地	n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者		
所在地全体	(868)	69.0 4.6 19.0 7.4				88.0	12.0
埼玉県	(85)	8.2	25.9	7.1	58.8	15.3	84.7
千葉県	(67)	17.9	31.3	7.5	43.3	25.4	74.6
東京都	(587)	28.4	3.6	45.1	22.8	73.6	26.4
神奈川県	(129)	20.2	19.4	8.5	51.9	28.7	71.3

「所在地」: 大学キャンパス所在地

※地域内・計: 「①地域出身・地域内就職者」+「③地域以外出身・地域内就職者」

※地域以外・計: 「②地域出身・地域以外就職者」+「④地域以外出身・地域以外就職者」

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



5-3 各地域の地元就職意向

首都圏

【首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）】

■ 地域出身者における地元就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答）※首都圏出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。

									(%)	
		就職活動	n	働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	働きたい・ 計	働きたくない・ 計
首都圏 出身者 全体			開始前	(379)	28.0	28.2	22.4	12.1 9.2	56.2	21.4
			開始後	(379)	29.0	27.4	23.7	12.7 7.1	56.5	19.8
首都圏 出身者	埼玉県	開始前	*(18)	22.2	27.8 5.6	27.8	16.7	50.0	44.4	
		開始後	*(18)	22.2	27.8 11.1	22.2	16.7	50.0	38.9	
	千葉県	開始前	*(12)	33.3	25.0	16.7 8.3	16.7	58.3	25.0	
		開始後	*(12)	33.3	33.3	16.7	16.7	33.3	33.3	
	東京都	開始前	(120)	34.2	30.0	20.8	10.0 5.0	64.2	15.0	
		開始後	(120)	37.5	27.5	20.0	10.8 4.2	65.0	15.0	
	神奈川県	開始前	*(29)	31.0	24.1	34.5	3.4 6.9	55.2	10.3	
		開始後	*(29)	24.1	34.5	37.9	3.4	58.6	3.4	

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計: 「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計: 「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 首都圏出身者のコメント

<地元で働きたい理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- 都内に近いので、地元で働いても良いと思っていたから。
(埼玉県・文系)
- 都内よりは通勤が楽に出来るし、地元が好きだという気持ちが芽生えたから。
(埼玉県・文系)
- 就職と同時に一人暮らしを始める、ということが不安だから。仕事でもプライベートでも環境が変わるのがいやだから。
(埼玉県・文系)
- 地元で愛着があり、もっと地元で貢献したいと思うから。
(埼玉県・理系)
- 住み慣れていて、余計なストレスなく生活できるため。
(千葉県・文系)
- 卒業して実際に働く際に地元への想いや、名残があると思うから。また、慣れた土地の方が安心すると思ったから。
(千葉県・理系)
- 社会人1年目は、実家にいてお金を貯めたい。
(千葉県・理系)
- 有事の際に家族のもとにすぐに駆けつけられるように。
(千葉県・理系)

- 給料面と照らし合わせた際に、実家通いでないと厳しいと感じるから。
(東京都・文系)
- 地元が東京であり、便利な街なのでここで働きたいと思った。
(東京都・文系)
- 地元で働く方が様々な面で利便性が高いから。
(東京都・文系)
- 地元は東京だし、東京が便利すぎるので離れたくないからです。
(東京都・文系)
- 東京がビジネスでも生活でも一番安定しているから。
(東京都・理系)
- 私の場合は地元が都心に近いので地元で働くことについてあまり抵抗はなかった。
(神奈川県・文系)
- 就職活動をしていくうちに地元で貢献したいという気持ちが大きくなっていったから。
(神奈川県・文系)
- 親の年齢も考えて地元で働きたいと以前から思っていた。趣味や勉強のためにもなるべく通勤時間を減らしておきたいと考えていたため。
(神奈川県・理系)
- なるべく帰省がしやすい方がいいため。
(神奈川県・理系)

<地元で働きたくない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- 地元は田舎で、昔から都会での暮らし、働きに慣れていたので。
(埼玉県・文系)
- 東京に出たいため。
(埼玉県・文系)
- 地元は安らぎの場所なので働く場所にするのには抵抗がある。
(埼玉県・理系)
- 最初から都内で働きたいと思っていたから。都内の方がショッピングやランチする場所など多く、仕事終わりに楽しみたいから。
(千葉県・文系)

- 大学進学タイミングで一人暮らしを始めたため、田舎に戻るのが嫌になってしまった。
(千葉県・文系)
- 都内で働きたいと以前から思っていたため。
(東京都・文系)
- 親元を離れたくないから。
(東京都・文系)
- 早く自立したいので、地元を出て一人暮らしを始めたい。
(神奈川県・文系)
- 都内で働くイメージが強くなったから。
(神奈川県・文系)

5-4 各地域の地元就職に対する不安度

首都圏

【首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）】

■ 地域出身者における地元就職への不安度（大学生・就職先確定者/単一回答）※首都圏出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。

										(%)					
		就職活動	n	(不安は)あった/ある		(不安は)多少あった/ある		どちらともいえない		(不安は)あまりなかった/あまりない		(不安は)全くなかった/全くない		不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
首都圏出身者 全体		開始前	(379)	8.7	14.5	24.8		26.4		25.6				23.2	52.0
		開始後	(379)	8.2	12.1	26.9		26.9		25.9				20.3	52.8
首都圏出身者	埼玉県	開始前	*(18)	33.3			27.8		33.3			5.6	33.3	38.9	
		開始後	*(18)	5.6	16.7	38.9			33.3			5.6	22.2	38.9	
	千葉県	開始前	*(12)	8.3	25.0		8.3	33.3			25.0		33.3	58.3	
		開始後	*(12)	8.3	8.3	25.0		25.0		33.3			16.7	58.3	
	東京都	開始前	(120)	11.7	14.2	19.2		20.8		34.2				25.8	55.0
		開始後	(120)	11.7	15.0	18.3		20.8		34.2			26.7	55.0	
	神奈川県	開始前	*(29)	3.4	10.3	44.8			6.9	34.5				13.8	41.4
		開始後	*(29)	3.4	10.3	37.9			10.3	37.9				13.8	48.3

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計:「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計:「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 首都圏出身者のコメント

<地元で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- コロナの影響もあるので安心できないため。(埼玉県・文系)
- 通勤時間削減にはとてもいい方向に考えてはいる。だが、地元で働きたいという企業が無い。(埼玉県・理系)
- 仕事がなさそう。(東京都・文系)
- 先が見えない不安。(東京都・文系)

- 実家暮らしですと制約などが多くなってしまいがちではあるので少し怖いと感じてました。(東京都・文系)
- 自分がどういう立場で仕事をするのか考えてしまう。(東京都・文系)
- コロナウイルスの蔓延によって不採用になる可能性に怯えていた。(東京都・文系)

<地元で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 東京の方が給料が高いイメージだが、地元は地元で通いやすいので。(埼玉県・文系)
- 慣れた土地で働くことに抵抗がないから。(埼玉県・文系)
- デメリットがないから。(埼玉県・文系)
- 都内にも出やすい場所に住んでいるため、特に大差は無いと思ったから。(埼玉県・文系)
- 東京で働くこだわりが弱まった。(埼玉県・文系)
- 関東圏内であるため企業数も多く、家族もいるため。(千葉県・文系)
- 実家を出ないので特に不安はない。(千葉県・理系)
- 地元が東京なため、あまり不安はなかった。(東京都・文系)
- 地元なら環境などある程度分かっているから、不安はあまりない。(東京都・文系)
- 地元で働くことを前提に企業を探し選んでいたため、逆に不安というものは無かった。(東京都・文系)

- 慣れ親しんだ土地なので特に不安は無い。(東京都・文系)
- 地元の方が家族や親戚との連絡や関わりを維持できるから。(東京都・理系)
- 地元であればある程度の土地勘と知識があり、また家族も近くにいるため不安になる要素がないと考えたため。(神奈川県・文系)
- 地元から出る方が不安があるから。(神奈川県・文系)
- 地元でも都心でもあまり変わらないと思っているから。(神奈川県・文系)
- 地元で働く分には、物価も知っているし地理的要因等も把握しているため。地方でとなるとまず周辺の地理や物価、地域独自の決まりなど知らなければいけないことが多いと考えている。(神奈川県・理系)
- 親が近いことは不安をなくしてくれる。(神奈川県・理系)

5-5 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向

首都圏

【首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答） ※首都圏以外出身者ベース

		(%)					働きたい・計	働きたくない・計
	n	働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない		
首都圏以外出身者 全体		(143)	28.0	39.2	19.6	6.3 7.0	67.1	13.3
首都圏 出身者 以外	北関東	*(38)	21.1	31.6	31.6	10.5 5.3	52.6	15.8
	北陸・甲信越	*(27)	18.5	59.3	7.4	7.4 7.4	77.8	14.8
	東海	*(24)	41.7	29.2	20.8	4.2 4.2	70.8	8.3
	その他地域	(54)	31.5	38.9	16.7	3.7 9.3	70.4	13.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※働きたい・計: 「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計: 「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 首都圏以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働きたい理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 東京は企業の絶対数が多く、理想に合う企業が見つかりやすいはずだから。（北海道・理系）
- 会社が多く、様々な経験ができるから。（青森県・文系）
- 都心にあり、仕事も沢山あってとても便利な場所だから。（宮城県・文系）
- 地元からも近いし通いやすいから。（茨城県・理系）
- アクセスがいい。（群馬県・文系）
- 今住んでいるところが好き。（石川県・理系）
- 東京は生活する環境としてはこの上なく素晴らしいから。（山梨県・文系）
- 東京に住みやすさと楽しさを感じているから。（長野県・文系）

- 交通の便が良く、遊びやすい場所である。（岐阜県・理系）
- 大学時代の友人に恵まれたから、彼らと卒業後も会える範囲内で働きたい。（静岡県・文系）
- 色々便利なことが多いから。（三重県・文系）
- 都会では、将来の選択肢も多く、可能性もたくさんあるから。（香川県・文系）
- 東京都の企業で働くのが給与面で一番良いと思うから。（愛媛県・文系）
- 同じような分野に興味のある大学の友人と交流しやすいから。（福岡県・理系）
- 東京都で働いて都会の便利な暮らしをしたい、と小さい頃から思っていたから。（宮崎県・文系）

<大学キャンパス所在地で働きたくない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 地元がいい。（北海道・文系）
- 都会は好きじゃない。（福島県・文系）
- 都会だから。（福島県・文系）
- キャンパスが田舎にあり、学生生活を謳歌できなかったと感じているから。（福島県・理系）
- ごちゃごちゃしているし、あまり魅力を感じなかった。（茨城県・理系）

- 転勤があってもいいので、色々な場所で働いてみたいと思っているから。（群馬県・文系）
- 都会はたまに遊びに行くのがちょうどいい。（群馬県・文系）
- 地元とは違うキャンパスだから。（群馬県・理系）
- 東京での就職希望はしていないから。（長野県・文系）
- 田舎の方にあり、不便であるから。（愛知県・文系）
- 人が多いから。（大阪府・文系）

5-6 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度

首都圏

【首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職に対する不安度（大学生・就職先確定者/単一回答） ※首都圏以外出身者ベース（%）

		就職活動	n	(不安は)あった/ある	(不安は)多少あった/ある	どちらともいえない	(不安は)あまりなかった/あまりない	(不安は)全くなかった/全くない	不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
首都圏以外出身者 全体		開始前	(143)	11.9	25.9	20.3	15.4	26.6	37.8	42.0
		開始後	(143)	11.9	28.7	21.7	13.3	24.5	40.6	37.8
首都圏以外出身者	北関東	開始前	*(38)	7.9	23.7	21.1	18.4	28.9	31.6	47.4
		開始後	*(38)	10.5	31.6	23.7	13.2	21.1	42.1	34.2
	北陸・甲信越	開始前	*(27)	29.6	25.9	14.8	14.8	14.8	55.6	29.6
		開始後	*(27)	22.2	22.2	14.8	25.9	14.8	44.4	40.7
	東海	開始前	*(24)	4.2	33.3	29.2	12.5	20.8	37.5	33.3
		開始後	*(24)	4.2	33.3	29.2	12.5	20.8	37.5	33.3
	その他地域	開始前	(54)	9.3	24.1	18.5	14.8	33.3	33.3	48.1
		開始後	(54)	11.1	27.8	20.4	7.4	33.3	38.9	40.7

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※不安なかった/ない・計: 「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 首都圏以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 自分が生まれた場所ではないから。（福島県・文系）
- 東京は楽しいところではあるが、都会なので少し不安である。（茨城県・文系）
- コロナウイルス流行の影響もあり、キャンパスのある東京都で働くのは不安なため。（栃木県・文系）
- 都会で働く＝自分の場所がないという固定概念があるから。（群馬県・文系）
- 都会過ぎて逆に不安。（新潟県・文系）
- お金がかかる社会人の生活をする時に一人暮らしができるか不安であった。（静岡県・文系）
- 地元と便利さがほとんど変わらないのに治安がよくもなく、自然が少ないから。（奈良県・理系）
- コロナなどで少し住みづらい地域と思ってしまったから。（香川県・文系）
- 家族が住む地元から遠く離れた都会で1人でやっていけるのかと心配になったから。（宮崎県・文系）

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 大学入学と同時にもうここで就活することを意識し始めていたから、特に躊躇はなかった。（北海道・文系）
- 都心であり、便利で仕事も沢山ある場所だから。（宮城県・文系）
- 4年間住んでみて特に不安はなかったから。（茨城県・文系）
- 地元から出たかったから。（茨城県・文系）
- エリアではなく仕事内容や企業を重視したいと思っていたし、実際住みやすいから。（栃木県・文系）
- もともとその地域で働く予定で、コロナの影響で地元に戻りづらくなってしまったから。（新潟県・文系）
- 会社が多く、生活もしやすいと思っていたから。（福井県・文系）
- 都会生活に困ることはなかったから。（山梨県・文系）
- 東京なので特に不安はない。（静岡県・文系）
- 慣れ親しんだ土地だから。（静岡県・文系）
- どんな仕事もある印象だから。（広島県・文系）
- 上京は不安だったけどなんとかなったから。（広島県・理系）
- 憧れがあったから。（香川県・文系）
- 今、過ごしている不安がないから。（高知県・文系）

5-7 各地域の地元に対する愛着度

首都圏

【首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）】

■ 首都圏出身者における地元に対する愛着度（大学生・就職先確定者/単一回答）

		(%)					愛着あり・計	愛着なし・計
	n	ある	どちらかといえは	どちらともいえない	どちらかというもない	ない		
首都圏出身者 全体		(379)	40.4	27.7	16.9	5.5 9.5	68.1	15.0
出身者	埼玉県	*(18)	38.9	22.2	22.2	11.1 5.6	61.1	16.7
	千葉県	*(12)	33.3	8.3	41.7	8.3 8.3	41.7	16.7
	東京都	(120)	48.3	21.7	15.0	5.0 10.0	70.0	15.0
	神奈川県	*(29)	55.2	27.6	10.3	6.9	82.8	6.9

【*】:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※愛着あり・計:「ある」+「どちらかといえは」

※愛着なし・計:「どちらかというもない」+「ない」

■ 地元への愛着に対する、首都圏出身者のコメント(自由回答) ※カッコ内は地元地域・文理別

< 地元へ愛着がある理由 >

- 好きな街だから。アクセスも良いし、住み良い。
(埼玉県・文系)
- 生まれてから引っ越しなどの経験もなく、生活をする中で特に不便だと感じる点はないから。また住みやすいと思うから。
(埼玉県・理系)
- 長年住んでいて友達もいるから。
(埼玉県・理系)
- 普段生活していて困ることが全然ないから。
(埼玉県・理系)
- 都会よりも地元の方が住みやすいと思っているから。
(千葉県・文系)
- 育った場所で友達も沢山いるから。
(千葉県・文系)
- 22年間暮らしてきたところで、とても便利な立地なので愛着はある。
(千葉県・文系)
- 生まれてからずっと同じ県に住んでいて、いいところをいくつも知っているから。また、かわいいイメージキャラもいるから。
(千葉県・理系)
- 人の多すぎる都会ではなく、また何もないほど田舎でもなく丁度良いと感じるから。
(千葉県・理系)
- とにかく便利で住みやすいので愛着しかないです。
(東京都・文系)

- 生まれてからずっと住んでいるし、他のどの道府県に行くよりも便利だと思うから。
(東京都・文系)
- 他の地域に住んだことがないため比べられないし、何よりも家が好きだから。
(東京都・文系)
- 住みやすくて、程よく自然もあって、帰ってくると落ち着くところだから。
(東京都・文系)
- 犯罪が少なく騒がしくもない安全に住める街だから。
(東京都・理系)
- 観光地や、好きな場所、思い出の場所がある。
(神奈川県・文系)
- 近所の人やスーパー、コンビニ、役所など人と関わる場所において優しく接してくださる方が多く温かい場所であるため。人柄が良い。
(神奈川県・文系)
- 地元で築いてきたコミュニティがあるから。
(神奈川県・理系)
- 小さい頃からずっといるので、近所の人に見守られている感じがするので。
(神奈川県・理系)
- 都会的だし、自然もあって、とても暮らしやすい。
(神奈川県・理系)

< 地元へ愛着がない理由 >

- そこまで仲のいい人がいるわけではないから。
(埼玉県・文系)
- 友達も少ないし、大学進学後地元にいることが少なくなった。
(埼玉県・文系)
- 地元で何かをしたことがないから。
(埼玉県・理系)

- 住んでいる場所であり、特に有名企業もないから。
(千葉県・文系)
- 大学やよく遊びに行く場所が地元の外で、今まで地元とあまり関わってなかったから。
(千葉県・理系)
- 東京を地元とする人が地元愛を語ることはほとんどないと思われるため。
(東京都・文系)

< どちらともいえない理由 >

- 地元のことは好きだが、働くうえでは通勤に不便だと感じるため。
(埼玉県・文系)
- 小学生のころから、引っ越しを何回か経験し、長い期間同じ場所に住むことがないから。
(千葉県・理系)

- 住みやすいとは思うけど、機会があれば他のところに住んでもいいと思うから。
(東京都・文系)
- 近所づきあいはそこまで濃くなかったが、友達はほぼ地元に住んでいるから。
(神奈川県・理系)

5-8 大学キャンパス所在地に対する愛着度

首都圏

【首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）】

■ 大学キャンパス所在地に対する愛着度（大学生・就職先確定者/単一回答）

							(%)		愛着あり・ 計	愛着なし・ 計
		n	ある	どちらかとい えはあ	どちらとも いえない	どちらかとい うとない	ない			
首都圏 全体		(522)	26.2	28.2	23.0	9.8	12.8	54.4	22.6	
出身	首都圏出身者	(379)	28.8	25.1	24.0	9.5	12.7	53.8	22.2	
	首都圏以外出身者	(143)	19.6	36.4	20.3	10.5	13.3	55.9	23.8	

※愛着あり・計:「ある」+「どちらかといえはあ

※愛着なし・計:「どちらかというた」+「ない」

■ 大学キャンパス所在地への愛着に対するコメント(自由回答) ※カッコ内は地元地域・文理別

□ 首都圏出身者

<愛着がある理由>

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ キャンパスも埼玉にあるのだが、生まれたときから埼玉に住んでいるから愛着がある。(埼玉県・文系) ○ ずっと住んでいる都道府県なため。(埼玉県・理系) ○ 美味しいレストラン、オシャレなお店がたくさんあるため。(千葉県・文系) ○ 大学で区民講座などを開催したりなどの関わりがあったため。(千葉県・理系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 地元と同じ都道府県であるから。(東京都・文系) ○ そもそも地元であり、首都だから。(東京都・理系) ○ 実家があるから。(東京都・理系) ○ 4年間通ったし、バイト先もあるから。(神奈川県・文系) ○ 自分の地元でもある。暮らしやすいし、品がある感じで好き。(神奈川県・理系) |
|--|---|

<愛着がない理由>

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 便利で訪れる機会は多いが特に関わりは深くないから。(千葉県・文系) ○ そんなに充実した大学生活ではなかったため。(東京都・理系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 周りに何もなく、寄り道もしなかった。(東京都・理系) ○ そこまで土地勘があるわけでもなく、通っていた期間も長くないから。(神奈川県・文系) ○ あまり大学が好きではなかったから。(神奈川県・文系) |
|--|---|

<どちらともいえない理由>

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ いい街ではあるけど、もっと都会で働きたいと思っているから。(埼玉県・文系) ○ 便利ではあるが愛着はない。(千葉県・文系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ そこまで地元から遠くない。(東京都・文系) ○ 授業が忙しく、愛着がわくほど街に出る機会がなかったため。(神奈川県・理系) |
|--|--|

□ 首都圏以外出身者

<愛着がある理由>

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 親しい友人が地元より多く出来たから。(北海道・理系) ○ キャンパスライフだけでなく、プライベートで自分の好きな場所があり、何度も通っていたから。(福島県・文系) ○ 都内だから楽しい。(茨城県・文系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 住みやすい、都心に出やすい。(長野県・文系) ○ 地元とは違った良さがあった。(静岡県・文系) ○ 元々東京に憧れがあり上京してきたので。(大分県・文系) |
|---|---|

<愛着がない理由>

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 思い出があまりないから。(北海道・文系) ○ 好きだけど、冷たい街だと思うし、愛着はない。(宮城県・理系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 仲のいい友達は地元の友達だから。(群馬県・理系) ○ 地元ではないので、あまり愛着はないです。(愛知県・文系) |
|--|--|

<どちらともいえない理由>

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 思い出はあるけど、愛着までではない。(栃木県・文系) ○ 地元ほどではないから。(新潟県・文系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 地元への愛着も強いが、現在住む都道府県には便利なことが多いから。(三重県・文系) |
|---|--|

5-9 地元および大学キャンパス所在地に対する愛着度と就職意向の関係

首都圏

【首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）】

■ 地元に対する愛着度と就職意向の関係（大学生・就職先確定者/単一回答）

□ 首都圏出身者ベース

		就職活動	n	(%)					働きたい・計	働きたくない・計
				働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない		
首都圏出身者 全体	開始前	(379)		28.0	28.2	22.4	12.1	9.2	56.2	21.4
	開始後	(379)		29.0	27.4	23.7	12.7	7.1	56.5	19.8
愛着度	愛着あり	開始前	(258)	34.1	29.8	19.4	10.5	6.2	64.0	16.7
		開始後	(258)	36.4	31.4	17.8	9.7	4.7	67.8	14.3
	愛着なし	開始前	(57)	15.8	12.3	29.8	26.3	15.8	28.1	42.1
		開始後	(57)	15.8	8.8	35.1	28.1	12.3	24.6	40.4
	どちらとも いえない	開始前	(64)	14.1	35.9	28.1	6.3	15.6	50.0	21.9
		開始後	(64)	10.9	28.1	37.5	10.9	12.5	39.1	23.4

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 大学キャンパス所在地に対する愛着度と就職意向の関係（大学生・就職先確定者/単一回答）

□ 首都圏以外出身者ベース

		n	(%)					働きたい・計	働きたくない・計
			働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない		
首都圏以外出身者 全体		(143)	28.0	39.2	19.6	6.3	7.0	67.1	13.3
愛着度	愛着あり	(80)	35.0	43.8	15.0	3.8	2.5	78.8	6.3
	愛着なし	*(34)	14.7	29.4	20.6	17.6	17.6	44.1	35.3
	どちらともいえない	*(29)	24.1	37.9	31.0	6.9		62.1	6.9

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

北陸・甲信越

地域の雇用と経済状況 ※地域一覧は、127頁以降に掲載

都道府県	国勢調査人口 (2015年)	産業別就業人口(2015年)				求人状況(2020年)		完全失業率 (2019年)
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	有効求人数	有効求人倍率	
全 国	127,094,745	58,919,036	2,221,699	13,920,834	39,614,567	2,161,164	1.18	2.4
新 潟	2,304,264	1,140,840	65,717	323,075	728,878	44,352	1.28	2.1
富 山	1,066,328	538,839	17,599	178,261	334,575	20,202	1.31	1.7
石 川	1,154,008	572,661	17,289	156,786	375,106	22,618	1.31	1.6
福 井	786,740	399,169	14,826	122,602	254,676	17,396	1.64	1.4
山 梨	834,930	408,814	29,367	113,674	257,263	14,107	1.05	2.0
長 野	2,098,804	1,069,860	96,899	304,510	643,203	38,894	1.16	1.9
北陸・甲信越・計	8,245,074	4,130,183	241,697	1,198,908	2,593,701	157,569	1.29	1.8

※事業所数・企業等数の地域計は地域平均を100、各都道府県は全国平均を100として指数化

都道府県	事業所数		企業等数		大学数 ※短大を除く (2020年)	大学生 [学部学生数] (2020年)	初任給(2019年)	
	総数 (2016年)	指数	総数 (2016年)	指数			実額(円) ※地域別は 単純平均	指数 (東京を100)
全 国	5,578,975	—	3,856,457	—	795	2,623,572	210,200	95.3
新 潟	114,895	96.8	83,233	101.4	21	27,153	199,600	90.5
富 山	52,660	44.4	38,142	46.5	5	10,739	204,200	92.6
石 川	61,301	51.6	44,201	53.9	13	27,369	200,700	91.0
福 井	42,443	35.8	32,185	39.2	6	10,068	201,900	91.6
山 梨	43,173	36.4	33,065	40.3	7	16,126	199,100	90.3
長 野	107,916	90.9	78,822	96.1	10	16,388	200,000	90.7
北陸・甲信越・計	422,388	83.3	309,648	88.3	62	107,843	200,917	91.1

6-1 各地域の傾向・就職活動で掛かった費用・出身高校所在地状況

北陸・甲信越

【北陸・甲信越（新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県）】

大学キャンパス所在地が【北陸・甲信越】である学生の、出身地・就職先分布を見ると、「①地域出身・地域内就職者」が6割強で多く、次いで「④地域以外出身・地域以外就職者」が2割後半。北陸・甲信越出身者（①+②）のうち、約9割が「北陸・甲信越」となっている。北陸・甲信越以外の就職先は、「首都圏」「北関東」「東海」が多い。

北陸・甲信越出身者における地元の就職意向は、就職活動開始前・後ともに「働きたい・計」が6割後半で、その理由としては、「慣れ親しんだ地元で働きたいと思っていた」「地元のために働きたいと感じた」といった地元への貢献などが見られる。

地元で就職することへの不安度は、就職活動開始前・後ともに「不安なかった/ない・計」が5割台。不安がなかった理由としては、「自分が育った地は比較的慣れていて過ごしやすいと思うから」「地元の方が他の地域へ行くよりも働きやすいと思ったから」などが見られる。

北陸・甲信越以外出身者に、【北陸・甲信越】での就職意向を聞いたところ、「働きたくない・計」が7割前半で、その理由としては、「冬に生活しにくい。実家から遠い」「天候も不安定で、魅力も薄く定住の地とは考えられない」などが見られる。

北陸・甲信越出身者における地元への愛着は、「愛着あり・計」が8割半ば。地元へ愛着がある理由は、「山に囲まれた自然豊かな場所で過ごすことがとても心地よく感じるため」「自然が豊かでいい場所」などが見られる。

地元に対しての愛着度と就職意向を見ると、愛着がある人は、就職活動開始前・後ともに「働きたい・計」が7割半ばとなっている。



■ 就職活動で掛かった費用（「0円」を除いた平均金額）

	計	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
全 国	53,042円	48,765円	67,708円	50,782円	63,628円
「0円」の比率	5.7%	6.1%	7.0%	3.3%	5.5%
北陸・甲信越	40,286円	31,021円	50,333円	75,000円	52,833円
「0円」の比率	4.3%	6.9%	-	-	-

◇参考)就職先地域から見た出身地・出身高校所在地状況

就職地域	北陸・甲信越				北陸・甲信越以外			
出身地域	北陸・甲信越		北陸・甲信越以外		北陸・甲信越		北陸・甲信越以外	
高校所在地域	北陸・甲信越	北陸・甲信越以外	北陸・甲信越	北陸・甲信越以外	北陸・甲信越	北陸・甲信越以外	北陸・甲信越	北陸・甲信越以外
構成比(%)	61.7	-	2.1	2.1	6.4	-	-	27.7
n	(29)	-	(1)	(1)	(3)	-	-	(13)

6-2 各地域の就職先分布

北陸・甲信越

【北陸・甲信越（新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県）】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者／単一回答）

		n	①地域出身・ 地域内就職者	②地域出身・ 地域以外就職者	③地域以外出身・ 地域内就職者	④地域以外出身・ 地域以外就職者	地域内・ 計	地域以外・ 計
所在地全体		*(47)	61.7	6.4 4.3	27.7		66.0	34.0
所在地	新潟県	*(13)	61.5	23.1	15.4		61.5	38.5
	富山県	*(6)	50.0	16.7	33.3		66.7	33.3
	石川県	*(9)	33.3	66.7			33.3	66.7
	福井県	*(5)	60.0	40.0			60.0	40.0
	山梨県	*(5)	40.0	60.0			40.0	60.0
	長野県	*(9)	33.3	66.7			33.3	66.7

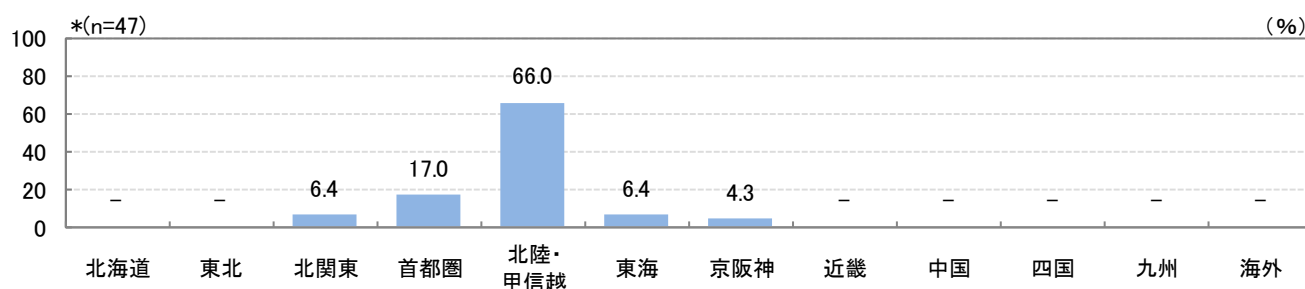
「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※地域内・計: 「①地域出身・地域内就職者」+「③地域以外出身・地域内就職者」

「所在地」: 大学キャンパス所在地

※地域以外・計: 「②地域出身・地域以外就職者」+「④地域以外出身・地域以外就職者」

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者／単一回答）



「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

【参考】2020年卒】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者／単一回答）

		n	①地域出身・ 地域内就職者	②地域出身・ 地域以外就職者	③地域以外出身・ 地域内就職者	④地域以外出身・ 地域以外就職者	地域内・ 計	地域以外・ 計
所在地全体		(126)	57.1	13.5 4.0	25.4		61.1	38.9
所在地	新潟県	*(33)	66.7	3.0	30.3		66.7	33.3
	富山県	*(6)	33.3	66.7			33.3	66.7
	石川県	*(43)	32.6	14.0 9.3	44.2		41.9	58.1
	福井県	*(9)	55.6	11.1 11.1	22.2		66.7	33.3
	山梨県	*(15)	13.3	20.0	66.7		13.3	86.7
	長野県	*(20)	40.0	15.0	15.0	30.0	55.0	45.0

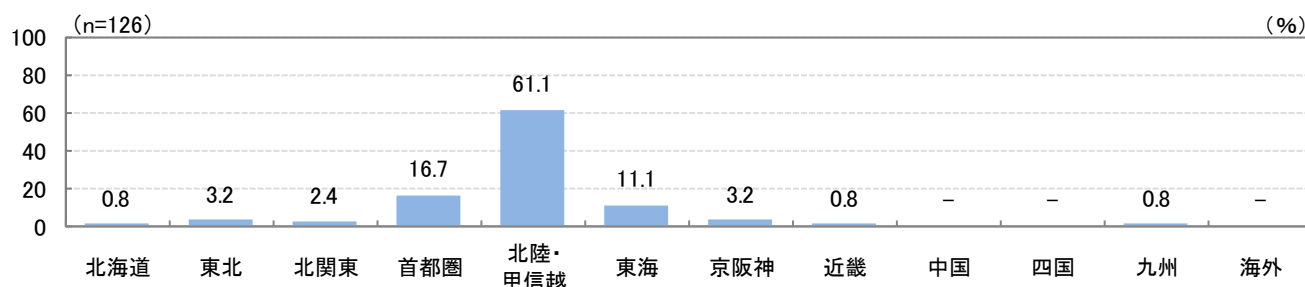
「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※地域内・計: 「①地域出身・地域内就職者」+「③地域以外出身・地域内就職者」

「所在地」: 大学キャンパス所在地

※地域以外・計: 「②地域出身・地域以外就職者」+「④地域以外出身・地域以外就職者」

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者／単一回答）



6-3 各地域の地元就職意向

北陸・甲信越

【北陸・甲信越（新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県）】

■ 地域出身者における地元就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答）※北陸・甲信越出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。

		就職活動	n	働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	働きたい・ 計	働きたくない・ 計
北陸・甲信越 出身者 全体		開始前	*(32)	50.0		18.8	18.8	12.5	68.8	12.5
		開始後	*(32)	40.6		28.1	21.9	6.3 3.1	68.8	9.4
北陸・甲信越 出身者	新潟県	開始前	*(11)	36.4		36.4		27.3	72.7	27.3
		開始後	*(11)	36.4		36.4	9.1	18.2	72.7	18.2
	富山県	開始前	*(3)	33.3		33.3		33.3	33.3	33.3
		開始後	*(3)	66.7				33.3	66.7	—
	石川県	開始前	*(3)	66.7				33.3	100.0	—
		開始後	*(3)	33.3		66.7			100.0	—
	福井県	開始前	*(3)	33.3		66.7			33.3	—
		開始後	*(3)	33.3		66.7			33.3	—
	山梨県	開始前	*(2)	100.0					100.0	—
		開始後	*(2)	100.0					100.0	—
	長野県	開始前	*(3)	33.3		33.3		33.3	66.7	—
		開始後	*(3)	33.3		33.3		33.3	66.7	—

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 北陸・甲信越出身者のコメント

<地元で働きたい理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- 愛着があるから。（新潟県・文系）
- 安心するから。（新潟県・文系）
- 地元が好きだから。（新潟県・文系）
- 地元だから。（新潟県・理系）
- コロナ禍で地元から出ると帰ってきにくいから。（新潟県・理系）
- 地元の住み慣れた場所で働きたいから。自宅から通いたいから。（新潟県・理系）
- 地元だと住み慣れた空気感があるから。（富山県・文系）
- 慣れ親しんだ地元で働きたいと思っていた。（富山県・文系）

- 地元以外考えていなかったから。（石川県・文系）
- 親が近くにいる何かあっても安心。（福井県・理系）
- 地元での生活に慣れているから。（山梨県・文系）
- 元々地元で就職しようとは考えていたが、大学進学のために他県に出て色々な人に会い、色々な場所に行ってみて、俯瞰的に地元を見た上で、地元のために働きたいと感じたため。（長野県・理系）
- 奨学金を返すため。（長野県・理系）

<地元で働きたくない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- 地元に残るとどうしても行動が限られて、広い世界を見ることができないと思ったから。（新潟県・文系）
- 地元が好きではないため。（新潟県・文系）

6-4 各地域の地元就職に対する不安度

北陸・甲信越

【北陸・甲信越（新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県）】

■ 地域出身者における地元就職への不安度（大学生・就職先確定者/単一回答）※北陸・甲信越出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。

		就職活動	n	(不安は)あった/ある	(不安は)多少あった/ある	どちらともいえない	(不安は)あまりなかった/あまりない	(不安は)全くなかった/全くない	不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
北陸・甲信越出身者 全体	開始前	開始前	*(32)	9.4	25.0	12.5	28.1	25.0	34.4	53.1
	開始後	開始後	*(32)	12.5	18.8	18.8	25.0	25.0	31.3	50.0
北陸・甲信越出身者	新潟県	開始前	*(11)	9.1	27.3	9.1	27.3	27.3	36.4	54.5
		開始後	*(11)	9.1	27.3	9.1	18.2	36.4	36.4	54.5
	富山県	開始前	*(3)	33.3			66.7		33.3	66.7
		開始後	*(3)	33.3			66.7		33.3	66.7
	石川県	開始前	*(3)	33.3			66.7		33.3	66.7
		開始後	*(3)	33.3		33.3		33.3	33.3	33.3
	福井県	開始前	*(3)	33.3		33.3		33.3	66.7	33.3
		開始後	*(3)	33.3		33.3		33.3	66.7	33.3
	山梨県	開始前	*(2)		50.0			50.0	50.0	50.0
		開始後	*(2)		50.0			50.0	50.0	50.0
	長野県	開始前	*(3)		33.3		66.7		-	66.7
		開始後	*(3)		33.3		66.7		-	66.7

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計:「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計:「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 北陸・甲信越出身者のコメント

<地元で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 地元の方がいいこともあるだろうけど、多様な人があまりいない気がしたから。（新潟県・文系）
- 地元で働くことは、金銭面でも健康面でも、交遊面でも良いと考えていたため、不安はありませんでした。ですが、今後働くと考えた上では、恋人が地元ではない場所で働くため、恋人の元へいつか行きたいと思うと、不安があります。（石川県・文系）

- 東京志望だったが、コロナのため地元優先に切り替えたため。（山梨県・文系）

<地元で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 自分が育った地は比較的慣れていて過ごしやすと思うから。（新潟県・文系）
- 地元の方が他の地域へ行くよりも働きやすと思ったから。（富山県・文系）
- 地元が好きだから。（富山県・文系）

- 地元についてよく知っているから。（山梨県・文系）
- ずっと地元で働きたいと考えていたため不安なことは無い。（長野県・理系）
- 実家があるから。（長野県・理系）

6-5 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向

北陸・甲信越

【北陸・甲信越（新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答） ※北陸・甲信越以外出身者ベース

		n	(%)				働きたい・計	働きたくない・計
			働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	
北陸・甲信越以外出身者 全体		*(15)	6.7	20.0	26.7	46.7	6.7	73.3
北 以 外 出 身 者	首都圏	*(5)	20.0		60.0	20.0	20.0	80.0
	東海	*(4)		50.0		50.0	—	50.0
	北関東	*(3)	33.3		33.3	33.3	—	66.7
	その他地域	*(3)			100.0		—	100.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※働きたい・計: 「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計: 「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 北陸・甲信越以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働きたい理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- 地方国立大学卒業という資格を有効に活用できるから。
(東京都・文系)

<大学キャンパス所在地で働きたくない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|-----------------------------------|--|
| ○ 地元で働くことを決めてたから。
(栃木県・文系) | ○ 育った環境が好きなのを再認識した。
(東京都・理系) |
| ○ 新潟は冬に生活しにくい。実家から遠い。
(群馬県・理系) | ○ 北陸での生活がいやになったため。
(愛知県・理系) |
| ○ 愛着がないから。
(埼玉県・文系) | ○ 天候も不安定で、魅力も薄く定住の地とは考えられない。
(兵庫県・文系) |

6-6 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度

北陸・甲信越

【北陸・甲信越（新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職に対する不安度（大学生・就職先確定者／単一回答）

※北陸・甲信越以外出身者ベース

								(%)		
		就職活動	n	(不安は)あった/ある	(不安は)多少あった/ある	どちらともいえない	(不安は)あまりなかった/あまりない	(不安は)全くなかった/全くない	不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
北陸・甲信越以外出身者 全体		開始前	* (15)	26.7	20.0	6.7	46.7		26.7	53.3
		開始後	* (15)	20.0	26.7	6.7	46.7		20.0	53.3
北陸・甲信越以外出身者	首都圏	開始前	* (5)	20.0	20.0	20.0	40.0		20.0	60.0
		開始後	* (5)	20.0	20.0	20.0	40.0		20.0	60.0
	東海	開始前	* (4)	25.0	50.0			25.0	25.0	25.0
		開始後	* (4)	25.0	50.0			25.0	25.0	25.0
	北関東	開始前	* (3)	66.7				33.3	66.7	33.3
		開始後	* (3)	33.3	33.3		33.3	33.3	33.3	33.3
	その他地域	開始前	* (3)	100.0					－	100.0
		開始後	* (3)	100.0					－	100.0

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった／ある・計:「(不安は)あった／ある」+「(不安は)多少あった／ある」

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※不安なかった／ない・計:「(不安は)あまりなかった／あまりない」+「(不安は)全くなかった／全くない」

■ 北陸・甲信越以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はあった／ある理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 入学前からここで就職するつもりはなかった。
(岐阜県・理系)

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はなかった／ない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 就職で有利になると聞いていたから。(東京都・文系)

6-7 各地域の地元に対する愛着度

北陸・甲信越

【北陸・甲信越（新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県）】

■ 北陸・甲信越出身者における地元に対する愛着度（大学生・就職先確定者/単一回答）

		n	ある	どちらかといえはあ	どちらともいえない	どちらかというとな	ない	愛着あり・計	愛着なし・計
北陸・甲信越出身者 全体		*(32)	56.3	28.1	15.6			84.4	-
出身者	新潟県	*(11)	45.5	27.3	27.3			72.7	-
	富山県	*(3)	66.7	33.3				100.0	-
	石川県	*(3)	100.0					100.0	-
	福井県	*(3)	33.3	66.7				33.3	-
	山梨県	*(2)	100.0					100.0	-
	長野県	*(3)	33.3	66.7				100.0	-

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※愛着あり・計:「ある」+「どちらかといえはあ」

※愛着なし・計:「どちらかというとな」+「ない」

■ 地元への愛着に対する、北陸・甲信越出身者のコメント(自由回答) ※カッコ内は地元地域・文理別

<地元へ愛着がある理由>

- | | |
|---------------------------------|---|
| ○ 地元で働きたいと思える場所だから。(新潟県・文系) | ○ 長年住んだだけあり、いろいろ知っている分住みやすい。(長野県・文系) |
| ○ 住みやすく愛着がある。(富山県・文系) | ○ 長く住んでいた場所は安心するから。(長野県・文系) |
| ○ 一番長く住んでいたから。(富山県・文系) | ○ 山に囲まれた自然豊かな場所で過ごすことがとても心地よく感じるため。(長野県・理系) |
| ○ 10年以上住んでいるから。(石川県・文系) | ○ 自然が豊かでいい場所。(長野県・理系) |
| ○ この年齢までずっと過ごしてきた土地だから。(石川県・文系) | |
| ○ ずっと住んでいたため。(山梨県・文系) | |

<地元へ愛着がない理由>

※コメントなし

<どちらともいえない理由>

- | |
|--------------------------------|
| ○ 地元を出たことがないのでわからないから。(新潟県・理系) |
|--------------------------------|

6-8 大学キャンパス所在地に対する愛着度

北陸・甲信越

【北陸・甲信越（新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県）】

■ 大学キャンパス所在地に対する愛着度（大学生・就職先確定者/単一回答）

		(%)					愛着あり・計	愛着なし・計
		ある	どちらかといえばある	どちらともいえない	どちらかというもない	ない		
北陸・甲信越 全体		25.5	25.5	21.3	8.5	19.1	51.1	27.7
出身	北陸・甲信越出身者	31.3	34.4	21.9	12.5		65.6	12.5
	北陸・甲信越以外出身者	13.3	6.7	20.0	26.7	33.3	20.0	60.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※愛着あり・計: 「ある」+「どちらかといえばある」

※愛着なし・計: 「どちらかというもない」+「ない」

■ 大学キャンパス所在地への愛着に対するコメント(自由回答) ※カッコ内は地元地域・文理別

□ 北陸・甲信越出身者

<愛着がある理由>

- | | |
|------------------------|----------------------------|
| ○ 地元から近い。(富山県・文系) | ○ 通っている大学が地元にあります。(長野県・文系) |
| ○ 良いところもあったから。(富山県・文系) | ○ 地元の都道府県だから。(長野県・理系) |
| ○ 4年間住んでいたから。(山梨県・文系) | |

<愛着がない理由>

- | |
|--|
| ○ 在学中に大学のある都道府県を旅行した訳でもなく、よく分からないため。(長野県・理系) |
|--|

<どちらともいえない理由>

- | |
|--------------------------------|
| ○ 数年しか住んでいないのでよくわからない。(長野県・文系) |
|--------------------------------|

□ 北陸・甲信越以外出身者

<愛着がある理由>

- | | |
|---|------------------------------------|
| ○ 4年間お世話になった県で、その県の友人や知人ができたから。(栃木県・文系) | ○ 通っている間に、いろんな場所に遊びに行ったから。(岐阜県・文系) |
| | ○ こんなにいい街はないと思うから。(愛知県・理系) |

<愛着がない理由>

- | | |
|----------------------------|------------------------------------|
| ○ 縁があまりないから。(群馬県・理系) | ○ 新しい友人はできたが、ほとんど県外へ行くため。(愛知県・理系) |
| ○ 大学生活を送る場所。(東京都・理系) | ○ 最初から4年間住む場所としか見ていなかったから。(兵庫県・文系) |
| ○ 交通が不便、大学が好きではない。(岐阜県・理系) | |

<どちらともいえない理由>

- | |
|---------------------------|
| ○ 旅行するにはとてもいいところ。(群馬県・理系) |
|---------------------------|

6-9 地元および大学キャンパス所在地に対する愛着度と就職意向の関係

北陸・甲信越

【北陸・甲信越（新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県）】

■ 地元に対する愛着度と就職意向の関係（大学生・就職先確定者/単一回答）

□ 北陸・甲信越出身者ベース

		就職活動	n	(%)				働きたい・計	働きたくない・計
				働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	
北陸・甲信越 出身者 全体	開始前	*(32)		50.0	18.8	18.8	12.5	68.8	12.5
	開始後	*(32)		40.6	28.1	21.9	6.3	3.1	9.4
愛着度	愛着あり	開始前	*(27)	55.6	18.5	18.5	7.4	74.1	7.4
		開始後	*(27)	44.4	29.6	18.5	3.7	3.7	7.4
	愛着なし	開始前	—						
		開始後	—						
	どちらとも いえない	開始前	*(5)	20.0	20.0	20.0	40.0	40.0	40.0
		開始後	*(5)	20.0	20.0	40.0	20.0	40.0	20.0

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 大学キャンパス所在地に対する愛着度と就職意向の関係（大学生・就職先確定者/単一回答）

□ 北陸・甲信越以外出身者ベース

		n	(%)				働きたい・計	働きたくない・計
			働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	
北陸・甲信越以外出身者 全体		*(15)	6.7	20.0	26.7	46.7	6.7	73.3
愛着度	愛着あり	*(3)			66.7	33.3	—	33.3
	愛着なし	*(9)	11.1	11.1	11.1	66.7	11.1	77.8
	どちらともいえない	*(3)			66.7	33.3	—	100.0

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

東海

地域の雇用と経済状況 ※地域一覧は、127頁以降に掲載

都道府県	国勢調査人口 (2015年)	産業別就業人口(2015年)				求人状況(2020年)		完全失業率 (2019年)
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	有効求人数	有効求人倍率	
全 国	127,094,745	58,919,036	2,221,699	13,920,834	39,614,567	2,161,164	1.18	2.4
岐 阜	2,031,903	1,015,916	31,350	326,393	627,696	38,544	1.39	1.3
静 岡	3,700,305	1,865,154	70,905	600,751	1,136,779	56,070	1.04	2.0
愛 知	7,483,128	3,668,611	75,997	1,174,385	2,249,542	119,159	1.21	1.9
三 重	1,815,865	872,773	31,229	270,322	541,969	28,953	1.16	1.2
東海・計	15,031,201	7,422,454	209,481	2,371,851	4,555,986	242,726	1.20	1.6

※事業所数・企業等数の地域計は地域平均を100、各都道府県は全国平均を100として指数化

都道府県	事業所数		企業等数		大学数 ※短大を除く (2020年)	大学生 [学部学生数] (2020年)	初任給(2019年)	
	総数 (2016年)	指数	総数 (2016年)	指数			実額(円) ※地域別は 単純平均	指数 (東京を100)
全 国	5,578,975	—	3,856,457	—	795	2,623,572	210,200	95.3
岐 阜	100,331	84.5	76,053	92.7	13	19,827	199,200	90.3
静 岡	174,850	147.3	127,399	155.3	13	33,809	205,800	93.3
愛 知	322,820	272.0	220,388	268.6	51	177,380	210,100	95.3
三 重	79,387	66.9	56,508	68.9	7	14,064	206,100	93.5
東海・計	677,388	133.6	480,348	137.0	84	245,080	205,300	93.1

7-1 各地域の傾向・就職活動で掛かった費用・出身高校所在地状況

東海

【東海（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）】



大学キャンパス所在地が【東海】である学生の、出身地・就職先分布を見ると、「①地域出身・地域内就職者」約8割で突出している。就職先地域は、東海出身者（①+②）のうち、8割半ばが「東海」となっている。東海以外の就職先分布は、「首都圏」が多い。

東海出身者における地元の就職意向は、就職活動開始前・後で、「働きたい・計」が6割後半から7割前半へ上昇している。地元で働きたい理由としては、「自分の育ってきた環境なので、通勤や生活などで悩むことが少ないと感じているため」「コロナで地元が一番だと感じたから」「地元に貢献したいと考えているから」などの生活環境や地元への愛着や貢献に関する理由が見られる。

地元で就職することへの不安度は、就職活動開始前・後ともに「不安なかった/ない・計」が5割前半で、その理由としては、「地元は都市部な方なので、交通も便利で特に心配はなかった」「自宅から通勤することで、衣食住の安心感がある」などが見られる。

東海以外出身者に、【東海】での就職意向を聞いたところ、「働きたくない・計」が7割後半で、その理由としては、「地元就職がよかったから」「田舎で交通に不便だから」などが見られる。

東海出身者における地元への愛着は、「愛着あり・計」が8割前半を占める。地元で愛着がある理由は、「生まれ育った街で知り尽くしているし安心できるから」「生まれ育ったところで、友達も親も全員地元にいるから」などが見られる。

地元に対しての愛着度と就職意向を見ると、愛着がある人は、「働きたい・計」が、就職活動開始前は7割前半で、開始後は7割後半と、上昇している。

■ 就職活動で掛かった費用（「0円」を除いた平均金額）

	計	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
全 国	53,042円	48,765円	67,708円	50,782円	63,628円
「0円」の比率	5.7%	6.1%	7.0%	3.3%	5.5%
東 海	45,869円	46,069円	48,571円	4,000円	44,375円
「0円」の比率	6.4%	7.0%	6.7%	-	-

◇参考)就職先地域から見た出身地・出身高校所在地状況

就職地域	東 海				東海以外			
出身地域	東 海		東海以外		東 海		東海以外	
高校所在地域	東 海	東海以外	東 海	東海以外	東 海	東海以外	東 海	東海以外
構成比(%)	79.7	-	-	0.8	12.7	-	0.8	5.9
n	(94)	-	-	(1)	(15)	-	(1)	(7)

7-2 各地域の就職先分布

東海

【東海（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

		n	①地域出身・ 地域内就職者	②地域出身・ 地域以外就職者	③地域以外出身・ 地域内就職者	④地域以外出身・ 地域以外就職者	地域内・ 計	地域以外・ 計
所在地全体		(118)	79.7				80.5	19.5
所在地	岐阜県	*(10)	40.0	40.0	20.0		40.0	60.0
	静岡県	*(11)	54.5	45.5			54.5	45.5
	愛知県	(90)	52.2	14.4	14.4	18.9	66.7	33.3
	三重県	*(7)	28.6	14.3	57.1		28.6	71.4

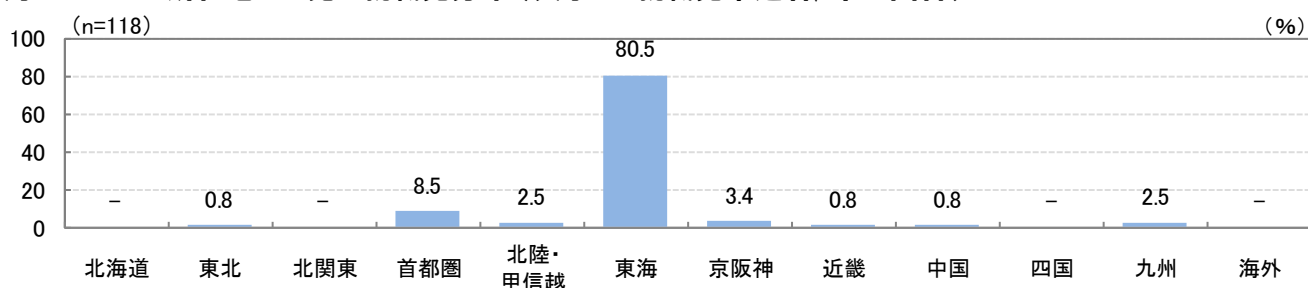
「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※地域内・計: 「①地域出身・地域内就職者」+「③地域以外出身・地域内就職者」

「所在地」: 大学キャンパス所在地

※地域以外・計: 「②地域出身・地域以外就職者」+「④地域以外出身・地域以外就職者」

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



【参考】2020年卒】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

		n	①地域出身・ 地域内就職者	②地域出身・ 地域以外就職者	③地域以外出身・ 地域内就職者	④地域以外出身・ 地域以外就職者	地域内・ 計	地域以外・ 計
所在地全体		(296)	75.7				76.7	23.3
所在地	岐阜県	*(17)	29.4	17.6	5.9	47.1	35.3	64.7
	静岡県	*(28)	60.7	17.9	21.4		60.7	39.3
	愛知県	(235)	54.5	14.9	14.0	16.6	68.5	31.5
	三重県	*(16)	25.0	12.5	6.3	56.3	31.3	68.8

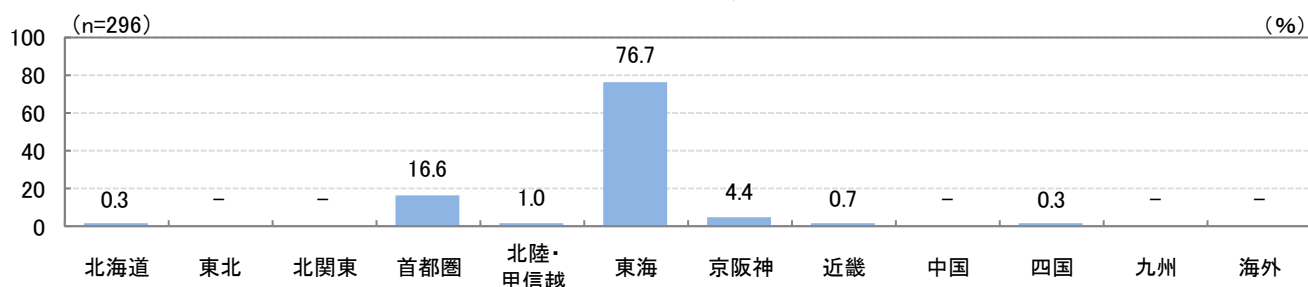
「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※地域内・計: 「①地域出身・地域内就職者」+「③地域以外出身・地域内就職者」

「所在地」: 大学キャンパス所在地

※地域以外・計: 「②地域出身・地域以外就職者」+「④地域以外出身・地域以外就職者」

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



7-3 各地域の地元就職意向

東海

【東海（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）】

■ 地域出身者における地元就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答）※東海出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。

		就職活動	n	働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	働きたい・ 計	働きたくない・ 計
東海出身者 全体		開始前	(109)	41.3	26.6	19.3	7.3	5.5	67.9	12.8
		開始後	(109)	45.0	28.4	14.7	4.6	7.3	73.4	11.9
東海 出身者	岐阜県	開始前	*(8)	75.0				25.0	75.0	-
		開始後	*(8)	50.0	12.5	25.0		12.5	62.5	12.5
	静岡県	開始前	*(6)	50.0	16.7	16.7		16.7	50.0	33.3
		開始後	*(6)	50.0	16.7	16.7		16.7	66.7	33.3
	愛知県	開始前	(60)	45.0	26.7	15.0	10.0	3.3	71.7	13.3
		開始後	(60)	50.0	30.0	13.3	3.3	3.3	80.0	6.7
	三重県	開始前	*(3)	66.7				33.3	100.0	-
		開始後	*(3)	100.0					100.0	-

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 東海出身者のコメント

<地元で働きたい理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- 生まれ育った場所に恩返ししたいから。（岐阜県・文系）
- 自分の育ってきた環境なので、通勤や生活などで悩むことが少ないと感じているため。（岐阜県・文系）
- あまり親元を離れたい。（岐阜県・理系）
- 家庭の事情もあり、遠くで働くことが出来ないこともあり、地元を優先に探したいと思ったから。（岐阜県・理系）
- 就活前は一人暮らしをしていて、その土地に彼氏もいたからそこで就職したいと思っていたけど、コロナが流行し、地元に戻ってきたらやっぱり地元がいいと思ったから。（静岡県・文系）
- 有事の際のために実家からあまり離れたい。（静岡県・文系）
- 大学が地元就職に強いから。（静岡県・文系）
- はじめの数年は実家で暮らして、貯金をしたいと思うから。地元が好きだから。（愛知県・文系）
- 実家にすぐ帰れる範囲が良かったから。（愛知県・文系）
- 実家が近くにあるし、就職後結婚して子供が生まれた際も、実家を頼ることができるから。（愛知県・文系）
- 1年目から一人暮らしできる気がしていないから。（愛知県・文系）

- コロナで地元が一番だと感じたから。（愛知県・文系）
- コロナが流行してから、独り暮らしでは暮らしていけるか心配になったから。（愛知県・文系）
- 地元を離れたい。（愛知県・文系）
- 家族の今後を考えた際に地元の選択肢を考えた。（愛知県・理系）
- 地元が自動車産業が強いので、そのままそこで働きたいという気持ちがあったから。（愛知県・理系）
- 地元企業の平均年収が低くないので、わざわざ離れる理由がなかった。（愛知県・理系）
- 親と離れることに不安を感じた。（愛知県・理系）
- 地元に貢献したいから。（愛知県・理系）
- 実家から通いたいから。（三重県・文系）
- 地元で貢献したいと考えているから。（三重県・文系）
- まずは自宅から通って生活リズムを掴みたいから。（三重県・文系）
- 元々地元で働きたいと考えていたが、新型コロナウイルスで帰省が難しい状況であったり、何かあった時に近くに誰もいないという状況を考えると、地元であれば助けてもらうことも可能だし助けに行くことも可能であるから。（三重県・文系）

<地元で働きたくない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- 違う環境で一人で生活してみたいから。（岐阜県・文系）
- 視野を広げようと思ったから。（静岡県・文系）
- 地元には何も無いから、あまり働きたいとは思わない。就職先があったとしても工場ばかりで、自分の希望とは異なる。（静岡県・理系）

- 地元だと飽きるから。（愛知県・文系）
- 都会で働くことに憧れているため。（三重県・文系）

7-4 各地域の地元就職に対する不安度

東海

【東海（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）】

■ 地域出身者における地元就職への不安度（大学生・就職先確定者/単一回答）※東海出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。

				(%)						
		就職活動	n	(不安は)あった/ある	(不安は)多少あった/ある	どちらともいえない	(不安は)あまりなかった/あまりない	(不安は)全くなかった/全くない	不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
東海出身者 全体		開始前	(109)	11.0	22.0	14.7	18.3	33.9	33.0	52.3
		開始後	(109)	13.8	20.2	13.8	17.4	34.9	33.9	52.3
東海出身者	岐阜県	開始前	*(8)	12.5	37.5		12.5	37.5	50.0	50.0
		開始後	*(8)	12.5	25.0	12.5		50.0	37.5	62.5
	静岡県	開始前	*(6)	16.7	33.3			50.0	50.0	50.0
		開始後	*(6)	33.3	16.7			50.0	50.0	50.0
	愛知県	開始前	(60)	11.7	15.0	16.7	21.7	35.0	26.7	56.7
		開始後	(60)	13.3	16.7	15.0	20.0	35.0	30.0	55.0
	三重県	開始前	*(3)		66.7			33.3	66.7	33.3
		開始後	*(3)	33.3		33.3		33.3	66.7	33.3

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計:「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計:「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 東海出身者のコメント

<地元で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 田舎なので賃金が低いし、土日祝休みの企業で自分のやりたい職種の募集がなかったから。（岐阜県・文系）
- コロナで地元しか就職出来なくなってきた。（岐阜県・文系）
- 地元で働くことは、自身がやりたいことと、マッチする企業が少なかったことで不安が大きかったが、実際に活動を始め、話を聞いてみると自身がやりたい仕事に近い企業が多くあり、不安も少し減った。（岐阜県・理系）

- このまま地元に残り続けて良いのかということは考える。他の場所に行き、様々のことを見た方がいいのではないかと。（静岡県・理系）
- コロナのせいで就活がどうなるかわからなかったから。（三重県・文系）

<地元で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- コロナで都市部に出るのが不安だから。（岐阜県・文系）
- 親が近くにいて逆に安心するから。（岐阜県・文系）
- 地元で働きたいと考えていたから。（岐阜県・理系）
- むしろ不安よりも安心が強い。（岐阜県・理系）
- 地元が好きなので。（静岡県・文系）
- 地元は都市部な方なので、交通も便利で特に心配はなかった。（愛知県・文系）
- 地元で働くことに不安を感じる意味がわからない。（愛知県・文系）
- 地元の方が安心するから。（愛知県・文系）
- 地元は安心だから。（愛知県・文系）
- 信頼できる家族が近くにいるため不安はない。（愛知県・文系）
- ずっと同じ場所に住んでるから。（愛知県・文系）

- 実家暮らしの予定だから地元でよかった。（愛知県・文系）
- 地元だから。（愛知県・文系）
- 住み慣れた土地で働きやすいから。（愛知県・文系）
- 地元が志望業界が盛んのため。（愛知県・文系）
- 不便でもなく、地元で満足しているから。（愛知県・文系）
- 自宅から通勤することで、衣食住の安心感がある。（愛知県・理系）
- 地元なので不安はあまり無かった。（愛知県・理系）
- 地元で働きたいと思っていて地元で就職できたため、何も不安はない。（愛知県・理系）
- 地元であれば親や友人に相談しやすいので、乗り切れるだろうと考えていた。（三重県・文系）

7-5 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向

東海

【東海（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答） ※東海以外出身者ベース

		(%)							
		n	働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	働きたい・ 計	働きたくない・ 計
東海以外出身者 全体		*(9)	22.2	55.6		22.2		－	77.8
出 身 者	北陸・甲信越	*(3)	33.3	33.3		33.3		－	66.7
	近畿	*(2)	50.0		50.0			－	100.0
	その他地域	*(4)	25.0	75.0				－	75.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※各地域はn数の多い上位2地域を掲載

※働きたい・計: 「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計: 「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 東海以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働きたい理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

※コメントなし

<大学キャンパス所在地で働きたくない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | | |
|----------------------------------|----------------------|--|
| ○ 地元就職がよかったから。
○ 田舎で交通に不便だから。 | (長野県・文系)
(滋賀県・理系) | ○ コロナが流行ってるから。仲のいい人がいないから。
(広島県・理系) |
|----------------------------------|----------------------|--|

7-6 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度

東海

【東海（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職に対する不安度（大学生・就職先確定者／単一回答） ※東海以外出身者ベース
(%)

	就職活動	n	(不安は)あった/ある	(不安は)多少あった/ある	どちらともいえない	(不安は)あまりなかった/あまりない	(不安は)全くなかった/全くない	不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
東海以外出身者 全体	開始前	*(9)	33.3	11.1	33.3	11.1	11.1	44.4	22.2
	開始後	*(9)	33.3		33.3	22.2	11.1	33.3	33.3
東海以外出身者	北陸・甲信越	開始前	33.3	33.3		33.3		66.7	33.3
		開始後	33.3	33.3		33.3		33.3	66.7
	近畿	開始前	50.0		50.0			50.0	-
		開始後	50.0		50.0			50.0	-
	その他地域	開始前	25.0		50.0	25.0		25.0	25.0
		開始後	25.0		50.0	25.0		25.0	25.0

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計:「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※各地域はn数の多い上位2地域を掲載

※不安なかった/ない・計:「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 東海以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はあった/ある理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 都会的であるから。(長野県・文系)

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はなかった/ない理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

※コメントなし

7-7 各地域の地元に対する愛着度

東海

【東海（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）】

■ 東海出身者における地元に対する愛着度（大学生・就職先確定者／単一回答）

		n	ある	どちらかといえ ばある	どちらとも いえない	どちらかとい うとない	ない	愛着あり・計	愛着なし・計
東海出身者 全体		(109)	54.1	28.4	10.1	2.4	6	82.6	7.3
出身者	岐阜県	*(8)	50.0	50.0				100.0	-
	静岡県	*(6)	33.3	33.3	33.3			33.3	33.3
	愛知県	(60)	61.7	26.7	8.3	1.7	1.7	88.3	3.3
	三重県	*(3)	33.3	66.7				100.0	-

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※愛着あり・計:「ある」+「どちらかといえ
ばある」※愛着なし・計:「どちらかとい
うとない」+「ない」

■ 地元への愛着に対する、東海出身者のコメント(自由回答) ※カッコ内は地元地域・文理別

<地元へ愛着がある理由>

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 生まれ育った街で知り尽くしているし安心できるから。(岐阜県・文系) ○ 地元の方々に支えられて守られて生きてきた自覚があるから。(岐阜県・文系) ○ 親族が住んでるから。(岐阜県・文系) ○ 暮らしてきたので愛着は当然ある。(岐阜県・理系) ○ 生まれ育った場所だからよく知っているし、友達や知り合いがいるから。(静岡県・文系) ○ 大学までずっと地元で過ごしてきて、特に不便することもなく、暮らしやすいと思っているから。他県に自慢できるものがあるから。(愛知県・文系) ○ 長年住んでいた土地でもあり、離れたくないという気持ちがある。(愛知県・文系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 生まれ育ったところで、友達も親も全員地元にいるから。(愛知県・文系) ○ 自分の親しい人がいて、思い出の場所もあるから。(愛知県・文系) ○ 生まれ育った地であり、思い出が詰まっているから。(愛知県・文系) ○ 地元の友人が多いから。(愛知県・理系) ○ 地元から離れた土地で生活をしたことがないから。(愛知県・理系) ○ ずっと生まれた時から育った場所でもあるし、アルバイトもずっと地元でやってきて地域の方々の特徴を若干知ることができているから。(三重県・文系) ○ ずっと育ってきた場所のため。(三重県・文系) |
|--|---|

<地元へ愛着がない理由>

- 特に地元の人と仲がいいこともないので。(静岡県・文系)

<どちらともいえない理由>

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ ずっと住んでいたため多少は愛着があるかもしれないが、そこまで大きなものではない。(静岡県・理系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 別にずっと住みたいとは思わないから。(愛知県・文系) ○ 何年も住んでるから。(愛知県・文系) |
|--|--|

7-8 大学キャンパス所在地に対する愛着度

東海

【東海（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）】

■ 大学キャンパス所在地に対する愛着度（大学生・就職先確定者/単一回答）

		(%)					愛着あり・計	愛着なし・計
		ある	どちらかといえはあ	どちらともいえない	どちらかというもない	ない		
東海 全体		(118)	35.6	30.5	17.8	8.5 7.6	66.1	16.1
出身	東海出身者	(109)	36.7	31.2	17.4	8.3 6.4	67.9	14.7
	東海以外出身者	*(9)	22.2	22.2	22.2	11.1 22.2	44.4	33.3

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※愛着あり・計: 「ある」+「どちらかといえはあ

※愛着なし・計: 「どちらかというもない」+「ない」

■ 大学キャンパス所在地への愛着に対するコメント(自由回答) ※カッコ内は地元地域・文理別

□ 東海出身者

<愛着がある理由>

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 4年間大学の近くで生活し、住み良い街であったから。(岐阜県・理系) ○ ここでしか生活したことがないし、他県へ遊びに行くことも少ないから。(静岡県・文系) ○ 生まれ育った県でもあるから。(静岡県・理系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ これまでずっと暮らしてきた地域であり、暮らしやすいと思っているから。他県に自慢できるものがたくさんあると思うから。(愛知県・文系) ○ 地元であるから。(愛知県・文系) ○ 毎日通ったところなので、それなりにはある。(愛知県・文系) |
|--|--|

<愛着がない理由>

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 大学の愛着もないし、その県の人たちが苦手だから。(岐阜県・文系) ○ 近所の人との交流がない。(岐阜県・文系) ○ 大学に特に思い出がないため。(愛知県・文系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 家から近いだけで愛はないから。(愛知県・文系) ○ 住みやすいかもしれないが、遊ぶところが少ないし夏は湿度がすごいので家がかびたりして、嫌なことも多かったから。(愛知県・理系) |
|--|---|

<どちらともいえない理由>

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ そこまで家から近い大学ではないから。(愛知県・文系) ○ 大学に愛着はないから。(愛知県・理系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 大学で4年間通っただけだから。(三重県・文系) |
|---|---|

□ 東海以外出身者

<愛着がある理由>

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 4年間学んできた場所だから。(滋賀県・理系) ○ 4年住んで居心地の良さを感じたから。(兵庫県・文系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ とても住みやすい。(大分県・文系) |
|--|---|

<愛着がない理由>

※コメントなし

<どちらともいえない理由>

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 友達もいるから。(長野県・文系) |
|--|

7-9 地元および大学キャンパス所在地に対する愛着度と就職意向の関係

東海

【東海（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）】

■ 地元に対する愛着度と就職意向の関係（大学生・就職先確定者/単一回答）

□ 東海出身者ベース

		就職活動	n	働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	働きたい・ 計	働きたくない・ 計
東海出身者 全体		開始前	(109)	41.3	26.6	19.3	7.3	5.5	67.9	12.8
		開始後	(109)	45.0	28.4	14.7	4.6	7.3	73.4	11.9
愛着度	愛着あり	開始前	(90)	46.7	25.6	18.9	6.7	2.2	72.2	8.9
		開始後	(90)	51.1	26.7	13.3	4.4	4.4	77.8	8.9
	愛着なし	開始前	*(8)	25.0	25.0	12.5	37.5		50.0	37.5
		開始後	*(8)	25.0	12.5	25.0	37.5		37.5	37.5
	どちらとも いえない	開始前	*(11)	9.1	36.4	27.3	18.2	9.1	45.5	27.3
		開始後	*(11)	9.1	54.5	18.2	9.1	9.1	63.6	18.2

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 大学キャンパス所在地に対する愛着度と就職意向の関係（大学生・就職先確定者/単一回答）

□ 東海以外出身者ベース

		n	働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	働きたい・ 計	働きたくない・ 計
東海以外出身者 全体		*(9)	22.2	55.6		22.2		-	77.8
愛着度	愛着あり	*(4)	50.0	50.0				-	50.0
	愛着なし	*(3)	33.3	66.7				-	100.0
	どちらともいえない	*(2)	100.0					-	100.0

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

京阪神

地域の雇用と経済状況 ※地域一覧は、127頁以降に掲載

都道府県	国勢調査人口 (2015年)	産業別就業人口(2015年)				求人状況(2020年)		完全失業率 (2019年)
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	有効求人数	有効求人倍率	
全 国	127,094,745	58,919,036	2,221,699	13,920,834	39,614,567	2,161,164	1.18	2.4
京 都	2,610,353	1,192,645	24,472	257,071	807,002	49,661	1.17	2.3
大 阪	8,839,469	3,777,655	19,067	837,772	2,588,183	186,010	1.29	2.9
兵 庫	5,534,800	2,443,786	48,098	609,949	1,685,535	80,168	1.04	2.3
京阪神・計	16,984,622	7,414,086	91,637	1,704,792	5,080,720	315,839	1.17	2.5

※事業所数・企業等数の地域計は地域平均を100、各都道府県は全国平均を100として指数化

都道府県	事業所数		企業等数		大学数 ※短大を除く (2020年)	大学生 [学部学生数] (2020年)	初任給(2019年)	
	総数 (2016年)	指数	総数 (2016年)	指数			実額(円) ※地域別は 単純平均	指数 (東京を100)
全 国	5,578,975	—	3,856,457	—	795	2,623,572	210,200	95.3
京 都	118,716	100.0	86,935	106.0	34	141,870	206,600	93.7
大 阪	422,568	356.0	287,004	349.8	55	226,452	210,100	95.3
兵 庫	222,343	187.3	155,699	189.8	36	116,299	202,600	91.9
京阪神・計	763,627	150.6	529,638	151.1	125	484,621	206,433	93.6

8-1 各地域の傾向・就職活動で掛かった費用・出身高校所在地状況

京阪神

【京阪神（京都府、大阪府、兵庫県）】



大学キャンパス所在地が【京阪神】である学生の、出身地・就職先分布を見ると、「①地域出身・地域内就職者」が5割強と最も多い。なお、「②地域出身・地域以外就職者」と「④地域以外出身・地域以外就職者」を合わせて、3割前半が地域以外への就職となっている。都道府県別で見ると、京都府は「④地域以外出身・地域以外就職者」が6割強で、「②地域出身・地域以外就職者」と合わせると、7割半ばが県外への就職となっている。就職先分布を見ると、京阪神以外では「首都圏」が多い。

京阪神出身者における地元の就職意向は、就職活動開始前・後で、「働きたい・計」が6割半ばから7割前半へ上昇している。地元で働きたい理由としては、「実家に近いところで働きたいから」「知らない土地で働くことに不安があったから」「地元の方が友人も多くいるし、住み慣れているから」といった地元への愛着に関するものが多い。一方、働きたくない理由は、「新しい環境で暮らしたいから」「地元という狭い視野ではなく、他の地域に行き自分の視野を広めたいから」などが見られる。

地元で就職することへの不安度は、就職活動開始前・後ともに「不安なかった/ない・計」が5割前半で、その理由として、「地元で働く安心感があったから」「家族がいる安心感があったから」などが見られる。

京阪神以外出身者に、【京阪神】での就職意向を聞いたところ、「働きたい・計」が約5割で、その理由としては「馴染みがあり、愛着がわいたから」「約4年間過ごして、少し愛着がわいたから」などが見られる。

京阪神出身者における地元への愛着は、「愛着あり・計」が約8割を占める。地元へ愛着がある理由は、「住み慣れていて、利便性のある場所だと感じる」「交通の便がとてよく、生活するうえで困ることがないぐらい住みやすい街だから」などが見られる。

地元に対しての愛着度と就職意向を見ると、愛着がある人は、「働きたい・計」が、就職活動開始前は7割前半で、開始後は7割後半と、やや上昇している。

■ 就職活動で掛かった費用（「0円」を除いた平均金額）

	計	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
全 国	53,042円	48,765円	67,708円	50,782円	63,628円
「0円」の比率	5.7%	6.1%	7.0%	3.3%	5.5%
京阪神	51,040円	41,158円	46,421円	64,970円	72,738円
「0円」の比率	4.8%	6.0%	5.0%	2.9%	2.6%

◇参考)就職先地域から見た出身地・出身高校所在地状況

就職地域	京阪神				京阪神以外			
出身地域	京阪神		京阪神以外		京阪神		京阪神以外	
高校所在地域	京阪神	京阪神以外	京阪神	京阪神以外	京阪神	京阪神以外	京阪神	京阪神以外
構成比(%)	49.2	2.5	1.7	13.0	15.5	1.3	0.4	16.4
n	(117)	(6)	(4)	(31)	(37)	(3)	(1)	(39)

8-2 各地域の就職先分布

京阪神

【京阪神（京都府、大阪府、兵庫県）】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

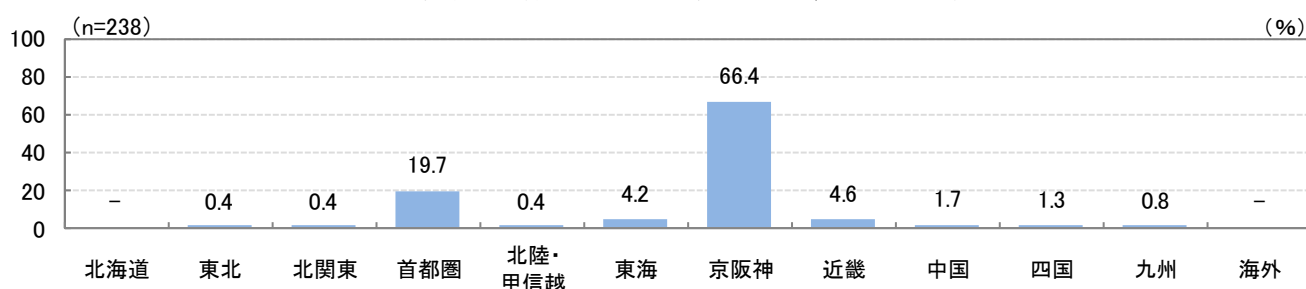
		n	(%)				地域内・計	地域以外・計
			①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者		
所在地全体		(238)	51.7				66.4	33.6
所在地	京都府	(78)	17.9	12.8	7.7	61.5	25.6	74.4
	大阪府	(100)	38.0	20.0	19.0	23.0	57.0	43.0
	兵庫県	(60)	30.0	25.0	8.3	36.7	38.3	61.7

「所在地」：大学キャンパス所在地

※地域内・計：「①地域出身・地域内就職者」+「③地域以外出身・地域内就職者」

※地域以外・計：「②地域出身・地域以外就職者」+「④地域以外出身・地域以外就職者」

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



【参考】2020年卒】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

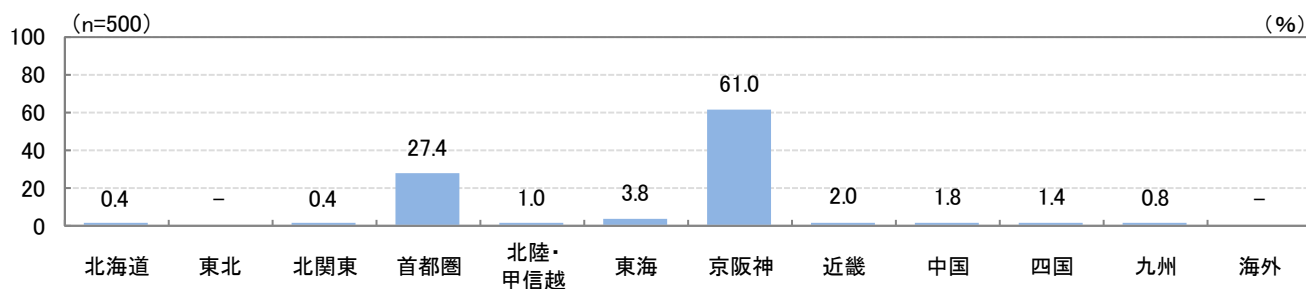
		n	(%)				地域内・計	地域以外・計
			①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者		
所在地全体		(500)	48.4				61.0	39.0
所在地	京都府	(142)	12.0	14.1	6.3	67.6	18.3	81.7
	大阪府	(241)	33.6	14.9	20.3	31.1	53.9	46.1
	兵庫県	(117)	27.4	30.8	3.4	38.5	30.8	69.2

「所在地」：大学キャンパス所在地

※地域内・計：「①地域出身・地域内就職者」+「③地域以外出身・地域内就職者」

※地域以外・計：「②地域出身・地域以外就職者」+「④地域以外出身・地域以外就職者」

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



8-3 各地域の地元就職意向

京阪神

【京阪神（京都府、大阪府、兵庫県）】

■ 地域出身者における地元就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答）※京阪神出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。

		就職活動	n	働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	働きたい・ 計	働きたくない・ 計
京阪神 出身者 全体		開始前	(163)	41.1	24.5	18.4	6.1	9.8	65.6	16.0
		開始後	(163)	42.3	30.1	15.3	5.5	6.7	72.4	12.3
京阪神 出身者	京都府	開始前	*(24)	37.5	29.2	12.5	12.5	8.3	66.7	20.8
		開始後	*(24)	37.5	29.2	8.3	16.7	8.3	66.7	25.0
	大阪府	開始前	(58)	36.2	17.2	31.0	3.4	12.1	53.4	15.5
		開始後	(58)	41.4	32.8	19.0	1.7	5.2	74.1	6.9
	兵庫県	開始前	*(33)	42.4	36.4	12.1	9.1		78.8	9.1
		開始後	*(33)	45.5	30.3	15.2	9.1		75.8	9.1

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計: 「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計: 「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 京阪神出身者のコメント

<地元で働きたい理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- 地元で働くことは、自分自身、地元についての知識は地方の知識よりも多く持っていると思うので、その分その知識を使って、お客様と関わった際に、信頼につながるのではないかと思います。（京都府・文系）
- いざとなると、地元を離れて生活することの面倒さを感じたから。（京都府・文系）
- 実家が一番楽だから。（京都府・文系）
- 実家に近いところで働きたいから。（京都府・理系）
- 実家を離れて一人暮らしをすると家賃がかかり、貯金が難しくなるため。また地元が好きだから。（大阪府・文系）
- 知らない土地で働くことに不安があったから。（大阪府・文系）
- 親がすごく心配していて、できるだけ近くにいて欲しいと思っているから。（大阪府・文系）
- コロナがあり、1人で生きていくのが怖くなったから。（大阪府・文系）
- ご時世の関係もあり、給与面から一人暮らしの余裕は無さそう。なので、実家から通える企業に勤めたいと強く思っていたから。（大阪府・文系）
- 全てが新しい環境でスタートするのは、精神的に休めないから。（大阪府・文系）
- 家族が心配だから、家賃が高いから。（大阪府・文系）

- 地元で働くことで家族のそばにすることができ、親孝行ができると思うから。（大阪府・理系）
- 知り合いが全然いない地域で働くのは、自分が悩んでいるときに頼る相手がおらず辛いと思うから。（大阪府・理系）
- コロナ禍であまり地元を離れたい。（大阪府・理系）
- 地元が好きだから。（大阪府・理系）
- 実家から通勤できる方が貯金もしやすいし楽だし、何かあればすぐに家族のところへ行けるから。（大阪府・理系）
- 自分の強みが分かり、それを活かしたいと思っているから。（大阪府・理系）
- 地元から離れたいと思っていたが、就職活動を進めるうちに、大きな企業ほど世界に市場を広げており、地元以外で働くことは致し方ないと思ったから。（兵庫県・文系）
- 社会人になることで不安でいっぱいなのに、新しい土地に行って慣れない生活をするのはもっと不安なので、できれば地元で働きたい。（兵庫県・文系）
- 地元の方が友人も多くいるし、住み慣れているから。（兵庫県・文系）
- 地元に貢献したい。（兵庫県・理系）
- 実家から通勤できるから。（兵庫県・理系）
- 一人暮らしをまだしたくないため。（兵庫県・理系）

<地元で働きたくない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- 新しい環境で暮らしたいから。（京都府・文系）
- 地元という狭い視野ではなく、他の地域に行き自分の視野を広めたいから。（大阪府・文系）
- 自立したい。（大阪府・文系）
- 田舎なので、給与も低いから。（大阪府・理系）

- 実家を離れたいから。（兵庫県・文系）
- 田舎であり、デザインがしたいという夢を叶えられる企業はなかったから。地元の上の人間が嫌いだったから。（兵庫県・文系）

8-4 各地域の地元就職に対する不安度

京阪神

【京阪神（京都府、大阪府、兵庫県）】

■ 地域出身者における地元就職への不安度（大学生・就職先確定者/単一回答）※京阪神出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。

									(%)	
		就職活動	n	(不安は)あった/ある	(不安は)多少あった/ある	どちらともいえない	(不安は)あまりなかった/あまりない	(不安は)全くなかった/全くない	不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
京阪神出身者 全体		開始前	(163)	11.7	18.4	16.0	22.7	31.3	30.1	54.0
		開始後	(163)	11.0	17.2	19.0	22.1	30.7	28.2	52.8
京阪神出身者	京都府	開始前	*(24)	12.5	20.8	16.7	20.8	29.2	33.3	50.0
		開始後	*(24)	8.3	20.8	25.0	20.8	25.0	29.2	45.8
	大阪府	開始前	(58)	10.3	19.0	22.4	17.2	31.0	29.3	48.3
		開始後	(58)	10.3	13.8	27.6	13.8	34.5	24.1	48.3
	兵庫県	開始前	*(33)	15.2	24.2	12.1	27.3	21.2	39.4	48.5
		開始後	*(33)	12.1	24.2	15.2	27.3	21.2	36.4	48.5

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計: 「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 京阪神出身者のコメント

<地元で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- ずっと実家で働くことへの不安があった。(京都府・文系)
- コロナでどうなるかわからなかったから。(京都府・文系)
- あまり大きい企業がないから。(大阪府・文系)
- 実際に就職活動してみると、今まで考えてもみなかった不安点が考えられるようになってきた。残業後の時間から実家まで帰れるか等、今後直面するであろう問題を考えられる思考を持てたから。(大阪府・文系)

- 自分は一生この場所で暮らしていくと感じるから。(大阪府・文系)
- ずっと働き続けられるか不安だった。(大阪府・文系)
- イメージすれば不安は大きくなる。(大阪府・理系)
- 家に不満があったから。(大阪府・理系)
- 地元があまり好きではないから。(兵庫県・文系)

<地元で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 地元で働くということが、就活の軸の一つでした。(京都府・文系)
- 地元で働きたいと前から思っていたから。(京都府・理系)
- 地元で働くことは実家暮らしになるので、新しく生活が一変するということもなく、あまり不安はなかったから。(大阪府・文系)
- 実家のある地元が以前住んでいた所より都会のため、特に大きな不安はなかった。(大阪府・文系)
- 地元で働く安心感があったから。(大阪府・文系)
- 住み慣れた環境なのでまったく不安はなかった。(大阪府・文系)
- 地元が都会に近いので何も不安を感じなかった。(大阪府・文系)
- 地元で働くことに魅力を感じるから。(大阪府・文系)
- 地元の大阪が大好きだから。(大阪府・文系)
- どこで働くのも同じだと思うから。(大阪府・文系)
- 家族がいる安心感があったから。(大阪府・文系)

- 住み慣れているし、仕事もたくさんあるから。(大阪府・文系)
- 自分の選択肢を減らすことのような気がしていたがそうではなかった。(大阪府・文系)
- 地元が都市圏なので、いろいろな仕事に就くことはできると思うから。(大阪府・理系)
- コロナ禍であまり地元に離れたくないから。(大阪府・理系)
- 地元で働くことを希望していたから。(大阪府・理系)
- 地元で働くことによって友人にいつでも会えるというメリットがあるので、仕事での不安なことをお互いにいつでも共有出来ることに魅力を感じているので、不安はないです。(兵庫県・文系)
- 昔から地元で働くことを意識していたから。(兵庫県・文系)
- 地元が好きだから。(兵庫県・文系)
- 知らない土地で働くより地元の方が貢献していることを実感しやすいと感じたから。(兵庫県・理系)

8-5 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向

京阪神

【京阪神（京都府、大阪府、兵庫県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答） ※京阪神以外出身者ベース

		n	働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	働きたい・ 計	働きたくない・ 計
京阪神以外出身者 全体		(75)	21.3	28.0	29.3	10.7	10.7	49.3	21.3
京 出 阪 身 神 者 以 外	近畿	*(24)	12.5	29.2	33.3	8.3	16.7	41.7	25.0
	中国	*(14)	21.4	28.6	21.4	21.4	7.1	50.0	28.6
	四国	*(11)	45.5	27.3	27.3			72.7	-
	東海	*(9)	11.1	22.2	33.3	11.1	22.2	33.3	33.3
	その他地域	*(17)	23.5	29.4	29.4	11.8	5.9	52.9	17.6

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※各地域はn数の多い上位4地域を掲載

※働きたい・計: 「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計: 「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 京阪神以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働きたい理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 京都はいい所だから。（石川県・文系）
- 馴染みがあり、愛着がわいたから。（愛知県・文系）
- 現在通学している大学のキャンパスは大阪なので、さまざまな商業施設やスーパーなどのアクセスがよく、生活しやすいと思うからです。また、大阪の人は優しい方が多く、話しやすいからです。（三重県・理系）
- 地元にも近いから。（三重県・理系）
- 暮らしやすい街だと思った。（奈良県・文系）
- OB OGがいて働きやすそうなので。（奈良県・理系）
- 交通の便があり、慣れている。（和歌山県・文系）
- 住み心地がいい。（岡山県・文系）

- 都市で、便利で栄えているから、大学時代を過ごして、ここで暮らすのも良いと思ったから。（岡山県・文系）
- 約4年間過ごして、少し愛着がわいたから。（広島県・文系）
- 友人が近くに住んでおり、土地勘もあるから。（山口県・文系）
- 企業がたくさんあり自分自身を高めていける。（香川県・文系）
- 下宿している家から離れたくないので、通学しているキャンパスのある県で働けると良い。（愛媛県・文系）
- 魅力ある土地だから。（高知県・文系）
- 地元より栄えているので。（福岡県・文系）

<大学キャンパス所在地で働きたくない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 地元ではないし、身寄りが近くにいないので、何かあってもすぐに駆けつけてくれる人がいない。（群馬県・文系）
- 奨学金を返済しなければならないため、住んでいるだけでお金がかかる（家賃が発生する）暮らしは無理だと思うから。（福井県・文系）
- 京都は自分に合わないと感じたから。（岐阜県・文系）

- 他の地域よりは慣れ親しんだ場所なのでいいが、本当の地元で働きたい。（三重県・文系）
- 地元で働きたいから。（滋賀県・文系）
- 便利でないから。（奈良県・文系）
- 都会は人が多くて嫌だ。（岡山県・文系）
- 関西にあまり良いイメージが無い。（広島県・文系）

8-6 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度

京阪神

【京阪神（京都府、大阪府、兵庫県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職に対する不安度（大学生・就職先確定者／単一回答） ※京阪神以外出身者ベース（％）

	就職活動	n	(不安は) あった/ある	(不安は) 多少あった/ある	どちらとも いえない	(不安は) あまりなかった/あまりない	(不安は) 全くなかった/全くない	不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
京阪神以外出身者 全体	開始前	(75)	4.0	18.7	21.3	28.0	28.0	22.7	56.0
	開始後	(75)	4.0	17.3	24.0	24.0	30.7	21.3	54.7
京阪神以外出身者	近畿	開始前	29.2		12.5	29.2	29.2	29.2	58.3
		開始後	20.8		20.8	25.0	33.3	20.8	58.3
	中国	開始前	7.1	28.6	21.4	21.4	21.4	35.7	42.9
		開始後	7.1	28.6	28.6	14.3	21.4	35.7	35.7
	四国	開始前	9.1	9.1	27.3	27.3	27.3	18.2	54.5
		開始後	27.3		36.4	36.4		-	72.7
	東海	開始前	11.1	44.4		44.4		-	88.9
		開始後	11.1	11.1	33.3	44.4		11.1	77.8
	その他地域	開始前	5.9	11.8	35.3	23.5	23.5	17.6	47.1
		開始後	11.8	17.6	29.4	17.6	23.5	29.4	41.2

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は) あった/ある」+「(不安は) 多少あった/ある」

※各地域はn数の多い上位4地域を掲載

※不安なかった/ない・計: 「(不安は) あまりなかった/あまりない」+「(不安は) 全くなかった/全くない」

■ 京阪神以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|--|---|
| ○ 地元ではないから。（神奈川県・理系） | ○ コロナが多いから。（奈良県・文系） |
| ○ コロナで実家に戻って生活をするとうち大学に戻れない、一人暮らしには戻れないと思ったから。実際は戻りたいけれども。（福井県・文系） | ○ 就職に関して情報収集していく中で、その土地の官公庁の競争率が高いことを知ったから。（山口県・文系） |

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|---|--|
| ○ 今住んでる所で働きたいから。（埼玉県・文系） | ○ 便利なところなので、不安に思う要素はない。（奈良県・理系） |
| ○ このまま住み続けるだけなので不安はない。（愛知県・文系） | ○ 県によって別に変わるわけではないから。（香川県・文系） |
| ○ 大学がある市だと知っている人がいて嫌だと思ったが、他の市町村の企業に就職すれば、そんな心配はないと思ったからです。（三重県・理系） | ○ いい県なので不安はない。（愛媛県・文系） |
| ○ 地元の隣の県なので近いし、都会なので不安はない。（滋賀県・文系） | ○ 現在通学している大学キャンパスの都道府県で働きたいから。（福岡県・文系） |
| | ○ 自分が住んでる県だから。（佐賀県・文系） |

8-7 各地域の地元に対する愛着度

京阪神

【京阪神（京都府、大阪府、兵庫県）】

■ 京阪神出身者における地元に対する愛着度（大学生・就職先確定者/単一回答）

		n	ある	どちらかといえ ばある	どちらとも いえない	どちらかとい うとない	ない	愛着あり・計	愛着なし・計
京阪神出身者 全体		(163)	55.8		23.9		12.3 3.1 4.9	79.8	8.0
出身者	京都府	*(24)	54.2		20.8		8.3 4.2 12.5	75.0	16.7
	大阪府	(58)	53.4		24.1		13.8 1.7 6.9	77.6	8.6
	兵庫県	*(33)	54.5		27.3		15.2 3.0	81.8	3.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※愛着あり・計: 「ある」+「どちらかといえ
ばある」※愛着なし・計: 「どちらかという
とない」+「ない」

■ 地元への愛着に対する、京阪神出身者のコメント（自由回答） ※カッコ内は地元地域・文理別

< 地元へ愛着がある理由 >

- 誇りある街だと思うから。（京都府・文系）
- 生まれて22年ずっとこの地で育ってきたからです。（京都府・文系）
- 住みやすさを感じているから。（京都府・文系）
- ずっといる場所なので馴染みがあるから。（京都府・理系）
- 最も長く住んでいる場所で、一度離れたが戻ってきて住みやすさを感じたから。（大阪府・文系）
- ずっと住んでいたし友人にも会いやすいから。（大阪府・文系）
- 自分の住んでいる大阪が1番だとおもっているから。また、都会である大阪市にも近く、交通の利便性が高いから。（大阪府・文系）
- ずっと過ごしてきて、祖父母も近くにいるため。（大阪府・文系）
- 頼りになる友人が多くいて安心できる。また、思い出の場所がたくさんあるため愛着がある。（大阪府・理系）

- 住み慣れていて、利便性のある場所だと感じる。（大阪府・理系）
- 田舎だが、田舎過ぎない。かといって都会でもない。生活するには困らないから。（大阪府・理系）
- 交通の便がとてもよく、生活するうえで困ることがないぐらい住みやすい街だから。（兵庫県・文系）
- 生まれてからいままでずっと育ってきた土地だから。（兵庫県・文系）
- 生まれも育ちも同じところであり、住みやすいと思っているから。（兵庫県・文系）
- 自分が育った場所を大事にしたいから。（兵庫県・文系）
- 家族や友達がたくさんいるから。（兵庫県・文系）
- 長く住んできた地域なので。（兵庫県・理系）
- 住み慣れており、実家があるから。十分都会であり住みやすい。（兵庫県・理系）

< 地元へ愛着がない理由 >

- 観光客が多すぎて嫌いだから。（京都府・文系）
- 交通などの便で不便だから。（京都府・文系）

- 縛られてる感を感じてしまう。（大阪府・文系）

< どちらともいえない理由 >

- 新しい場所にも興味がある。（大阪府・理系）
- たまたま、生まれて育ったから。（兵庫県・文系）

- 家族がいるので、その点は愛着があるが、それを抜いたらなくなっても構わない。（兵庫県・文系）

8-8 大学キャンパス所在地に対する愛着度

京阪神

【京阪神（京都府、大阪府、兵庫県）】

■ 大学キャンパス所在地に対する愛着度（大学生・就職先確定者/単一回答）

		n	ある	どちらかといえはあ	どちらともいえない	どちらかというもない	ない	愛着あり・計	愛着なし・計
京阪神 全体		(238)	32.8	27.7	19.7	9.2	10.5	60.5	19.7
出身	京阪神出身者	(163)	36.8	23.3	22.7	7.4	9.8	60.1	17.2
	京阪神以外出身者	(75)	24.0	37.3	13.3	13.3	12.0	61.3	25.3

※愛着あり・計:「ある」+「どちらかといえはあ」

※愛着なし・計:「どちらかというもない」+「ない」

■ 大学キャンパス所在地への愛着に対するコメント(自由回答) ※カッコ内は地元地域・文理別

□ 京阪神出身者

<愛着がある理由>

- | | |
|---------------------------------|--------------------------------|
| ○ 地元であり親しみがあるから。(京都府・理系) | ○ おしゃれな町のイメージがあり、誇れる。(大阪府・理系) |
| ○ 生まれ育った地元で、友人も多いため。(大阪府・文系) | ○ 大学の友人の多くが地元で働くから。(兵庫県・文系) |
| ○ 観光地が沢山ある。(大阪府・文系) | ○ 実家があり、住み慣れた土地でもあるから。(兵庫県・理系) |
| ○ 住みやすい、スーパーや飲食店が多くて便利。(大阪府・理系) | |

<愛着がない理由>

- | | |
|---------------------------------------|-----------------------------|
| ○ ただ学校に行くことでしか行かないので愛着はあまりない。(大阪府・文系) | ○ 大学に対して多くの不満があるため。(大阪府・文系) |
| ○ あまり良い場所ではないから。(大阪府・文系) | ○ 大学にあまり通っていないから。(兵庫県・文系) |

<どちらともいえない理由>

- | | |
|--|-----------------------------------|
| ○ 馴染みのある都道府県ではあるが、住んだことはなく大学キャンパス周辺以外はあまり知らないため。(大阪府・文系) | ○ 高校まで大阪だったので、あまり思い入れがない。(兵庫県・文系) |
|--|-----------------------------------|

□ 京阪神以外出身者

<愛着がある理由>

- | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|
| ○ 独特の街並みや雰囲気をもっているから。(愛知県・文系) | ○ 大学だけでなく、友人と遊んだ思い出があるため。(和歌山県・文系) |
| ○ 4年間通ったし、観光などもして楽しんだから。(滋賀県・文系) | ○ 良いところや魅力を見つけられたから。(岡山県・文系) |
| ○ その場所で学生生活を過ごしたくて大学を選んだから。(奈良県・文系) | ○ 一人で住んだ街だから。(香川県・理系) |
| | ○ 地元より栄えていて、遊びに行くことが多かったため。(福岡県・文系) |

<愛着がない理由>

- | | |
|--------------------------------|-------------------------------------|
| ○ 色んなところに行ってみたい。(北海道・文系) | ○ 学生として住むには良いが、今後も住むつもりは無い。(愛知県・文系) |
| ○ そもそも住み続ける予定はなかったため。(神奈川県・理系) | ○ あまり馴染めなかった。(広島県・文系) |

<どちらともいえない理由>

- | | |
|--------------------------|---------------------------------|
| ○ そこまで地元感がないため。(神奈川県・文系) | ○ 大学に学ぶことについて力を入れていたため。(滋賀県・文系) |
|--------------------------|---------------------------------|

8-9 地元および大学キャンパス所在地に対する愛着度と就職意向の関係

京阪神

【京阪神（京都府、大阪府、兵庫県）】

■ 地元に対する愛着度と就職意向の関係（大学生・就職先確定者/単一回答）

□ 京阪神出身者ベース

		就職活動	n	(%)					働きたい・計	働きたくない・計
				働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない		
京阪神出身者 全体		開始前	(163)	41.1	24.5	18.4	6.1	9.8	65.6	16.0
		開始後	(163)	42.3	30.1	15.3	5.5	6.7	72.4	12.3
愛着度	愛着あり	開始前	(130)	46.9	26.2	14.6	5.4	6.9	73.1	12.3
		開始後	(130)	47.7	30.0	12.3	6.2	3.8	77.7	10.0
	愛着なし	開始前	*(13)	15.4	7.7	23.1	23.1	30.8	23.1	53.8
		開始後	*(13)	30.8	30.8	7.7	7.7	23.1	61.5	30.8
	どちらとも いえない	開始前	*(20)	20.0	25.0	40.0		15.0	45.0	15.0
		開始後	*(20)	15.0	30.0	40.0		15.0	45.0	15.0

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 大学キャンパス所在地に対する愛着度と就職意向の関係（大学生・就職先確定者/単一回答）

□ 京阪神以外出身者ベース

		n	(%)					働きたい・計	働きたくない・計
			働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない		
京阪神以外出身者 全体		(75)	21.3	28.0	29.3	10.7	10.7	49.3	21.3
愛着度	愛着あり	*(46)	30.4	39.1	19.6	10.9		69.6	10.9
	愛着なし	*(19)	10.5	10.5	31.6	15.8	31.6	21.1	47.4
	どちらともいえない	*(10)	10.0	70.0			20.0	10.0	20.0

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

近畿

地域の雇用と経済状況 ※地域一覧は、127頁以降に掲載

都道府県	国勢調査人口 (2015年)	産業別就業人口(2015年)				求人状況(2020年)		完全失業率 (2019年)
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	有効求人数	有効求人倍率	
全 国	127,094,745	58,919,036	2,221,699	13,920,834	39,614,567	2,161,164	1.18	2.4
滋 賀	1,412,916	677,976	17,935	220,904	414,488	20,853	0.95	1.9
奈 良	1,364,316	590,818	15,507	133,653	422,971	21,285	1.21	1.9
和 歌 山	963,579	445,326	38,997	96,639	297,145	15,107	1.05	1.6
近畿・計	3,740,811	1,714,120	72,439	451,196	1,134,604	57,245	1.07	1.8

※事業所数・企業等数の地域計は地域平均を100、各都道府県は全国平均を100として指数化

都道府県	事業所数		企業等数		大学数 ※短大を除く (2020年)	大学生 [学部学生数] (2020年)	初任給(2019年)	
	総数 (2016年)	指数	総数 (2016年)	指数			実額(円) ※地域別は 単純平均	指数 (東京を100)
全 国	5,578,975	—	3,856,457	—	795	2,623,572	210,200	95.3
滋 賀	56,655	47.7	39,348	48.0	9	31,100	207,900	94.3
奈 良	48,235	40.6	34,901	42.5	11	20,655	203,500	92.3
和 歌 山	48,218	40.6	37,388	45.6	4	7,524	193,500	87.8
近畿・計	153,108	30.2	111,637	31.8	24	59,279	201,633	91.4

9-1 各地域の傾向・就職活動で掛かった費用・出身高校所在地状況

近畿

【近畿（滋賀県、奈良県、和歌山県）】



大学キャンパス所在地が【近畿】である学生の、出身地・就職先分布を見ると、「④地域以外出身・地域以外就職者」が4割後半を占める。また、地域内就職者（①+③）は2割前半と、地域以外への就職が多い。就職先は、「京阪神」が最も多く、次いで「近畿」「東海」「首都圏」と続く。

近畿出身者における地元への就職意向は、就職活動開始前・後で「働きたい・計」が、5割半ばから5割へ低下している。地元で働きたい理由としては、「慣れ親しんだ土地だから」「慣れ親しんだ場所に貢献したかったから」などが見られる。一方、働きたくない理由としては、「地元の魅力を感じないから。家族から離れてくらし、自立したかったから」などが見られる。

地元で就職することへの不安度は、就職活動開始前・後で「不安なかった/ない・計」が、5割から4割前半へ低下している。不安がなかった理由としては「住み慣れた街だったので」「大都市圏内であるため特に問題はない」などが見られる。

近畿以外出身者に、【近畿】での就職意向を聞いたところ、「働きたくない・計」が5割前半となっており、その理由としては、「地元に戻りたいから」「田舎で不便だから」などが見られる。

近畿出身者における地元への愛着は、「愛着あり・計」は、7割半ばとなっている。地元への愛着がある理由は、「生まれ育った街で、知り合いがたくさんいるから」「特産品が自慢できるものであり、住みやすいから」などが見られる。

地元に対しての愛着度と就職意向を見ると、愛着がある人は、就職活動開始前・後ともに「働きたい・計」が5割となっている。

■ 就職活動で掛かった費用（「0円」を除いた平均金額）

	計	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
全 国	53,042円	48,765円	67,708円	50,782円	63,628円
「0円」の比率	5.7%	6.1%	7.0%	3.3%	5.5%
近 畿	44,161円	12,667円	77,778円	16,000円	40,071円
「0円」の比率	6.1%	-	-	-	12.5%

◇参考)就職先地域から見た出身地・出身高校所在地状況

就職地域	近 畿				近 畿 以 外			
出身地域	近 畿		近 畿 以 外		近 畿		近 畿 以 外	
高校所在地域	近 畿	近 畿 以 外	近 畿	近 畿 以 外	近 畿	近 畿 以 外	近 畿	近 畿 以 外
構成比(%)	14.3	2.9	-	5.7	25.7	2.9	-	48.6
n	(5)	(1)	-	(2)	(9)	(1)	-	(17)

9-2 各地域の就職先分布

近畿

【近畿（滋賀県、奈良県、和歌山県）】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

		(%)				地域内・計	地域以外・計
		①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者		
所在地全体		n					
			17.1	28.6	5.7	48.6	
所在地	滋賀県	*(35)	23.1	15.4	7.7	53.8	22.9
	奈良県	*(13)	15.4	23.1	7.7	53.8	77.1
	和歌山県	*(9)	11.1	44.4		44.4	30.8
							69.2
							23.1
							76.9
							11.1
							88.9

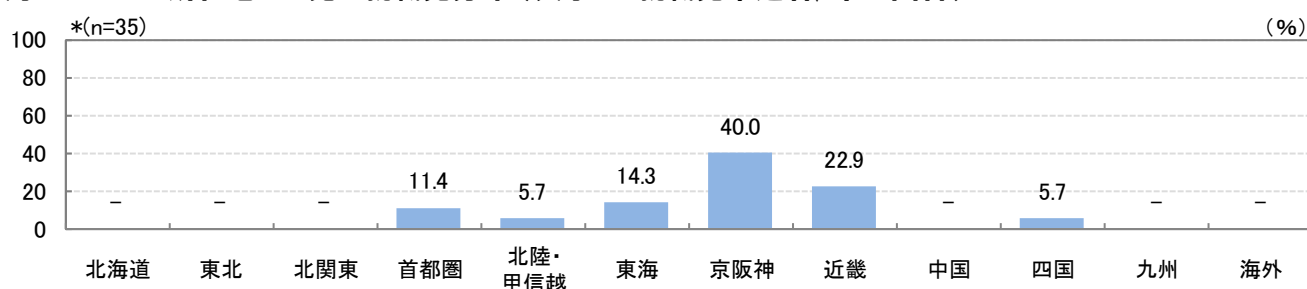
「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※地域内・計: 「①地域出身・地域内就職者」+「③地域以外出身・地域内就職者」

「所在地」: 大学キャンパス所在地

※地域以外・計: 「②地域出身・地域以外就職者」+「④地域以外出身・地域以外就職者」

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

【参考】2020年卒】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

		(%)				地域内・計	地域以外・計
		①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者		
所在地全体		n					
			10.3	19.1	4.4	66.2	
所在地	滋賀県	(68)	17.1	12.2	4.9	65.9	14.7
	奈良県	*(41)	22.2			77.8	85.3
	和歌山県	*(18)	22.2	11.1		66.7	22.0
		*(9)					78.0
							-
							100.0
							11.1
							88.9

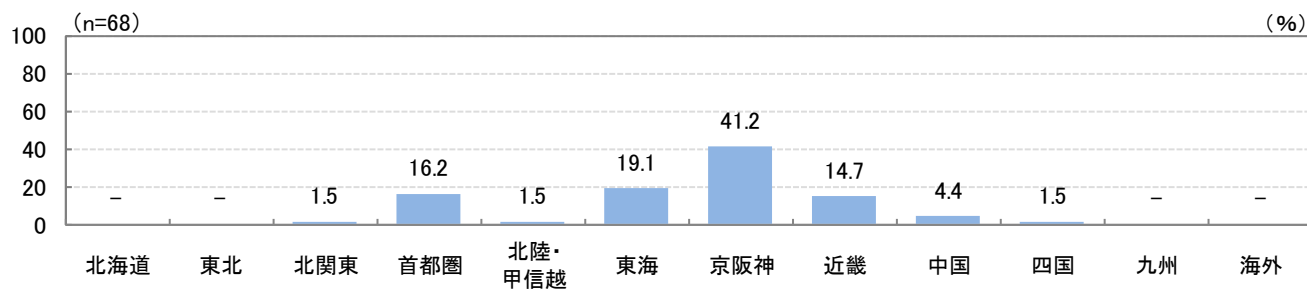
「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※地域内・計: 「①地域出身・地域内就職者」+「③地域以外出身・地域内就職者」

「所在地」: 大学キャンパス所在地

※地域以外・計: 「②地域出身・地域以外就職者」+「④地域以外出身・地域以外就職者」

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



9-3 各地域の地元就職意向

近畿

【近畿（滋賀県、奈良県、和歌山県）】

■ 地域出身者における地元就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答）※近畿出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。

		就職活動	n	働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	働きたい・ 計	働きたくない・ 計
近畿出身者 全体		開始前	*(16)	31.3	25.0	12.5	12.5	18.8	56.3	31.3
		開始後	*(16)	31.3	18.8	25.0	12.5	12.5	50.0	25.0
近畿 出身者	滋賀県	開始前	*(5)	60.0			20.0	20.0	60.0	40.0
		開始後	*(5)	60.0			20.0	20.0	80.0	-
	奈良県	開始前	*(5)	40.0	20.0		20.0	20.0	40.0	40.0
		開始後	*(5)	20.0	20.0	40.0		20.0	20.0	60.0
	和歌山県	開始前	*(5)	20.0	40.0		20.0	20.0	60.0	20.0
		開始後	*(5)	20.0	20.0	40.0		20.0	40.0	20.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計: 「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計: 「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 近畿出身者のコメント

<地元で働きたい理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 就職活動前は地元から離れた場所で働きたいと思っていたが、コロナで就職活動が進まず、地元で就職するのもありかなという考えに変わっていきました。（滋賀県・文系） ○ 慣れ親しんだ土地だから。（滋賀県・理系） ○ 家族の近くにいたいから。（滋賀県・理系） | <ul style="list-style-type: none"> ○ 勤務地は関係なく、与えられたものをこなして上に上がっていこうと思っているから。（滋賀県・理系） ○ 慣れ親しんだ場所に貢献したかったから。（奈良県・文系） ○ 地元から給付金を頂いており、還元したいと考えていたから。（和歌山県・文系） |
|--|---|

<地元で働きたくない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 関東で働きたいと思うようになった。（奈良県・文系） | <ul style="list-style-type: none"> ○ 地元の魅力を感じないから。家族から離れて暮らし、自立したかったから。（和歌山県・文系） |
|---|---|

9-4 各地域の地元就職に対する不安度

近畿

【近畿（滋賀県、奈良県、和歌山県）】

■ 地域出身者における地元就職への不安度（大学生・就職先確定者/単一回答）※近畿出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。

		就職活動	n	(不安は)あった/ある	(不安は)多少あった/ある	どちらともいえない	(不安は)あまりなかった/あまりない	(不安は)全くなかった/全くない	不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
近畿出身者 全体		開始前	*(16)	12.5	12.5	25.0	18.8	31.3	25.0	50.0
		開始後	*(16)	6.3	12.5	37.5	12.5	31.3	18.8	43.8
近畿出身者	滋賀県	開始前	*(5)	20.0	20.0	60.0			20.0	80.0
		開始後	*(5)	20.0	20.0	60.0			-	80.0
	奈良県	開始前	*(5)	20.0	60.0	20.0			20.0	20.0
		開始後	*(5)	20.0	80.0				20.0	-
	和歌山県	開始前	*(5)	20.0	20.0	20.0	40.0		40.0	40.0
		開始後	*(5)	20.0	20.0	20.0	40.0		40.0	40.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計: 「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 近畿出身者のコメント

<地元で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 地元で企業が少ないため。 (和歌山県・文系)

<地元で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 住み慣れた街だったので不安は感じていませんでした。 (滋賀県・文系)

○ 地元の方が知っていることはたくさんあったので。 (滋賀県・理系)

○ 働く場所など関係ないから。 (滋賀県・理系)

○ 大都市圏内であるため特に問題はない。 (奈良県・文系)

○ 地元だから。 (和歌山県・文系)

9-5 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向

近畿

【近畿（滋賀県、奈良県、和歌山県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答） ※近畿以外出身者ベース

							(%)		
		n	働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	働きたい・ 計	働きたくない・ 計
近畿以外出身者 全体		*(19)	5.3	15.8	26.3	21.1	31.6	21.1	52.6
出身者 近畿以外	京阪神	*(10)	30.0		40.0		30.0	—	70.0
	東海	*(4)	25.0		25.0	50.0		25.0	50.0
	その他地域	*(5)	20.0	40.0		20.0	20.0	60.0	20.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※各地域はn数の多い上位2地域を掲載

※働きたい・計: 「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計: 「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 近畿以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働きたい理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- とても良い県だったから。（富山県・文系）
- 買い物しがいがある。（福井県・文系）

- 現在通学している大学キャンパスのある地域が住みやすく好きだから。（静岡県・文系）
- 愛着があるし落ち着くから。（山口県・文系）

<大学キャンパス所在地で働きたくない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 大学進学とともにない地元を離れ、他県で過ごしてきたが、一人暮らしをしていくうちに将来就職するときにはもう一度地元に戻って生活していきたいという思いがかなり強くあったため。（愛知県・文系）
- 地元に帰りたいから。（愛知県・理系）

- 和歌山が田舎で不便だから。友達がいないから。（大阪府・文系）
- 好きな人がいる場所ではないから。（兵庫県・文系）

9-6 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度

近畿

【近畿（滋賀県、奈良県、和歌山県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職に対する不安度（大学生・就職先確定者／単一回答） ※近畿以外出身者ベース
(%)

	就職活動	n	(不安は)あった/ある	(不安は)多少あった/ある	どちらともいえない	(不安は)あまりなかった/あまりない	(不安は)全くなかった/全くない	不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
近畿以外出身者 全体	開始前	*(19)	10.5	10.5	21.1	15.8	42.1	21.1	57.9
	開始後	*(19)	10.5	5.3	26.3	10.5	47.4	15.8	57.9
近畿以外出身者	京阪神	開始前	10.0	20.0	10.0	10.0	50.0	30.0	60.0
		開始後	10.0	10.0	20.0		60.0	20.0	60.0
	東海	開始前		50.0		25.0	25.0	—	50.0
		開始後		50.0		25.0	25.0	—	50.0
	その他地域	開始前	20.0	20.0	20.0		40.0	20.0	60.0
		開始後	20.0	20.0	20.0		40.0	20.0	60.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※各地域はn数の多い上位2地域を掲載

※不安なかった/ない・計: 「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 近畿以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はあった/ある理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 実家から遠いから。 (大阪府・文系)

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はなかった/ない理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ ご縁があればと思っていたため。 (静岡県・文系) ○ 慣れた土地だから。 (山口県・文系)

9-7 各地域の地元に対する愛着度

近畿

【近畿（滋賀県、奈良県、和歌山県）】

■ 近畿出身者における地元に対する愛着度（大学生・就職先確定者/単一回答）

		n	(%)					愛着あり・計	愛着なし・計
			ある	どちらかといえばある	どちらともいえない	どちらかというもない	ない		
近畿出身者 全体		*(16)	50.0	25.0	6.3	12.5	6.3	75.0	18.8
出身者	滋賀県	*(5)	80.0				20.0	100.0	-
	奈良県	*(5)	40.0	20.0	20.0		20.0	60.0	20.0
	和歌山県	*(5)	20.0	40.0	20.0		20.0	60.0	40.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※愛着あり・計: 「ある」+「どちらかといえばある」

※愛着なし・計: 「どちらかというもない」+「ない」

■ 地元への愛着に対する、近畿出身者のコメント(自由回答) ※カッコ内は地元地域・文理別

<地元へ愛着がある理由>

- 生まれた時からずっと住んでいる場所なのである程度はある。(滋賀県・文系)
- 生まれ育った街で、知り合いがたくさんいるから。(滋賀県・理系)

- 生まれてからずっと住んでいるから。(滋賀県・理系)
- 特産品が自慢できるものであり、住みやすいから。(和歌山県・文系)

<地元へ愛着がない理由>

- 友達関係で大切にしたい思い出がないから。(和歌山県・文系)

<どちらともいえない理由>

※コメントなし

9-8 大学キャンパス所在地に対する愛着度

近畿

【近畿（滋賀県、奈良県、和歌山県）】

■ 大学キャンパス所在地に対する愛着度（大学生・就職先確定者/単一回答）

		n	ある	どちらかといえは	どちらともいえない	どちらかというとい	ない	愛着あり・計	愛着なし・計
近畿 全体		*(35)	31.4	22.9	14.3	2.9	28.6	54.3	31.4
出身	近畿出身者	*(16)	37.5	25.0	12.5	6.3	18.8	62.5	25.0
	近畿以外出身者	*(19)	26.3	21.1	15.8		36.8	47.4	36.8

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※愛着あり・計:「ある」+「どちらかといえは」

※愛着なし・計:「どちらかというとい」+「ない」

■ 大学キャンパス所在地への愛着に対するコメント(自由回答) ※カッコ内は地元地域・文理別

□ 近畿出身者

<愛着がある理由>

○ 生まれてからずっと住んでいる街なのである程度の愛着を持っている。
(滋賀県・文系)

○ 地元なので。ただ北部になると住みにくい。
(滋賀県・理系)

○ 都市圏に近く、雰囲気もよいから。
(奈良県・文系)

<愛着がない理由>

○ 働く場所と大学は関係ないから。
(滋賀県・理系)

<どちらともいえない理由>

※コメントなし

□ 近畿以外出身者

<愛着がある理由>

○ 住みやすくて自然も多いので。
(静岡県・文系)

○ 卒業後に暮らすことはないといえ、大学生活を過ごしてきた地域だから思い入れはあると感じたため。
(愛知県・文系)

○ 4年間通い続けた場所であり、友人との思い出の場所でもあるため。
(三重県・理系)

○ 4年間過ごしたから。
(山口県・文系)

○ お世話になったから。
(山口県・文系)

<愛着がない理由>

○ 地元に戻るのを条件に大学は地元を離れたため。
(愛知県・理系)

○ ただ、大学に通うためだけの場所だったから。
(京都府・文系)

○ キャンパスのために来ているだけだから。
(大阪府・文系)

<どちらともいえない理由>

○ 特に印象はないから。
(大阪府・理系)

9-9 地元および大学キャンパス所在地に対する愛着度と就職意向の関係

近畿

【近畿（滋賀県、奈良県、和歌山県）】

■ 地元に対する愛着度と就職意向の関係（大学生・就職先確定者/単一回答）

□ 近畿出身者ベース

		就職活動	n	働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	働きたい・ 計	働きたくない・ 計
近畿出身者 全体		開始前	*(16)	31.3	25.0	12.5	12.5	18.8	56.3	31.3
		開始後	*(16)	31.3	18.8	25.0	12.5	12.5	50.0	25.0
愛着度	愛着あり	開始前	*(12)	33.3	16.7	16.7	16.7	16.7	50.0	33.3
		開始後	*(12)	33.3	16.7	33.3	8.3	8.3	50.0	16.7
	愛着なし	開始前	*(3)	33.3	33.3		33.3		66.7	33.3
		開始後	*(3)	33.3	33.3		33.3		33.3	66.7
	どちらとも いえない	開始前	*(1)						100.0	－
		開始後	*(1)						100.0	－

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 大学キャンパス所在地に対する愛着度と就職意向の関係（大学生・就職先確定者/単一回答）

□ 近畿以外出身者ベース

		n	働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	働きたい・ 計	働きたくない・ 計
近畿以外出身者 全体		*(19)	5.3	15.8	26.3	21.1	31.6	21.1	52.6
愛着度	愛着あり	*(9)	11.1	33.3	11.1	22.2	22.2	44.4	44.4
	愛着なし	*(7)	28.6	14.3		57.1		－	71.4
	どちらともいえない	*(3)		66.7		33.3		－	33.3

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

中国

地域の雇用と経済状況 ※地域一覧は、127頁以降に掲載

都道府県	国勢調査人口 (2015年)	産業別就業人口(2015年)				求人状況(2020年)		完全失業率 (2019年)
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	有効求人数	有効求人倍率	
全 国	127,094,745	58,919,036	2,221,699	13,920,834	39,614,567	2,161,164	1.18	2.4
鳥 取	573,441	280,925	24,671	59,764	187,826	12,747	1.32	2.3
島 根	694,352	342,994	26,608	77,033	230,774	16,276	1.46	1.9
岡 山	1,921,525	900,871	41,206	234,984	580,527	44,328	1.59	2.3
広 島	2,843,990	1,336,568	41,312	347,007	904,269	61,046	1.42	2.4
山 口	1,404,729	645,035	31,011	165,051	435,596	24,900	1.27	1.8
中国・計	7,438,037	3,506,393	164,808	883,839	2,338,992	159,297	1.41	2.1

※事業所数・企業等数の地域計は地域平均を100、各都道府県は全国平均を100として指数化

都道府県	事業所数		企業等数		大学数 ※短大を除く (2020年)	大学生 [学部学生数] (2020年)	初任給(2019年)	
	総数 (2016年)	指数	総数 (2016年)	指数			実額(円) ※地域別は 単純平均	指数 (東京を100)
全 国	5,578,975	—	3,856,457	—	795	2,623,572	210,200	95.3
鳥 取	26,446	22.3	18,006	21.9	3	6,736	191,200	86.7
島 根	35,476	29.9	24,969	30.4	2	7,098	192,800	87.4
岡 山	83,415	70.3	57,183	69.7	18	39,347	206,300	93.6
広 島	131,074	110.4	89,748	109.4	20	55,652	206,200	93.5
山 口	62,774	52.9	43,396	52.9	10	18,546	198,300	89.9
中国・計	339,185	66.9	233,302	66.5	53	127,379	198,960	90.2

10-1 各地域の傾向・就職活動で掛かった費用・出身高校所在地状況

中国

【中国（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）】

大学キャンパス所在地が【中国】である学生の、出身地・就職先分布を見ると、「①地域出身・地域内就職者」が5割前半で最も多い。就職先地域は中国出身者（①+②）のうち、7割半ばが「中国」となっている。中国以外の就職先は「首都圏」「東海」が上位となっている。

中国出身者における地元の就職意向は、就職活動開始前・後で「働きたい・計」が、4割後半から5割半ばへ上昇している。地元で働きたい理由としては、「4年間地元から離れて生活してみて地元の良さを再認識したため」「やっぱり地元が慣れているので」といった地元への愛着に関する理由が見られる。

地元で就職することへの不安度は、就職活動開始前・後ともに「不安なかった/ない・計」が4割台となっており、その理由としては、「地元の知っている地域で働けるので、仕事以外で考えることがなさそうだから」「地元で働く方が生活環境が大きく変化しないと思ったから」などが見られる。

中国以外出身者に、【中国】での就職意向を聞いたところ、「働きたくない・計」が6割後半となっており、その理由として、「地元より離れているから」「地元に戻りたいから」などが見られる。

中国出身者における地元への愛着は、「愛着あり・計」が7割前半を占める。地元へ愛着がある理由は、「都会と違いすぐに自然に触れることができ、尚且つ生活に支障が出るほどの田舎でもないから」などが見られる。

地元に対しての愛着度と就職意向を見ると、愛着がある人は、就職活動開始前は「働きたい・計」が6割であるが、開始後は6割後半に上昇している。



■ 就職活動で掛かった費用（「0円」を除いた平均金額）

	計	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
全 国	53,042円	48,765円	67,708円	50,782円	63,628円
「0円」の比率	5.7%	6.1%	7.0%	3.3%	5.5%
中国	61,073円	61,333円	86,667円	20,000円	57,818円
「0円」の比率	12.8%	16.0%	14.3%	-	8.3%

◇参考)就職先地域から見た出身地・出身高校所在地状況

就職地域	中国				中国以外			
出身地域	中国		中国以外		中国		中国以外	
高校所在地域	中国	中国以外	中国	中国以外	中国	中国以外	中国	中国以外
構成比(%)	50.0	2.0	-	8.0	16.0	-	2.0	22.0
n	(25)	(1)	-	(4)	(8)	-	(1)	(11)

10-2 各地域の就職先分布

中国

【中国（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

		n	(%)				地域内・計	地域以外・計	
			①地域出身・ 地域内就職者	②地域出身・ 地域以外就職者	③地域以外出身・ 地域内就職者	④地域以外出身・ 地域以外就職者			
所在地全体		(50)	52.0		16.0	8.0	24.0	60.0	40.0
所在地	鳥取県	*(3)	33.3		66.7			33.3	66.7
	島根県	*(3)	33.3		33.3		33.3	33.3	66.7
	岡山県	*(16)	43.8		12.5	6.3	37.5	50.0	50.0
	広島県	*(20)	50.0		15.0	15.0	20.0	65.0	35.0
	山口県	*(8)	25.0		37.5		37.5	62.5	37.5

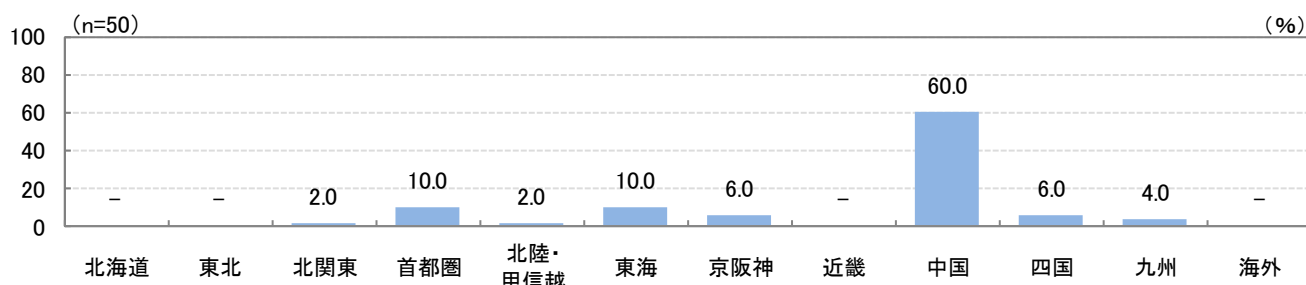
「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※地域内・計: 「①地域出身・地域内就職者」+「③地域以外出身・地域内就職者」

「所在地」: 大学キャンパス所在地

※地域以外・計: 「②地域出身・地域以外就職者」+「④地域以外出身・地域以外就職者」

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



【参考】2020年卒】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

							(%)		
		n	①地域出身・ 地域内就職者	②地域出身・ 地域以外就職者	③地域以外出身・ 地域内就職者	④地域以外出身・ 地域以外就職者	地域内・ 計	地域以外・ 計	
所在地全体		(136)	49.3		15.4	6.6	28.7	55.9	44.1
所在地	鳥取県	*(3)	33.3		66.7			33.3	66.7
	島根県	*(9)	11.1	22.2	66.7			33.3	66.7
	岡山県	*(48)	37.5		12.5	4.2	45.8	41.7	58.3
	広島県	(60)	53.3		16.7	3.3	26.7	56.7	43.3
	山口県	*(16)	18.8	81.3			18.8	81.3	

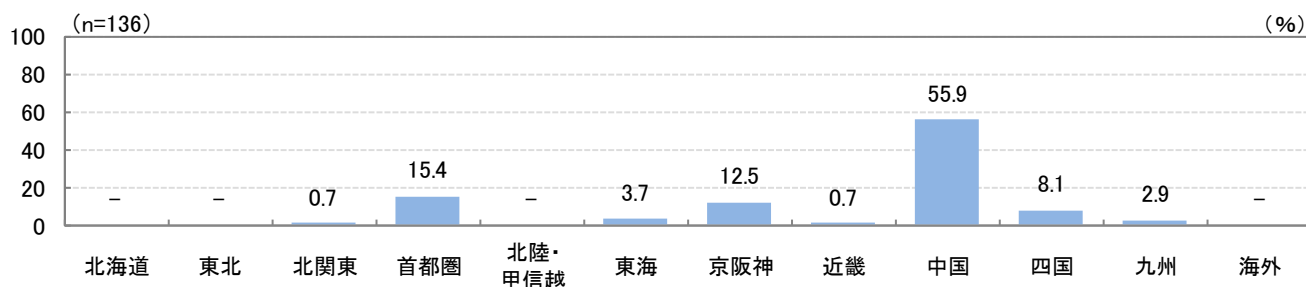
「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※地域内・計: 「①地域出身・地域内就職者」+「③地域以外出身・地域内就職者」

「所在地」: 大学キャンパス所在地

※地域以外・計: 「②地域出身・地域以外就職者」+「④地域以外出身・地域以外就職者」

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



10-3 各地域の地元就職意向

中国

【中国（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）】

■ 地域出身者における地元就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答）※中国出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。

		就職活動	n	(%)					働きたい・計	働きたくない・計
				働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない		
中国出身者 全体		開始前	*(34)	35.3	11.8	14.7	11.8	26.5	47.1	38.2
		開始後	*(34)	35.3	20.6	11.8	5.9	26.5	55.9	32.4
中国出身者	鳥取県	開始前	*(1)						－	100.0
		開始後	*(1)						－	100.0
	島根県	開始前	*(2)	50.0			50.0		50.0	－
		開始後	*(2)	100.0					100.0	－
	岡山県	開始前	*(9)	33.3	11.1	22.2		33.3	44.4	33.3
		開始後	*(9)	44.4		33.3		22.2	44.4	22.2
	広島県	開始前	*(13)	30.8	15.4	7.7	30.8	15.4	46.2	46.2
		開始後	*(13)	23.1	30.8	7.7	15.4	23.1	53.8	38.5
	山口県	開始前	*(2)	50.0			50.0		50.0	50.0
		開始後	*(2)	50.0			50.0		50.0	50.0

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 中国出身者のコメント

<地元で働きたい理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- コロナによって、県外へ就職活動がしにくくなり、地元でいいかなと思った。（島根県・理系）
- 社会人への一歩だから。（島根県・理系）
- 県外に出たいという気持ちがなかったから。（岡山県・文系）
- 4年間地元から離れて生活してみて地元の良さを再認識したため。（岡山県・文系）
- なりたい職業だから。（岡山県・文系）

- やっぱり地元が慣れているので。（広島県・文系）
- 家族や知り合いが多いため働きやすい。（広島県・文系）
- 生計を立てるため。（広島県・文系）
- 実家から通い、お金を貯めたいため。（広島県・理系）
- 就職と同時に一人暮らしをすることは大変だと思ったから。（広島県・理系）
- 一人暮らしをするつもりがないから。（山口県・文系）

<地元で働きたくない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- 地元で働くよりも都会に進出して働いた方がキャリアアップを素早く会得できると思ったから。（広島県・文系）
- 一生を今住んでいるところで終えたくないから。（広島県・理系）

- 長い人生の中でずっと同じ場所にいたくないという気持ちが強いから。（広島県・理系）
- 親の近くで生活するのは絶対に嫌。（広島県・理系）
- 地元から出たかった。（山口県・文系）

10-4 各地域の地元就職に対する不安度

中国

【中国（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）】

■ 地域出身者における地元就職への不安度（大学生・就職先確定者/単一回答）※中国出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。

		就職活動	n	(不安は)あった/ある	(不安は)多少あった/ある	どちらともいえない	(不安は)あまりなかった/あまりない	(不安は)全くなかった/全くない	不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
中国出身者 全体		開始前	*(34)	20.6	8.8	23.5	26.5	20.6	29.4	47.1
		開始後	*(34)	20.6	17.6	17.6	23.5	20.6	38.2	44.1
中国出身者	鳥取県	開始前	*(1)						—	100.0
		開始後	*(1)						—	100.0
	島根県	開始前	*(2)		50.0		50.0		—	50.0
		開始後	*(2)		50.0		50.0		—	50.0
	岡山県	開始前	*(9)	22.2	11.1	22.2	33.3	11.1	33.3	44.4
		開始後	*(9)	22.2	22.2	22.2	22.2	11.1	44.4	33.3
	広島県	開始前	*(13)	15.4	15.4	15.4	30.8	23.1	30.8	53.8
		開始後	*(13)	23.1	15.4	7.7	30.8	23.1	38.5	53.8
	山口県	開始前	*(2)		50.0		50.0		—	50.0
		開始後	*(2)		50.0		50.0		—	50.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計: 「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 中国出身者のコメント

<地元で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|--|---|
| ○ ずっと地元にいるとあまり新しいことを経験できないのかなと思った。
(岡山県・理系) | ○ 田舎すぎてろくな就職先がない。親元にいる方が不安。
(広島県・理系) |
|--|---|

<地元で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|---|--|
| ○ 両親が近くにおり、生まれ育った場所であることや友人が多くいることよりあまり不安を感じていない。
(島根県・理系) | ○ 実家があるから。
(岡山県・文系) |
| ○ 地元で働く前提で就職活動をおこなっていたから。
(岡山県・文系) | ○ 地元の知っている地域で働けるので、仕事以外で考えることがなさそうだから。
(広島県・文系) |
| ○ 住み慣れた街で今住んでいるところよりも土地勘があるため。
(岡山県・文系) | ○ 知っている場所なので不安はなかった。
(広島県・文系) |
| | ○ 安心感がありました。
(広島県・文系) |
| | ○ 地元で働く方が生活環境が大きく変化しないと思ったから。
(広島県・理系) |

10-5 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向

中国

【中国（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職意向（大学生・就職先確定者／単一回答） ※中国以外出身者ベース

			(%)							
		n	働きたい		どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	働きたい・ 計	働きたくない・ 計
中国以外出身者 全体		*(16)	6.3	12.5	12.5	31.3		37.5	18.8	68.8
中国 以外 出身者	九州	*(7)	14.3	14.3	28.6		42.9		14.3	71.4
	東海	*(3)	33.3			33.3		33.3	－	66.7
	その他地域	*(6)	33.3			33.3		33.3	33.3	66.7

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※各地域はn数の多い上位2地域を掲載

※働きたい・計: 「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計: 「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 中国以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働きたい理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

○ キャンパス近くで下宿して住みやすかったから。
(兵庫県・文系)

○ ボランティア等で地域の方々と関わる機会が多く、この地域の人が好きになったから。4年間住んでみて、住みよい場所だと感じたから。自然と街のバランスが良い。
(福岡県・文系)

<大学キャンパス所在地で働きたくない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

○ 地元より離れているから。(静岡県・理系)
○ 地元に帰る予定で大学に行ったから。(愛知県・理系)
○ 現在通ってる大学の地域があまり好きではないから。
(大阪府・理系)

○ 地元に帰りたいから。(愛媛県・理系)
○ 県外の学校に通っていて愛着がないから。(福岡県・文系)
○ 地元に帰りたい。(福岡県・理系)

10-6 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度

中国

【中国（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職に対する不安度（大学生・就職先確定者／単一回答） ※中国以外出身者ベース
(%)

	就職活動	n	(不安は) あった/ある	(不安は) 多少あった/ある	どちらとも いえない	(不安は) あまりなかった/あまりない	(不安は) 全くなかった/全くない	不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
中国以外出身者 全体	開始前	*(16)	12.5	6.3	12.5	25.0	43.8	18.8	68.8
	開始後	*(16)	6.3	25.0	12.5	18.8	37.5	31.3	56.3
中国以外出身者	九州	開始前	28.6	14.3	14.3	42.9	28.6	57.1	57.1
		開始後	14.3	14.3	14.3	42.9	28.6	57.1	57.1
	東海	開始前	33.3	33.3	33.3	33.3	—	66.7	66.7
		開始後	33.3	33.3	33.3	33.3	—	66.7	66.7
	その他地域	開始前	16.7	33.3	50.0	16.7	33.3	16.7	83.3
		開始後	50.0	16.7	33.3	50.0	50.0	50.0	50.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は) あった/ある」+「(不安は) 多少あった/ある」

※各地域はn数の多い上位2地域を掲載

※不安なかった/ない・計: 「(不安は) あまりなかった/あまりない」+「(不安は) 全くなかった/全くない」

■ 中国以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

○ 知らないところで働くモチベがない。 (愛媛県・理系)

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

○ 下宿で住みやすいと感じていたため。 (兵庫県・文系)

10-7 各地域の地元に対する愛着度

中国

【中国（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）】

■ 中国出身者における地元に対する愛着度（大学生・就職先確定者/単一回答）

		(%)					愛着あり・計	愛着なし・計
	n	ある	どちらかといえばある	どちらともいえない	どちらかというもない	ない		
中国出身者 全体		47.1	26.5	5.9	8.8	11.8	73.5	20.6
出身者	鳥取県	*(1)					100.0	-
	島根県	*(2)	50.0	50.0			50.0	-
	岡山県	*(9)	33.3	44.4		22.2	77.8	22.2
	広島県	*(13)	61.5	7.7	7.7	23.1	69.2	23.1
	山口県	*(2)	50.0	50.0			50.0	50.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※愛着あり・計: 「ある」+「どちらかといえばある」

※愛着なし・計: 「どちらかというもない」+「ない」

■ 地元への愛着に対する、中国出身者のコメント（自由回答） ※カッコ内は地元地域・文理別

< 地元へ愛着がある理由 >

- | | |
|---|---------------------------------|
| ○ ずっと育ってきた場所だから。（岡山県・文系） | ○ ずっと住んでたから。（広島県・文系） |
| ○ 都会と違いすぐに自然に触れることができ、尚且つ生活に支障が出るほどの田舎でもないから。（岡山県・文系） | ○ やっぱり子供の頃からずっと住んでいるので。（広島県・文系） |
| | ○ 長い間住んでいた土地なので。（広島県・理系） |

< 地元へ愛着がない理由 >

- | | |
|--|-----------------------|
| ○ 地元に友達はいるけど、地元以外の人ともかかわりを持ちたいとも考えているから。（広島県・文系） | ○ 良い思い出がないから。（広島県・理系） |
|--|-----------------------|

< どちらともいえない理由 >

- | |
|------------------------------|
| ○ 生活は不便だが慣れ親しんでいるから。（島根県・理系） |
|------------------------------|

10-8 大学キャンパス所在地に対する愛着度

中国

【中国（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）】

■ 大学キャンパス所在地に対する愛着度（大学生・就職先確定者/単一回答）

		n	ある	どちらかといえ ばある	どちらとも いえない	どちらかとい うとない	ない	愛着あり・ 計	愛着なし・ 計
中国 全体		(50)	34.0	18.0	28.0	4.0	16.0	52.0	20.0
出身	中国出身者	*(34)	41.2	17.6	29.4	11.8		58.8	11.8
	中国以外出身者	*(16)	18.8	18.8	25.0	12.5	25.0	37.5	37.5

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※愛着あり・計: 「ある」+「どちらかといえ
ばある」※愛着なし・計: 「どちらかとい
うとない」+「ない」

■ 大学キャンパス所在地への愛着に対するコメント(自由回答) ※カッコ内は地元地域・文理別

□ 中国出身者

<愛着がある理由>

- | | | | |
|-----------------|----------|-----------------------|----------|
| ○ 地元であるため。 | (島根県・理系) | ○ 地元であるため。 | (広島県・文系) |
| ○ 地元の県であるから。 | (岡山県・文系) | ○ 馴染みがあるから。 | (広島県・文系) |
| ○ 地元なので愛着があります。 | (岡山県・理系) | ○ 小さい時からずっと住んでいる県だから。 | (広島県・理系) |

<愛着がない理由>

※コメントなし

<どちらともいえない理由>

- | | | | |
|--------------|----------|----------------------------|----------|
| ○ 地元と同じ県だから。 | (岡山県・文系) | ○ 地元近辺の大学なのであまりないとも言えないから。 | (広島県・文系) |
|--------------|----------|----------------------------|----------|

□ 中国以外出身者

<愛着がある理由>

- | | | | |
|--------------------------|-----------|--|----------|
| ○ 正直、地元よりも土地感や人の質が好きだから。 | (神奈川県・理系) | ○ ボランティアでこの地域の子供たちと関わり仲良くなっ
てきた。同じ教員を目指す友人や先輩後輩に恵まれた場所
でもあり、教育実習も広島で行ったので、教育を本当に志
した場所です。 | (福岡県・文系) |
| ○ 住んでみたら良さがわかった。 | (愛知県・理系) | ○ 楽しい思い出が多い。 | (福岡県・理系) |

<愛着がない理由>

- | | | | |
|-------------------|----------|-----------------|----------|
| ○ 周りの人が良い人ではないから。 | (大阪府・理系) | ○ 住んでいて面白くないから。 | (福岡県・理系) |
|-------------------|----------|-----------------|----------|

<どちらともいえない理由>

- | | | | |
|-----------------|----------|------------------|----------|
| ○ あまり思い入れがないから。 | (岐阜県・理系) | ○ 特に深い思い入れはないです。 | (兵庫県・文系) |
|-----------------|----------|------------------|----------|

10-9 地元および大学キャンパス所在地に対する愛着度と就職意向の関係

中国

【中国（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）】

■ 地元に対する愛着度と就職意向の関係（大学生・就職先確定者/単一回答）

□ 中国出身者ベース

		就職活動	n	(%)					働きたい・計	働きたくない・計
				働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない		
中国出身者 全体		開始前	*(34)	35.3	11.8	14.7	11.8	26.5	47.1	38.2
		開始後	*(34)	35.3	20.6	11.8	5.9	26.5	55.9	32.4
愛着度	愛着あり	開始前	*(25)	48.0	12.0	16.0	8.0	16.0	60.0	24.0
		開始後	*(25)	44.0	24.0	12.0		20.0	68.0	20.0
	愛着なし	開始前	*(7)	28.6			71.4		-	100.0
		開始後	*(7)	14.3	28.6		57.1		14.3	85.7
	どちらとも いえない	開始前	*(2)	50.0			50.0		50.0	-
		開始後	*(2)	50.0			50.0		50.0	-

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 大学キャンパス所在地に対する愛着度と就職意向の関係（大学生・就職先確定者/単一回答）

□ 中国以外出身者ベース

		n	(%)					働きたい・計	働きたくない・計
			働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない		
中国以外出身者 全体		*(16)	6.3	12.5	12.5	31.3	37.5	18.8	68.8
愛着度	愛着あり	*(6)	16.7	16.7		50.0	16.7	33.3	66.7
	愛着なし	*(6)	16.7			83.3		-	100.0
	どちらともいえない	*(4)	25.0		50.0		25.0	25.0	25.0

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

四国

地域の雇用と経済状況 ※地域一覧は、127頁以降に掲載

都道府県	国勢調査人口 (2015年)	産業別就業人口(2015年)				求人状況(2020年)		完全失業率 (2019年)
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	有効求人数	有効求人倍率	
全 国	127,094,745	58,919,036	2,221,699	13,920,834	39,614,567	2,161,164	1.18	2.4
徳 島	755,733	342,906	28,086	80,079	223,895	14,459	1.16	1.9
香 川	976,263	452,644	23,823	113,711	301,401	21,504	1.42	2.0
愛 媛	1,385,262	642,741	47,194	148,409	416,461	27,949	1.33	1.6
高 知	728,276	323,408	36,923	53,755	222,070	12,966	1.03	1.9
四国・計	3,845,534	1,761,699	136,026	395,954	1,163,827	76,878	1.24	1.9

※事業所数・企業等数の地域計は地域平均を100、各都道府県は全国平均を100として指数化

都道府県	事業所数		企業等数		大学数 ※短大を除く (2020年)	大学生 [学部学生数] (2020年)	初任給(2019年)	
	総数 (2016年)	指数	総数 (2016年)	指数			実額(円) ※地域別は 単純平均	指数 (東京を100)
全 国	5,578,975	—	3,856,457	—	795	2,623,572	210,200	95.3
徳 島	37,021	31.2	27,936	34.0	4	11,867	193,700	87.8
香 川	47,893	40.3	33,810	41.2	4	9,129	200,300	90.8
愛 媛	65,223	54.9	47,535	57.9	5	16,254	193,100	87.6
高 知	36,239	30.5	27,086	33.0	5	9,086	193,700	87.8
四国・計	186,376	36.7	136,367	38.9	18	46,336	195,200	88.5

11-1 各地域の傾向・就職活動で掛かった費用・出身高校所在地状況

四国

【四国（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）】



大学キャンパス所在地が【四国】である学生の、出身地・就職先分布を見ると、「①地域出身・地域内就職者」と「④地域以外出身・地域以外就職者」が3割後半。「②地域出身・地域以外就職者」と「③地域以外出身・地域以外就職者」を合わせて、6割強が地域以外への就職となっている。四国以外の就職先は、「中国」「首都圏」が多い。

四国出身者における地元の就職意向は、就職活動開始前・後で、「働きたい・計」が4割半ばから約7割へ上昇している。地元で働きたい理由としては、「馴染みのない環境で就職活動をしてみて、生まれ育った親しみのある場所で働きたいと感じるようになった」「地元が落ち着く」といったものが見られる。

地元で就職することへの不安度は、「不安なかった/ない・計」が就職活動開始前は約7割であるが、開始後は6割強に低下している。不安がなかった理由としては、「地元の県であれば、普段から住んでいる場所なので、特に気になる点はなかったから」「実家があるから安心できる。地元の友達もいるから」といったものが見られる。

四国以外出身者に、【四国】での就職意向を聞いたところ、「働きたくない・計」が6割前半となっており、その理由として、「地元がいいから」が見られる。

四国出身者における地元への愛着は、「愛着あり・計」が8割半ばを占める。地元へ愛着がある理由は、「20年以上も住んでいると愛着は生まれる」「友達、家族がいる」などが見られる。

地元に対しての愛着度と就職意向を見ると、愛着がある人は、「働きたい・計」が就職活動開始前は5割半ばであるが、開始後は8割強と上昇している。

■ 就職活動で掛かった費用（「0円」を除いた平均金額）

	計	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
全 国	53,042円	48,765円	67,708円	50,782円	63,628円
「0円」の比率	5.7%	6.1%	7.0%	3.3%	5.5%
四 国	118,579円	56,000円	166,500円	－	149,375円
「0円」の比率	9.5%	12.5%	20.0%	－	－

◇参考)就職先地域から見た出身地・出身高校所在地状況

就職地域	四 国				四 国 以 外			
出身地域	四 国		四 国 以 外		四 国		四 国 以 外	
高校所在地域	四 国	四 国 以 外	四 国	四 国 以 外	四 国	四 国 以 外	四 国	四 国 以 外
構成比(%)	38.1	－	－	－	23.8	－	－	38.1
n	(8)	－	－	－	(5)	－	－	(8)

11-2 各地域の就職先分布

四国

【四国（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

		n	①地域出身・ 地域内就職者	②地域出身・ 地域以外就職者	③地域以外出身・ 地域内就職者	④地域以外出身・ 地域以外就職者	地域内・ 計	地域以外・ 計
所在地全体		*(21)	38.1	23.8	38.1		38.1	61.9
所在地	徳島県	*(3)	66.7		33.3		66.7	33.3
	香川県	*(2)	50.0		50.0		-	100.0
	愛媛県	*(13)	30.8	7.7	61.5		30.8	69.2
	高知県	*(3)	33.3		66.7		33.3	66.7

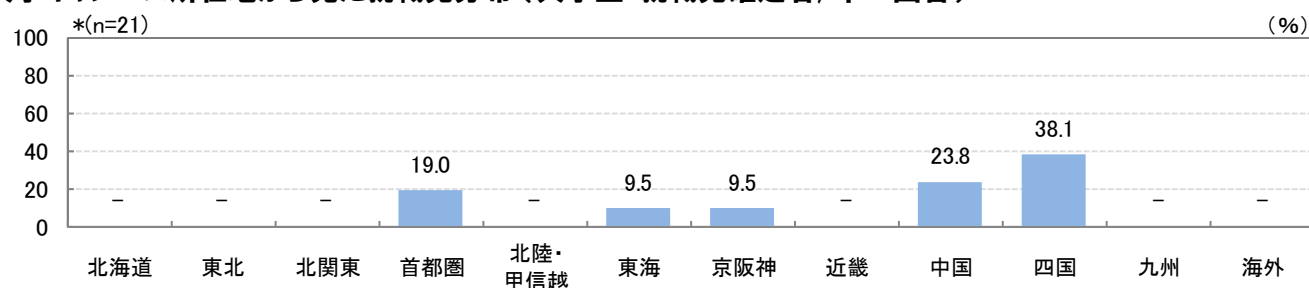
「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※地域内・計: 「①地域出身・地域内就職者」+「③地域以外出身・地域内就職者」

「所在地」: 大学キャンパス所在地

※地域以外・計: 「②地域出身・地域以外就職者」+「④地域以外出身・地域以外就職者」

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

【参考】2020年卒】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

		n	①地域出身・ 地域内就職者	②地域出身・ 地域以外就職者	③地域以外出身・ 地域内就職者	④地域以外出身・ 地域以外就職者	地域内・ 計	地域以外・ 計
所在地全体		(57)	54.4	14.0	5.3	26.3	59.6	40.4
所在地	徳島県	*(14)	42.9	14.3	7.1	35.7	50.0	50.0
	香川県	*(12)	50.0		16.7	33.3	66.7	33.3
	愛媛県	*(22)	50.0		9.1	31.8	59.1	40.9
	高知県	*(9)	11.1	11.1		77.8	11.1	88.9

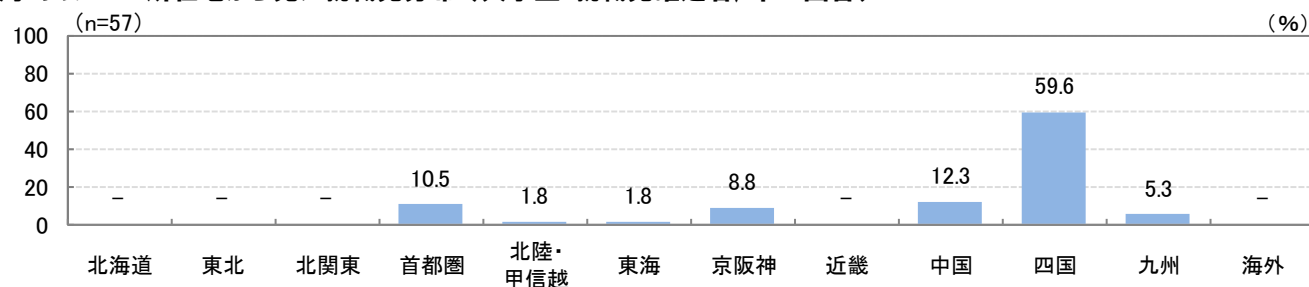
「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※地域内・計: 「①地域出身・地域内就職者」+「③地域以外出身・地域内就職者」

「所在地」: 大学キャンパス所在地

※地域以外・計: 「②地域出身・地域以外就職者」+「④地域以外出身・地域以外就職者」

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



11-3 各地域の地元就職意向

四国

【四国（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）】

■ 地域出身者における地元就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答）※四国出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。

		就職活動	n	(%)				働きたい・計	働きたくない・計
				働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	
四国出身者 全体	開始前	※(13)		30.8	15.4		38.5	7.7	46.2
	開始後	※(13)		38.5		30.8	23.1	7.7	69.2
四国出身者	徳島県	開始前	※(2)	100.0					-
		開始後	※(2)	50.0			50.0		50.0
	香川県	開始前	※(1)						-
		開始後	※(1)						-
	愛媛県	開始前	※(5)	60.0			40.0		100.0
		開始後	※(5)	60.0			40.0		100.0
	高知県	開始前	※(1)						-
		開始後	※(1)						100.0

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 四国出身者のコメント

<地元で働きたい理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | | | |
|--|----------------------------------|--|--|
| ○ 家を離れられない。
○ 現実味がある。安心する。
○ 馴染みのない環境で就職活動をしてみて、生まれ育った親しみのある場所で働きたいと感じるようになった。 | (徳島県・文系)
(徳島県・理系)
(徳島県・理系) | ○ 県外に出る気はないから。
○ 地元で愛着があるから。交際相手と離れたくないから。
○ 就職活動をするにあたって、実際に現場の雰囲気を感じることが出来たため。
○ 地元が落ち着く。 | (愛媛県・文系)
(愛媛県・理系)
(愛媛県・理系)
(高知県・文系) |
|--|----------------------------------|--|--|

<地元で働きたくない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|---------------------------|----------|
| ○ コロナの中で医療関係の仕事は大変だと思うから。 | (高知県・理系) |
|---------------------------|----------|

11-4 各地域の地元就職に対する不安度

四国

【四国（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）】

■ 地域出身者における地元就職への不安度（大学生・就職先確定者/単一回答）※四国出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。

		就職活動	n	(不安は)あった/ある	(不安は)多少あった/ある	どちらともいえない	(不安は)あまりなかった/あまりない	(不安は)全くなかった/全くない	不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
四国出身者 全体	開始前	開始前	*(13)	7.7	7.7	15.4	53.8	15.4	15.4	69.2
	開始後	開始後	*(13)	7.7	7.7	23.1	38.5	23.1	15.4	61.5
四国出身者	徳島県	開始前	*(2)	100.0					-	100.0
		開始後	*(2)	50.0					-	50.0
	香川県	開始前	*(1)						-	-
		開始後	*(1)						-	-
	愛媛県	開始前	*(5)	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	40.0	40.0
		開始後	*(5)	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	40.0	40.0
	高知県	開始前	*(1)						-	100.0
		開始後	*(1)						-	100.0

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計:「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計:「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 四国出身者のコメント

<地元で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- 田舎に就職すると、都会で働いている人達よりは成長が見込めなさそうだから。
(愛媛県・理系)

<地元で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- 地元に対してあまり不安に感じることがない。
(徳島県・理系)
- 地元だから。
(徳島県・理系)
- 地元の県であれば、普段から住んでいる場所なので、特に気になる点はなかったから。
(愛媛県・文系)
- 県外よりはマシだと思った。
(愛媛県・文系)
- 実家があるから安心できる。地元の友達もいるから。
(高知県・理系)

11-5 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向

四国

【四国（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答） ※四国以外出身者ベース
(%)

	n	働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	働きたい・ 計	働きたくない・ 計
四国以外出身者 全体	*(8)	12.5	25.0	25.0	37.5		12.5	62.5
出身者 四国以外								
中国	*(5)		40.0	20.0	40.0		-	60.0
その他地域	*(3)	33.3		33.3	33.3		33.3	66.7

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※各地域はn数の多い上位1地域を掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 四国以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働きたい理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 思い出があるから。 (宮城県・理系)

<大学キャンパス所在地で働きたくない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 地元がいいから。 (山口県・文系)

11-6 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度

四国

【四国（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職に対する不安度（大学生・就職先確定者／単一回答） ※四国以外出身者ベース（％）

	就職活動	n	（不安は） あった／ある	（不安は） 多少あった／ある	どちらとも いえない	（不安は） あまりなかった／あまりない	（不安は） 全くなかった／全くない	不安あった／ある・計	不安なかった／ない・計
四国以外 出身者 全体	開始前	*(8)	12.5	50.0		37.5		12.5	37.5
	開始後	*(8)	12.5	50.0		37.5		12.5	37.5
出身者 四国以外	中国	開始前		60.0		40.0		－	40.0
		開始後		60.0		40.0		－	40.0
	その他地域	開始前	33.3	33.3		33.3		33.3	33.3
		開始後	33.3	33.3		33.3		33.3	33.3

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった／ある・計: 「(不安は) あった／ある」+ 「(不安は) 多少あった／ある」

※各地域はn数の多い上位1地域を掲載

※不安なかった／ない・計: 「(不安は) あまりなかった／あまりない」+ 「(不安は) 全くなかった／全くない」

■ 四国以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はあった／ある理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 地元と遠いから。 (宮城県・理系)

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はなかった／ない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

※コメントなし

11-7 各地域の地元に対する愛着度

四国

【四国（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）】

■ 四国出身者における地元に対する愛着度（大学生・就職先確定者/単一回答）

		n	ある	どちらかといえ ばある	どちらとも いえない	どちらかとい うとない	ない	愛着あり・ 計	愛着なし・ 計
四国出身者 全体		*(13)	46.2	38.5	15.4			84.6	—
出身者	徳島県	*(2)	50.0	50.0				50.0	—
	香川県	*(1)						—	—
	愛媛県	*(5)	20.0	80.0				100.0	—
	高知県	*(1)						100.0	—

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※愛着あり・計:「ある」+「どちらかといえ
ばある」※愛着なし・計:「どちらかとい
うとない」+「ない」

■ 地元への愛着に対する、四国出身者のコメント(自由回答) ※カッコ内は地元地域・文理別

<地元へ愛着がある理由>

- | | |
|------------------------------------|-------------------------------------|
| ○ 20年以上も住んでいると愛着は生まれる。
(愛媛県・文系) | ○ 友達、家族がいる。
(高知県・文系) |
| ○ 住みやすいから。ずっと住んでいたから。
(愛媛県・理系) | ○ 自分から望んで県外に行ったことがないから。
(高知県・理系) |

<地元へ愛着がない理由>

※コメントなし

<どちらともいえない理由>

※コメントなし

11-8 大学キャンパス所在地に対する愛着度

四国

【四国（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）】

■ 大学キャンパス所在地に対する愛着度（大学生・就職先確定者/単一回答）

		n	ある	どちらかといえはあ	どちらともいえない	どちらかというとい	ない	愛着あり・計	愛着なし・計
四国 全体		*(21)	33.3	42.9	9.5	14.3		76.2	14.3
出身	四国出身者	*(13)	23.1	53.8	15.4	7.7		76.9	7.7
	四国以外出身者	*(8)	50.0	25.0	25.0			75.0	25.0

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※愛着あり・計:「ある」+「どちらかといえはあ

※愛着なし・計:「どちらかというとい」+「ない」

■ 大学キャンパス所在地への愛着に対するコメント(自由回答) ※カッコ内は地元地域・文理別

□ 四国出身者

<愛着がある理由>

- 大学生活でのいい思い出が多くあるから。(徳島県・理系)
- 自分の生まれ育った県でもあるから。(愛媛県・文系)

<愛着がない理由>

- 頼れる人が近くにいない。(高知県・文系)

<どちらともいえない理由>

- 生まれ育ちがずっとその都道府県だから。(徳島県・文系)

□ 四国以外出身者

<愛着がある理由>

- 大学生活がとても楽しかったから。(岐阜県・理系)
- 4年間生活した。(岡山県・理系)
- 4年もお世話になったから。(広島県・理系)

<愛着がない理由>

- 大学に通うために住んでいただけだから。(兵庫県・理系)

<どちらともいえない理由>

※コメントなし

九州

地域の雇用と経済状況 ※地域一覧は、127頁以降に掲載

都道府県	国勢調査人口 (2015年)	産業別就業人口(2015年)				求人状況(2020年)		完全失業率 (2019年)
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	有効求人数	有効求人倍率	
全 国	127,094,745	58,919,036	2,221,699	13,920,834	39,614,567	2,161,164	1.18	2.4
福 岡	5,101,556	2,254,095	62,642	454,485	1,624,909	97,802	1.15	2.8
佐 賀	832,832	410,237	34,634	96,255	266,782	16,204	1.09	1.9
長 崎	1,377,187	644,154	47,812	125,674	450,488	22,532	0.98	2.2
熊 本	1,786,170	834,257	80,001	171,591	563,243	33,806	1.23	2.7
大 分	1,166,338	546,167	36,475	121,915	363,361	22,008	1.19	2.0
宮 崎	1,104,069	519,210	56,021	107,057	345,159	23,411	1.18	1.6
鹿 児 島	1,648,177	753,855	70,249	143,838	525,606	36,157	1.14	2.4
沖 縄	1,433,566	589,634	26,593	81,508	433,334	22,520	0.81	2.7
九州・計	14,449,895	6,551,609	414,427	1,302,323	4,572,882	274,440	1.10	2.3

※事業所数・企業等数の地域計は地域平均を100、各都道府県は全国平均を100として指数化

都道府県	事業所数		企業等数		大学数 ※短大を除く (2020年)	大学生 [学部学生数] (2020年)	初任給(2019年)	
	総数 (2016年)	指数	総数 (2016年)	指数			実額(円) ※地域別は 単純平均	指数 (東京を100)
全 国	5,578,975	—	3,856,457	—	795	2,623,572	210,200	95.3
福 岡	223,008	187.9	145,845	177.7	34	110,156	203,700	92.4
佐 賀	38,131	32.1	27,232	33.2	2	7,741	191,600	86.9
長 崎	63,159	53.2	45,885	55.9	8	17,128	195,400	88.6
熊 本	74,104	62.4	52,962	64.5	9	24,771	197,000	89.3
大 分	54,443	45.9	38,694	47.2	5	15,278	191,400	86.8
宮 崎	52,663	44.4	38,235	46.6	7	9,924	188,000	85.3
鹿 児 島	77,256	65.1	54,904	66.9	6	15,432	191,800	87.0
沖 縄	67,648	57.0	49,655	60.5	8	17,932	175,000	79.4
九州・計	650,412	128.2	453,412	129.3	79	218,362	191,738	87.0

12-1 各地域の傾向・就職活動で掛かった費用・出身高校所在地状況

九州

【九州（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）】



大学キャンパス所在地が【九州】である学生の、出身地・就職先分布を見ると、「①地域出身・地域内就職者」が7割半ばで最も多い。就職先地域は九州出身者（①+②）のうち、8割前半が「九州」となっている。九州以外の就職先は「首都圏」が1割強と多い。

九州出身者における地元の就職意向は、就職活動開始前・後で、「働きたい・計」が5割半ばから5割後半へやや上昇している。その理由としては、「地元が好きだし、家族と離れたくなかったから」「自分が育った地域に貢献したいから」といった地元への愛着や貢献などが見られる。

地元で就職することへの不安度は、就職活動開始前・後ともに「不安なかった/ない・計」が5割前半で、その理由としては、「地元の方が友達や家族がいるから」「地元が好きで働きたいから」などが見られる。

九州以外出身者に、【九州】での就職意向を聞いたところ、「働きたくない・計」が6割前半となっており、その理由として、「実家から遠すぎるから」などが見られる。

九州出身者における地元への愛着は、「愛着あり・計」が8割強を占めており、その理由として、「友人も多いし、土地勘があり愛着がある」「慣れ親しんだ人や環境などがあり、安心するから」などが見られる。

地元に対しての愛着度と就職意向を見ると、愛着がある人は、「働きたい・計」が、就職活動開始前は6割強で、開始後は6割半ばと、やや上昇している。

■ 就職活動で掛かった費用（「0円」を除いた平均金額）

	計	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
全 国	53,042円	48,765円	67,708円	50,782円	63,628円
「0円」の比率	5.7%	6.1%	7.0%	3.3%	5.5%
九 州	43,867円	31,360円	85,000円	40,000円	101,667円
「0円」の比率	11.4%	10.4%	23.1%	-	-

◇参考)就職先地域から見た出身地・出身高校所在地状況

就職地域	九州				九州以外			
出身地域	九州		九州以外		九州		九州以外	
高校所在地域	九州	九州以外	九州	九州以外	九州	九州以外	九州	九州以外
構成比(%)	75.6	-	1.1	1.1	15.6	-	1.1	5.6
n	(68)	-	(1)	(1)	(14)	-	(1)	(5)

12-2 各地域の就職先分布

九州

【九州（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

		n	①地域出身・ 地域内就職者	②地域出身・ 地域以外就職者	③地域以外出身・ 地域内就職者	④地域以外出身・ 地域以外就職者	地域内・ 計	地域以外・ 計
所在地全体		(90)	75.6				77.8	22.2
所在地	福岡県	(55)	41.8	12.7	27.3	18.2	69.1	30.9
	佐賀県	*(4)	25.0		75.0		25.0	75.0
	長崎県	*(7)	28.6		57.1	14.3	28.6	71.4
	熊本県	*(6)	16.7	33.3		50.0	16.7	83.3
	大分県	*(3)	66.7			33.3	100.0	-
	宮崎県	*(4)	25.0		75.0		25.0	75.0
	鹿児島県	*(5)	40.0	20.0		40.0	80.0	20.0
	沖縄県	*(6)	16.7	16.7	16.7	50.0	33.3	66.7

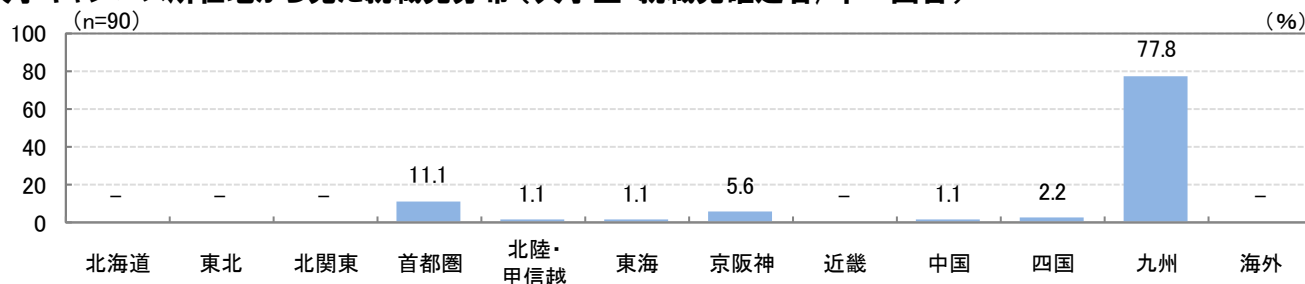
「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※地域内・計: 「①地域出身・地域内就職者」+「③地域以外出身・地域内就職者」

「所在地」: 大学キャンパス所在地

※地域以外・計: 「②地域出身・地域以外就職者」+「④地域以外出身・地域以外就職者」

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



【参考）2020年卒】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

		n	①地域出身・ 地域内就職者	②地域出身・ 地域以外就職者	③地域以外出身・ 地域内就職者	④地域以外出身・ 地域以外就職者	地域内・ 計	地域以外・ 計
所在地全体		(199)	63.3				67.3	32.7
所在地	福岡県	(78)	46.2	16.7	12.8	24.4	59.0	41.0
	佐賀県	*(12)	41.7	8.3		50.0	50.0	50.0
	長崎県	*(27)	22.2	14.8	11.1	51.9	33.3	66.7
	熊本県	*(24)	33.3	8.3	16.7	41.7	50.0	50.0
	大分県	*(15)	20.0	20.0	6.7	53.3	26.7	73.3
	宮崎県	*(9)	22.2	22.2		55.6	44.4	55.6
	鹿児島県	*(16)	12.5	50.0		37.5	12.5	87.5
	沖縄県	*(18)	61.1		5.6	11.1	72.2	27.8

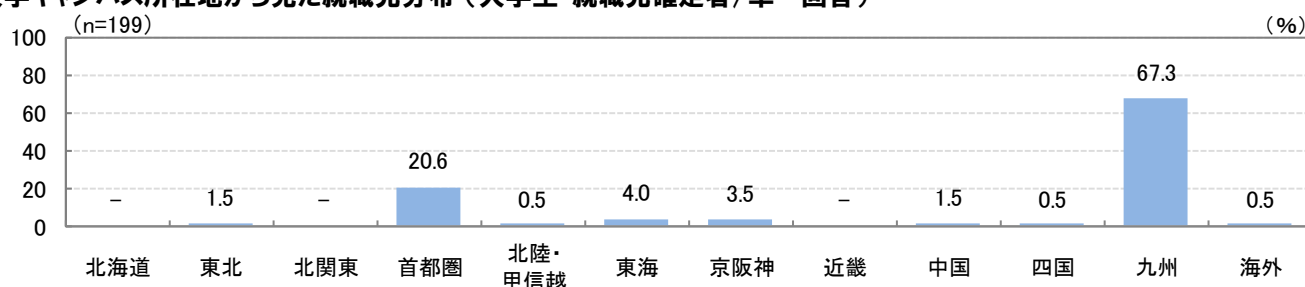
「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※地域内・計: 「①地域出身・地域内就職者」+「③地域以外出身・地域内就職者」

「所在地」: 大学キャンパス所在地

※地域以外・計: 「②地域出身・地域以外就職者」+「④地域以外出身・地域以外就職者」

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



12-3 各地域の地元就職意向

九州

【九州（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）】

■ 地域出身者における地元就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答）※九州出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。

		就職活動	n	働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	働きたい・ 計	働きたくない・ 計
九州出身者 全体		開始前	(82)	31.7	23.2	23.2	12.2	9.8	54.9	22.0
		開始後	(82)	32.9	25.6	19.5	11.0	11.0	58.5	22.0
九州 出身者	福岡県	開始前	*(30)	43.3	26.7	10.0	6.7	13.3	70.0	20.0
		開始後	*(30)	53.3	13.3	10.0	6.7	16.7	66.7	23.3
	佐賀県	開始前	*(1)						100.0	-
		開始後	*(1)						100.0	-
	長崎県	開始前	*(6)	16.7	16.7	33.3	16.7	16.7	33.3	33.3
		開始後	*(6)	16.7	33.3	33.3		16.7	50.0	16.7
	熊本県	開始前	*(3)	33.3		66.7			33.3	-
		開始後	*(3)	33.3		66.7			33.3	-
	大分県	開始前	*(2)	50.0		50.0			50.0	50.0
		開始後	*(2)	100.0					100.0	-
	宮崎県	開始前	-							
		開始後	-							
	鹿児島県	開始前	*(3)	33.3	33.3	33.3			66.7	-
		開始後	*(3)	33.3	66.7				100.0	-
	沖縄県	開始前	*(2)	50.0		50.0			-	50.0
		開始後	*(2)	50.0		50.0			50.0	50.0

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 九州出身者のコメント

<地元で働きたい理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|----------------------------------|---------------------------------------|
| ○ 実家から通勤できるから。(福岡県・文系) | ○ 育った場所で働きたい。(長崎県・文系) |
| ○ 地元で実家から通勤した方がお金が貯まるから。(福岡県・文系) | ○ 地元の方が働きやすいため。(長崎県・理系) |
| ○ 地元が好きだし、家族と離れたくなかったから。(福岡県・文系) | ○ 地元が好きだから。(熊本県・文系) |
| ○ 慣れ親しんだ地で働きたいから。(福岡県・文系) | ○ 住み慣れた地域を離れると辛いのではないかと考えるから。(熊本県・文系) |
| ○ 実家から通えるから。(福岡県・理系) | ○ 地元が好きで、元々戻って仕事をしたいと考えていたから。(大分県・文系) |
| ○ 自分が育った地域に貢献したいから。(福岡県・理系) | ○ 地元社会への貢献のため。(鹿児島県・理系) |
| ○ 地元の方が経済的にも、現実的であるため。(福岡県・理系) | ○ 就活を通して働くイメージができたから。(鹿児島県・理系) |

<地元で働きたくない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|--------------------------------|----------------------------|
| ○ 趣味の為に不便。地元そこまで愛着がない。(福岡県・文系) | ○ 地元で働く気はもともとなかった。(熊本県・文系) |
| ○ 都会に出たかったから。(福岡県・文系) | ○ 一人暮らしをしたいから。(熊本県・理系) |
| ○ 一回は都会に出たかったから。(福岡県・理系) | ○ 色々な場所に行ってみたくから。(鹿児島県・理系) |
| ○ 一人暮らしがしたいから。(佐賀県・文系) | ○ 今の場所が自分に合う。(沖縄県・文系) |
| ○ 地元あまり働き口がないため。(熊本県・文系) | ○ より大きい地域で働きたい。(沖縄県・理系) |

12-4 各地域の地元就職に対する不安度

九州

【九州（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）】

■ 地域出身者における地元就職への不安度（大学生・就職先確定者/単一回答）※九州出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。

(%)

		就職活動	n	(不安は)あった/ある		(不安は)多少あった/ある		どちらともいえない		(不安は)あまりなかった/あまりない		(不安は)全くなかった/全くない		不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計		
九州出身者 全体		開始前	(82)	15.9		14.6		17.1		24.4		28.0		30.5	52.4		
		開始後	(82)	14.6		15.9		15.9		25.6		28.0		30.5	53.7		
九州出身者	福岡県	開始前	*(30)	16.7		10.0		6.7		30.0		36.7		26.7	66.7		
		開始後	*(30)	16.7		6.7		3.3		36.7		36.7		23.3	73.3		
	佐賀県	開始前	*(1)													－	100.0
		開始後	*(1)													－	100.0
	長崎県	開始前	*(6)	16.7		33.3				33.3				16.7		16.7	50.0
		開始後	*(6)	16.7		33.3				33.3				16.7		16.7	50.0
	熊本県	開始前	*(3)	66.7								33.3				－	33.3
		開始後	*(3)	66.7								33.3				－	33.3
	大分県	開始前	*(2)	50.0						50.0						50.0	－
		開始後	*(2)	50.0						50.0						100.0	－
	宮崎県	開始前	－														
		開始後	－														
	鹿児島県	開始前	*(3)	33.3				66.7								33.3	66.7
		開始後	*(3)	33.3				66.7								33.3	66.7
	沖縄県	開始前	*(2)	50.0						50.0						50.0	50.0
		開始後	*(2)	50.0						50.0						50.0	50.0

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計:「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計:「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 九州出身者のコメント

<地元で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 基本的には福岡県内に配属されるけど、もしかしら地元から遠い市町村に配属されるかもしれない。(福岡県・理系)
- 都会ではないので将来が不安。(佐賀県・文系)
- 仕事がないから。(長崎県・理系)

- 働き口がないため。(熊本県・文系)
- 働き口がなかったから。(熊本県・文系)
- そもそも採用募集の求人があまりなく、募集している業種も偏っている印象だったから。(大分県・文系)
- 先が見えない部分があるから。(沖縄県・文系)

<地元で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 地元で出来れば働きたいと思っていたので、不安はあまりないです。(福岡県・文系)
- 長年過ごした場所だからある程度地理に理解もあるし知り合いも多いので不安はなかった。(福岡県・文系)
- 地元の方が友達や家族がいるから。(福岡県・文系)
- 地元が好きだから。(福岡県・文系)
- 地元で就活することに反対されなかったから。(福岡県・文系)

- 家族がいるから。(福岡県・文系)
- 家族も近くにいるので不安はない。(福岡県・理系)
- 地元の方が安心できるから。(熊本県・文系)
- 地元が好きで働きたいから。(鹿児島県・文系)
- 勤務地に大きなこだわりがなかったから。(鹿児島県・理系)

12-5 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向

九州

【九州（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答） ※九州以外出身者ベース

		n	働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	働きたい・ 計	働きたくない・ 計
九州以外出身者 全体		*(8)	25.0	12.5	50.0	12.5		25.0	62.5
出身者 以外	京阪神	*(2)	50.0		50.0			50.0	50.0
	海外	*(2)	50.0		50.0			50.0	50.0
	その他地域	*(4)	25.0		50.0	25.0		-	75.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※各地域はn数の多い上位2地域を掲載

※働きたい・計: 「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計: 「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 九州以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働きたい理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

※コメントなし

<大学キャンパス所在地で働きたくない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 実家から遠すぎるから。 (兵庫県・理系)

12-6 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度

九州

【九州（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職に対する不安度（大学生・就職先確定者／単一回答） ※九州以外出身者ベース
(%)

	就職活動	n	(不安は)あった/ある	(不安は)多少あった/ある	どちらともいえない	(不安は)あまりなかった/あまりない	(不安は)全くなかった/全くない	不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
九州以外出身者 全体	開始前	*(8)	25.0		50.0		25.0	25.0	75.0
	開始後	*(8)	12.5	12.5	50.0		25.0	25.0	75.0
九州以外出身者	京阪神	開始前	50.0		50.0			50.0	50.0
		開始後	50.0		50.0			50.0	50.0
	海外	開始前			100.0			-	100.0
		開始後			100.0			-	100.0
	その他地域	開始前	25.0	25.0		50.0		25.0	75.0
		開始後	25.0	25.0		50.0		25.0	75.0

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計:「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※各地域はn数の多い上位2地域を掲載

※不安なかった/ない・計:「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 九州以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はあった/ある理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

- 島のため何かしたとか何かあった時に未来が不安になる。
(茨城県・文系)
- 地元で働きたいから。
(大阪府・文系)

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はなかった/ない理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

- 友達がいればなんとかなる。
(愛媛県・文系)

12-7 各地域の地元に対する愛着度

九州

【九州（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）】

■ 九州出身者における地元に対する愛着度（大学生・就職先確定者／単一回答）

		n	ある	どちらかといえはあ	どちらともいえない	どちらかというとな	ない	愛着あり・計	愛着なし・計
九州出身者 全体		(82)	58.5		23.2		8.5 4.9 4.9	81.7	9.8
出身者	福岡県	*(30)	66.7		20.0		6.7 6.7	86.7	6.7
	佐賀県	*(1)						100.0	-
	長崎県	*(6)	33.3	50.0		16.7		83.3	16.7
	熊本県	*(3)	33.3	33.3		33.3		66.7	33.3
	大分県	*(2)	50.0		50.0			100.0	-
	宮崎県	-							
	鹿児島県	*(3)	66.7		33.3			66.7	33.3
	沖縄県	*(2)	100.0					100.0	-

【*】:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※愛着あり・計:「ある」+「どちらかといえはあ」

※愛着なし・計:「どちらかというとな」+「ない」

■ 地元への愛着に対する、九州出身者のコメント(自由回答) ※カッコ内は地元地域・文理別

< 地元へ愛着がある理由 >

- 便利だし特に不満もないし、ずっと過ごすことになってもいい街だと思っているから。(福岡県・文系)
- 友人も多いし、土地勘があり愛着がある。(福岡県・文系)
- たくさんの友達と思い出があるから。(福岡県・文系)
- 治安も良くて住みやすい。近くに自然もあるし都会もある。(福岡県・理系)
- 生まれ育った所で、魅力的に感じるところが多くあるから。(福岡県・理系)
- 生まれ育った地で感謝している。(佐賀県・理系)
- 幼い頃から育った場所だから。(長崎県・文系)
- 慣れ親しんだ人や環境などがあり、安心するから。(長崎県・理系)

- 住みよくて、いい土地だと思うから。(熊本県・文系)
- 住みやすさや街が魅力的だから。(大分県・文系)
- 生まれ育った街。安心感。(大分県・文系)
- 育った場所だから。(鹿児島県・理系)
- 親や親戚、友人がたくさんいて、色んな思い出があるから。(沖縄県・文系)
- 生まれ育った地の方が子育てや結婚がしやすいから。(沖縄県・文系)
- 家族や友達もいるから。(沖縄県・理系)

< 地元へ愛着がない理由 >

- 割とすんなり帰ってこれる位置にあるため、すぐ帰省できるから。(佐賀県・文系)

< どちらともいえない理由 >

- 地元の他にも愛着のある場所はあるため。(福岡県・理系)
- 今住んでいる地域の方が住みやすいが、帰省した時の家族との時間も好きなので。(熊本県・文系)

12-8 大学キャンパス所在地に対する愛着度

九州

【九州（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）】

■ 大学キャンパス所在地に対する愛着度（大学生・就職先確定者/単一回答）

		(%)						愛着あり・計	愛着なし・計
		ある	どちらかといえはあ	どちらともいえない	どちらかというとな	ない			
九州 全体		(90)	43.3	25.6	11.1	8.9	11.1	68.9	20.0
出身	九州出身者	(82)	43.9	26.8	12.2	7.3	9.8	70.7	17.1
	九州以外出身者	*(8)	37.5	12.5	25.0	25.0		50.0	50.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※愛着あり・計: 「ある」+「どちらかといえはあ」

※愛着なし・計: 「どちらかというとな」+「ない」

■ 大学キャンパス所在地への愛着に対するコメント(自由回答) ※カッコ内は地元地域・文理別

□ 九州出身者

<愛着がある理由>

- | | |
|--------------------------------|---|
| ○ ずっと同じ県なので、愛着がある。(福岡県・文系) | ○ 実家があるから。(福岡県・文系) |
| ○ 地元の大学だから。(福岡県・文系) | ○ 住みやすく、いい感じに都会で趣味の活動もしやすい。単純に便利。(佐賀県・文系) |
| ○ 地元だから。長年過ごしてきた地域だから。(福岡県・文系) | ○ 地元よりも自分の意思でいろいろ見たから。(熊本県・文系) |
| ○ 愛着があるから。(福岡県・文系) | ○ 約4年住んでいるし、こちらに友達がいるから。(大分県・文系) |
| ○ 地元が成長する可能性をもっているから。(福岡県・文系) | |

<愛着がない理由>

- | |
|------------------------|
| ○ 働きたい業界がないから。(福岡県・理系) |
|------------------------|

<どちらともいえない理由>

- | | |
|-----------------------|--|
| ○ 地元と変わらないから。(福岡県・理系) | ○ いいところではあるが、もっと都会にも行ってみたいから。(鹿児島県・理系) |
|-----------------------|--|

□ 九州以外出身者

<愛着がある理由>

- | | |
|----------------------------|---------------------------------|
| ○ 思っていたよりも楽しかったから。(大阪府・文系) | ○ 一番楽しい学生生活の思い出が詰まっている。(愛媛県・文系) |
|----------------------------|---------------------------------|

<愛着がない理由>

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| ○ バイトと勉学の思い出しかない。(茨城県・文系) | ○ 地元があるため、あまり愛着はない。(海外・文系) |
| ○ あまり住んでないから。(兵庫県・理系) | |

<どちらともいえない理由>

※コメントなし

12-9 地元および大学キャンパス所在地に対する愛着度と就職意向の関係

九州

【九州（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）】

■ 地元に対する愛着度と就職意向の関係（大学生・就職先確定者/単一回答）

□ 九州出身者ベース

		就職活動	n	(%)					働きたい・計	働きたくない・計
				働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない		
九州出身者 全体		開始前	(82)	31.7	23.2	23.2	12.2	9.8	54.9	22.0
		開始後	(82)	32.9	25.6	19.5	11.0	11.0	58.5	22.0
愛着度	愛着あり	開始前	(67)	34.3	26.9	20.9	11.9	6.0	61.2	17.9
		開始後	(67)	38.8	26.9	17.9	10.4	6.0	65.7	16.4
	愛着なし	開始前	*(8)	12.5	12.5	25.0	12.5	37.5	25.0	50.0
		開始後	*(8)	25.0	25.0	12.5	37.5		25.0	50.0
	どちらとも いえない	開始前	*(7)	28.6	42.9	14.3	14.3		28.6	28.6
		開始後	*(7)	14.3	28.6	14.3	28.6		28.6	42.9

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 大学キャンパス所在地に対する愛着度と就職意向の関係（大学生・就職先確定者/単一回答）

□ 九州以外出身者ベース

		n	(%)					働きたい・計	働きたくない・計
			働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない		
九州以外出身者 全体		*(8)	25.0	12.5	50.0	12.5		25.0	62.5
愛着度	愛着あり	*(4)	50.0	25.0	25.0			50.0	25.0
	愛着なし	*(4)	100.0					-	100.0
	どちらともいえない	-							

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

地域の雇用と経済状況

<一覧表>

資料出典

■ 学生数と初任給

「令和2年度学校基本調査」文部科学省

2020年の「大学数（短大を除く）」「学部学生数（全国、国立、公立、私立）」を掲載。

「令和元年賃金構造基本統計調査」厚生労働省

2019年の「大学卒の初任給」を掲載。

■ 人口と雇用

「平成27年国勢調査」総務省

2015年の「国勢調査人口」「産業別就業人口（総数、第1次産業、第2次産業、第3次産業）」を掲載。

「令和2年一般職業紹介状況（職業安定業務統計）」厚生労働省

2020年の「有効求人数」「有効求人倍率」を掲載。

「令和元年労働力調査」総務省統計局

2019年の「完全失業率」を掲載。

■ 産業

「平成28年経済センサス」総務省・経済産業省

2016年の「事業所数」「企業等数」を掲載。

「県民経済計算」内閣府

2017年の「県内総生産（実質）」を掲載。

1 地域の雇用と経済状況

■ 学生数と初任給

都道府県	大学数 ※短大を除く (2020年)	大学生[学部学生数](2020年)				初任給(2019年)	
		全国	国立	公立	私立	実額(円) ※地域別は 単純平均	指数 (東京を100)
全 国	795	2,623,572	435,162	139,694	2,048,716	210,200	95.3
北 海 道	37	79,409	25,263	6,026	48,120	199,000	90.2
北海道・計	37	79,409	25,263	6,026	48,120	199,000	90.2
青 森	10	15,400	5,916	2,196	7,288	190,200	86.3
岩 手	6	11,489	4,632	1,941	4,916	193,200	87.6
宮 城	14	49,410	12,182	1,788	35,440	207,000	93.9
秋 田	7	8,884	4,370	2,946	1,568	190,100	86.2
山 形	6	11,723	7,389	585	3,749	192,600	87.3
福 島	8	14,288	4,110	2,212	7,966	200,700	91.0
東北・計	51	111,194	38,599	11,668	60,927	195,633	88.7
茨 城	10	30,258	16,936	704	12,618	202,700	91.9
栃 木	9	20,388	4,037	—	16,351	206,500	93.7
群 馬	14	28,312	5,082	6,795	16,435	204,800	92.9
北関東・計	33	78,958	26,055	7,499	45,404	204,667	92.8
埼 玉	28	111,852	6,804	1,667	103,381	210,400	95.4
千 葉	27	104,866	10,756	735	93,375	211,700	96.0
東 京	143	673,683	45,882	6,852	620,949	220,500	100.0
神 奈 川	31	174,710	7,307	5,220	162,183	210,800	95.6
首都圏・計	229	1,065,111	70,749	14,474	979,888	213,350	96.8
新 潟	21	27,153	11,977	2,629	12,547	199,600	90.5
富 山	5	10,739	7,942	1,688	1,109	204,200	92.6
石 川	13	27,369	7,799	2,237	17,333	200,700	91.0
福 井	6	10,068	3,944	1,915	4,209	201,900	91.6
山 梨	7	16,126	3,768	4,622	7,736	199,100	90.3
長 野	10	16,388	8,864	3,853	3,671	200,000	90.7
北陸・甲信越・計	62	107,843	44,294	16,944	46,605	200,917	91.1
岐 阜	13	19,827	5,662	984	13,181	199,200	90.3
静 岡	13	33,809	9,533	4,273	20,003	205,800	93.3
愛 知	51	177,380	18,582	7,957	150,841	210,100	95.3
三 重	7	14,064	5,960	408	7,696	206,100	93.5
東海・計	84	245,080	39,737	13,622	191,721	205,300	93.1
京 都	34	141,870	16,946	4,336	120,588	206,600	93.7
大 阪	55	226,452	19,144	12,500	194,808	210,100	95.3
兵 庫	36	116,299	12,200	7,906	96,193	202,600	91.9
京阪神・計	125	484,621	48,290	24,742	411,589	206,433	93.6
滋 賀	9	31,100	4,457	2,607	24,036	207,900	94.3
奈 良	11	20,655	3,275	1,682	15,698	203,500	92.3
和 歌 山	4	7,524	3,966	948	2,610	193,500	87.8
近畿・計	24	59,279	11,698	5,237	42,344	201,633	91.4
鳥 取	3	6,736	5,159	1,238	339	191,200	86.7
島 根	2	7,098	5,310	1,788	—	192,800	87.4
岡 山	18	39,347	10,105	2,124	27,118	206,300	93.6
広 島	20	55,652	10,678	6,664	38,310	206,200	93.5
山 口	10	18,546	8,659	4,689	5,198	198,300	89.9
中国・計	53	127,379	39,911	16,503	70,965	198,960	90.2
徳 島	4	11,867	6,449	—	5,418	193,700	87.8
香 川	4	9,129	5,609	360	3,160	200,300	90.8
愛 媛	5	16,254	8,062	404	7,788	193,100	87.6
高 知	5	9,086	4,965	3,765	356	193,700	87.8
四国・計	18	46,336	25,085	4,529	16,722	195,200	88.5
福 岡	34	110,156	18,371	8,908	82,877	203,700	92.4
佐 賀	2	7,741	5,839	—	1,902	191,600	86.9
長 崎	8	17,128	7,488	2,955	6,685	195,400	88.6
熊 本	9	24,771	7,652	2,134	14,985	197,000	89.3
大 分	5	15,278	4,887	331	10,060	191,400	86.8
宮 崎	7	9,924	4,654	1,311	3,959	188,000	85.3
鹿 児 島	6	15,432	9,496	—	5,936	191,800	87.0
沖 縄	8	17,932	7,094	2,811	8,027	175,000	79.4
九州・計	79	218,362	65,481	18,450	134,431	191,738	87.0

資料出典：「令和2年度学校基本調査」文部科学省、「令和元年賃金構造基本統計調査」厚生労働省

2 地域の雇用と経済状況

■ 人口と雇用

都道府県	国勢調査 人口 (2015年)	産業別就業人口(2015年)				求人状況(2020年)		完全失業率 (2019年)
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	有効求人数	有効求人 倍率	
全 国	127,094,745	58,919,036	2,221,699	13,920,834	39,614,567	2,161,164	1.18	2.4
北 海 道	5,381,733	2,435,098	170,336	411,569	1,718,253	89,256	1.03	2.6
北海道・計	5,381,733	2,435,098	170,336	411,569	1,718,253	89,256	1.03	2.6
青 森	1,308,265	625,970	75,300	124,032	407,585	23,401	0.99	2.7
岩 手	1,279,594	636,329	67,731	159,640	400,306	23,136	1.09	2.1
宮 城	2,333,899	1,077,927	47,017	246,510	760,125	43,295	1.26	2.5
秋 田	1,023,119	482,867	46,456	115,978	312,620	21,131	1.29	2.8
山 形	1,123,891	562,087	51,681	159,873	338,284	20,710	1.15	1.7
福 島	1,914,039	922,133	59,780	271,326	555,204	34,883	1.25	2.1
東北・計	8,982,807	4,307,313	347,965	1,077,359	2,774,124	166,556	1.17	2.3
茨 城	2,916,976	1,400,684	78,996	399,707	864,715	47,759	1.33	2.3
栃 木	1,974,255	963,969	53,177	296,120	578,864	33,667	1.06	2.2
群 馬	1,973,115	966,060	47,943	297,919	591,710	32,590	1.26	2.3
北関東・計	6,864,346	3,330,713	180,116	993,746	2,035,289	114,016	1.22	2.3
埼 玉	7,266,534	3,484,648	55,488	803,861	2,367,338	84,860	1.00	2.3
千 葉	6,222,666	2,879,944	80,221	559,952	2,082,474	68,962	0.98	2.1
東 京	13,515,271	5,858,959	22,690	898,380	4,226,110	266,790	1.45	2.3
神 奈 川	9,126,214	4,121,817	34,368	867,104	2,970,267	86,732	0.87	2.1
首都圏・計	36,130,685	16,345,368	192,767	3,129,297	11,646,189	507,344	1.08	2.2
新 潟	2,304,264	1,140,840	65,717	323,075	728,878	44,352	1.28	2.1
富 山	1,066,328	538,839	17,599	178,261	334,575	20,202	1.31	1.7
石 川	1,154,008	572,661	17,289	156,786	375,106	22,618	1.31	1.6
福 井	786,740	399,169	14,826	122,602	254,676	17,396	1.64	1.4
山 梨	834,930	408,814	29,367	113,674	257,263	14,107	1.05	2.0
長野	2,098,804	1,069,860	96,899	304,510	643,203	38,894	1.16	1.9
北陸・甲信越・計	8,245,074	4,130,183	241,697	1,198,908	2,593,701	157,569	1.29	1.8
岐 阜	2,031,903	1,015,916	31,350	326,393	627,696	38,544	1.39	1.3
静 岡	3,700,305	1,865,154	70,905	600,751	1,136,779	56,070	1.04	2.0
愛 知	7,483,128	3,668,611	75,997	1,174,385	2,249,542	119,159	1.21	1.9
三 重	1,815,865	872,773	31,229	270,322	541,969	28,953	1.16	1.2
東海・計	15,031,201	7,422,454	209,481	2,371,851	4,555,986	242,726	1.20	1.6
京 都	2,610,353	1,192,645	24,472	257,071	807,002	49,661	1.17	2.3
大 阪	8,839,469	3,777,655	19,067	837,772	2,588,183	186,010	1.29	2.9
兵 庫	5,534,800	2,443,786	48,098	609,949	1,685,535	80,168	1.04	2.3
京阪神・計	16,984,622	7,414,086	91,637	1,704,792	5,080,720	315,839	1.17	2.5
滋 賀	1,412,916	677,976	17,935	220,904	414,488	20,853	0.95	1.9
奈 良	1,364,316	590,818	15,507	133,653	422,971	21,285	1.21	1.9
和 歌 山	963,579	445,326	38,997	96,639	297,145	15,107	1.05	1.6
近畿・計	3,740,811	1,714,120	72,439	451,196	1,134,604	57,245	1.07	1.8
鳥 取	573,441	280,925	24,671	59,764	187,826	12,747	1.32	2.3
島 根	694,352	342,994	26,608	77,033	230,774	16,276	1.46	1.9
岡 山	1,921,525	900,871	41,206	234,984	580,527	44,328	1.59	2.3
広 島	2,843,990	1,336,568	41,312	347,007	904,269	61,046	1.42	2.4
山 口	1,404,729	645,035	31,011	165,051	435,596	24,900	1.27	1.8
中国・計	7,438,037	3,506,393	164,808	883,839	2,338,992	159,297	1.41	2.1
徳 島	755,733	342,906	28,086	80,079	223,895	14,459	1.16	1.9
香 川	976,263	452,644	23,823	113,711	301,401	21,504	1.42	2.0
愛 媛	1,385,262	642,741	47,194	148,409	416,461	27,949	1.33	1.6
高 知	728,276	323,408	36,923	53,755	222,070	12,966	1.03	1.9
四国・計	3,845,534	1,761,699	136,026	395,954	1,163,827	76,878	1.24	1.9
福 岡	5,101,556	2,254,095	62,642	454,485	1,624,909	97,802	1.15	2.8
佐 賀	832,832	410,237	34,634	96,255	266,782	16,204	1.09	1.9
長 崎	1,377,187	644,154	47,812	125,674	450,488	22,532	0.98	2.2
熊 本	1,786,170	834,257	80,001	171,591	563,243	33,806	1.23	2.7
大 分	1,166,338	546,167	36,475	121,915	363,361	22,008	1.19	2.0
宮 崎	1,104,069	519,210	56,021	107,057	345,159	23,411	1.18	1.6
鹿 児 島	1,648,177	753,855	70,249	143,838	525,606	36,157	1.14	2.4
沖 縄	1,433,566	589,634	26,593	81,508	433,334	22,520	0.81	2.7
九州・計	14,449,895	6,551,609	414,427	1,302,323	4,572,882	274,440	1.10	2.3

資料出典：「平成27年国勢調査」総務省、「令和2年一般職業紹介状況（職業安定業務統計）」厚生労働省、
「令和元年労働力調査」総務省統計局

3 地域の雇用と経済状況

■ 産業

※地域計は地域平均を100、各都道府県は全国平均を100として指数化

都道府県	事業所数		企業等数		県内総生産(実質)	
	総数 (2016年)	指数	総数 (2016年)	指数	実額(100万円) (2017年)	指数
全 国	5,578,975	—	3,856,457	—	545,470,806	—
北 海 道	233,168	196.4	156,475	190.7	18,620,561	160.5
北海道・計	233,168	46.0	156,475	44.6	18,620,561	37.6
青 森	59,069	49.8	42,645	52.0	4,293,542	37.0
岩 手	59,451	50.1	40,583	49.5	4,457,328	38.4
宮 城	102,026	86.0	63,706	77.6	9,204,967	79.3
秋 田	49,432	41.6	36,036	43.9	3,438,093	29.6
山 形	56,551	47.6	42,293	51.5	4,175,051	36.0
福 島	88,128	74.2	62,982	76.8	7,744,578	66.7
東北・計	414,657	81.8	288,245	82.2	33,313,559	67.2
茨 城	118,031	99.4	84,370	102.8	13,191,502	113.7
栃 木	88,332	74.4	63,959	77.9	8,843,535	76.2
群 馬	92,006	77.5	69,301	84.5	8,601,050	74.1
北関東・計	298,369	58.8	217,630	62.1	30,636,087	61.8
埼 玉	250,834	211.3	170,223	207.5	22,893,271	197.3
千 葉	196,579	165.6	128,794	157.0	20,163,505	173.8
東 京	685,615	577.6	441,538	538.1	105,376,778	908.1
神 奈 川	307,269	258.9	199,200	242.8	34,636,012	298.5
首都圏・計	1,440,297	284.0	939,755	268.1	183,069,566	369.2
新 潟	114,895	96.8	83,233	101.4	8,622,568	74.3
富 山	52,660	44.4	38,142	46.5	4,427,752	38.2
石 川	61,301	51.6	44,201	53.9	4,537,345	39.1
福 井	42,443	35.8	32,185	39.2	3,219,200	27.7
山 梨	43,173	36.4	33,065	40.3	3,345,844	28.8
長 野	107,916	90.9	78,822	96.1	8,223,754	70.9
北陸・甲信越・計	422,388	83.3	309,648	88.3	32,376,463	65.3
岐 阜	100,331	84.5	76,053	92.7	7,534,883	64.9
静 岡	174,850	147.3	127,399	155.3	16,793,435	144.7
愛 知	322,820	272.0	220,388	268.6	38,624,871	332.8
三 重	79,387	66.9	56,508	68.9	7,970,124	68.7
東海・計	677,388	133.6	480,348	137.0	70,923,313	143.0
京 都	118,716	100.0	86,935	106.0	10,504,450	90.5
大 阪	422,568	356.0	287,004	349.8	38,974,885	335.9
兵 庫	222,343	187.3	155,699	189.8	20,739,565	178.7
京阪神・計	763,627	150.6	529,638	151.1	70,218,900	141.6
滋 賀	56,655	47.7	39,348	48.0	6,347,904	54.7
奈 良	48,235	40.6	34,901	42.5	3,611,713	31.1
和 歌 山	48,218	40.6	37,388	45.6	3,314,986	28.6
近畿・計	153,108	30.2	111,637	31.8	13,274,603	26.8
鳥 取	26,446	22.3	18,006	21.9	1,855,573	16.0
島 根	35,476	29.9	24,969	30.4	2,388,154	20.6
岡 山	83,415	70.3	57,183	69.7	7,502,333	64.6
広 島	131,074	110.4	89,748	109.4	11,404,356	98.3
山 口	62,774	52.9	43,396	52.9	6,165,078	53.1
中国・計	339,185	66.9	233,302	66.5	29,315,494	59.1
徳 島	37,021	31.2	27,936	34.0	3,072,227	26.5
香 川	47,893	40.3	33,810	41.2	3,750,895	32.3
愛 媛	65,223	54.9	47,535	57.9	4,943,344	42.6
高 知	36,239	30.5	27,086	33.0	2,324,254	20.0
四国・計	186,376	36.7	136,367	38.9	14,090,720	28.4
福 岡	223,008	187.9	145,845	177.7	18,990,258	163.6
佐 賀	38,131	32.1	27,232	33.2	2,858,800	24.6
長 崎	63,159	53.2	45,885	55.9	4,399,174	37.9
熊 本	74,104	62.4	52,962	64.5	5,847,795	50.4
大 分	54,443	45.9	38,694	47.2	4,296,580	37.0
宮 崎	52,663	44.4	38,235	46.6	3,630,513	31.3
鹿 児 島	77,256	65.1	54,904	66.9	5,285,299	45.5
沖 縄	67,648	57.0	49,655	60.5	4,266,444	36.8
九州・計	650,412	128.2	453,412	129.3	49,574,863	100.0

資料出典：「平成28年経済センサス」総務省・経済産業省、「県民経済計算」内閣府

大学生の地域間移動に関するレポート2021

2021年3月

株式会社リクルートキャリア

就職みらい研究所

<http://data.recruitcareer.co.jp>

【転載等の連絡先】

就職みらい研究所サイト内 問い合わせフォーム

<https://rec.fofa.jp/rcasmk/a.p/115>

※ご使用に際しては必ずご一報ください。



大学生の地域間移動に関するレポート 2021
2021年3月発行
株式会社リクルートキャリア
就職みらい研究所
<http://data.recruitcareer.co.jp/>